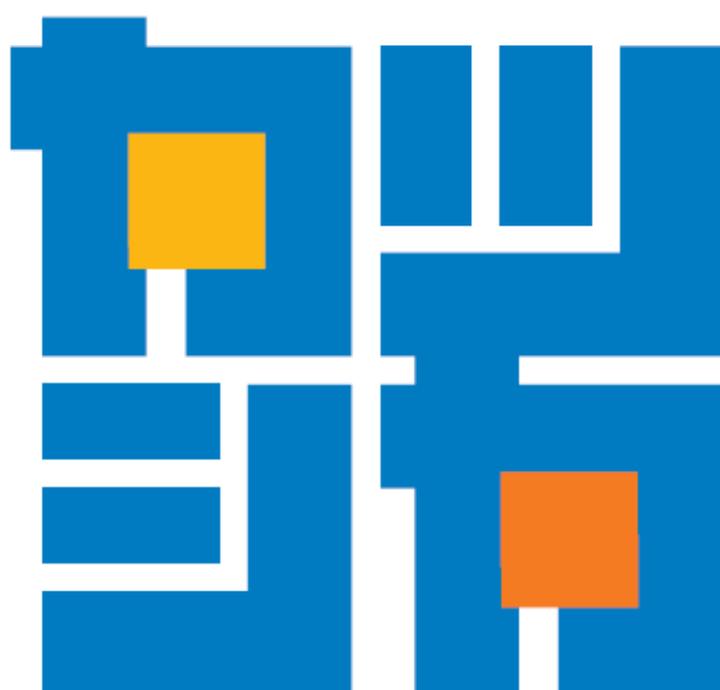


葛飾の図書館

平成29年度 事業年報



Katsushika
City Libraries

葛飾区立図書館



葛飾区立図書館

【表紙記載の「葛飾区立図書館のシンボルマーク」について】

葛飾区立図書館のシンボルマークは、「葛飾」のカタカナ表記「カツシカ」をモチーフに作成しました。

イメージは、庶民を守った火消しの絆纏（はんてん）などに使用されていた、江戸時代の「角文字」です。「葛飾区を中心となり、区を守り、葛飾区の情報発信の中心地となる図書館」、「区民のための図書館」を表現しています。

メインカラーは葛飾区のイメージカラーである、クリーンと知性を表すライト・ブルー。

2つの「カ」の中にある四角系のカラーは、それぞれいきいきとした情熱を表すオレンジ、未来をかざす光明を表すイエローです。

目次

1	葛飾区の概要	1
2	図書館のあゆみ	
	(1) 葛飾区立図書館のあゆみ	2
	(2) 葛飾区立図書館 システムのあゆみ	20
3	施設の概要	25
4	組織図	29
5	開館時間・休館日	30
6	各サービスの説明	
	(1) 一般サービス	31
	(2) 児童サービス	32
	(3) ヤングアダルト (YA) サービス	32
	(4) 視聴覚 (AV) サービス	33
	(5) インターネットサービス	33
	(6) 団体貸出サービス	35
	(7) ハンディキャップサービス	35
	(8) 広報活動	36
	(9) 自主活動グループの支援	37
	(10) リサイクルコーナー	37
	(11) 学校との連携・学校図書館支援	38
	(12) 学校図書館ボランティアへの支援	38
	(13) 大学図書館との連携	38
	(14) ビジネス支援サービス	39
	(15) 「かつしかデジタルライブラリー」の公開	42
	(16) 医療・健康情報サービス	43
	(17) 図書館海援隊	43
	(18) 葛飾図書館友の会	44
	(19) 中央図書館及び立石図書館 年末年始開館の取組	44
7	平成29年度の事業報告	
	(1) 一般サービス委員会	45
	(2) YAサービス委員会	45
	(3) 児童サービス委員会	46
	(4) 資料収集委員会	46
	(5) ハンディキャップサービス委員会	47
	(6) 図書館職員のための新任研修・現任研修	48
8	行事実績	
	(1) 一般向け行事	49
	(2) 子ども向け行事	53
	(3) 中・高校生向け行事	58
	(4) 子どもから大人までの行事	59
	(5) ボランティア養成関連行事	60
	(6) 中央図書館 秋の読書週間特別イベント	63
	(7) お花茶屋図書館 40周年記念イベント	63
	(8) 上小松図書館 40周年記念イベント	64

(9) 鎌倉図書館 30 周年記念イベント	・ ・ ・ ・ ・	6 4
(10) 新宿図書センター休館イベント	・ ・ ・ ・ ・	6 4
(11) その他	・ ・ ・ ・ ・	6 4
9 各種統計		
(1) サービス実績	・ ・ ・ ・ ・	6 6
(2) 登録者所在内訳	・ ・ ・ ・ ・	6 6
(3) 図書館資料費推移（決算額）	・ ・ ・ ・ ・	6 7
(4) 登録者の推移	・ ・ ・ ・ ・	6 9
(5) 図書館別来館者数・平均来館者数	・ ・ ・ ・ ・	6 9
(6) 蔵書数の推移	・ ・ ・ ・ ・	7 0
(7) 資料統計 館別蔵書・所蔵数	・ ・ ・ ・ ・	7 0
(8) 図書・雑誌貸出冊数の推移	・ ・ ・ ・ ・	7 1
(9) 分野別図書・雑誌貸出冊数表	・ ・ ・ ・ ・	7 2
(10) AV（視聴覚）資料利用状況	・ ・ ・ ・ ・	7 2
(11) 団体貸出の利用状況	・ ・ ・ ・ ・	7 2
(12) 外国語図書 館別言語別図書蔵書数	・ ・ ・ ・ ・	7 3
(13) レファレンス受付数	・ ・ ・ ・ ・	7 3
(14) 予約・リクエスト・相互貸借統計	・ ・ ・ ・ ・	7 3
(15) 蔵書点検	・ ・ ・ ・ ・	7 4
(16) 図書・雑誌・AV受入数・図書除籍数	・ ・ ・ ・ ・	7 5
(17) ハンディキャップサービスの利用状況	・ ・ ・ ・ ・	7 5
(18) 中央図書館個人閲覧席・ 利用者用インターネット利用者数	・ ・ ・ ・ ・	7 6
(19) メール通知サービス登録者数	・ ・ ・ ・ ・	7 6
(20) 利用カードパスワード登録者数	・ ・ ・ ・ ・	7 6
(21) E-mailアドレス登録者数	・ ・ ・ ・ ・	7 6
(22) 年末年始（12月31日～1月3日）開館実績	・ ・ ・ ・ ・	7 6
(23) 貸出ベスト		
一般図書	・ ・ ・ ・ ・	7 7
児童図書	・ ・ ・ ・ ・	7 8
AV（CD）	・ ・ ・ ・ ・	7 9
AV（DVD）	・ ・ ・ ・ ・	8 0
10 葛飾区立図書館関係例規集		
葛飾区立図書館設置条例	・ ・ ・ ・ ・	8 1
葛飾区立図書館館則	・ ・ ・ ・ ・	8 2
葛飾区立図書館処務規程	・ ・ ・ ・ ・	8 6

1 葛飾区の概要

○ 位置

日本橋の全国里程元標から区の中心地点(京成青砥駅)まで、およそ 10.1 キロメートル、東は江戸川を境に千葉県松戸市に、西は足立区・墨田区、南は江戸川区、北は大場川を境として埼玉県八潮市・三郷市にそれぞれ接している。

○ 地勢

地形は南北にやや長く9.8km、東西は約7.3km、面積は34.80km²と23区中7番目の広さもち、区部の約5.5%を占めている。

区全体が平坦な土地で、海拔2.5mの水元、柴又地区から、マイナス1mの新小岩地区へと北から南へわずかながら傾斜している。区の北側には大場川、東には江戸川、中ほどには中川と新中川が流れ、そして西側から南側には荒川と綾瀬川が流れ、綾瀬川は東四つ木地区で中川と合流している。

○ 区の人口

461,060人(男 230,641人、女 230,419人)

○ 世帯数

231,093世帯

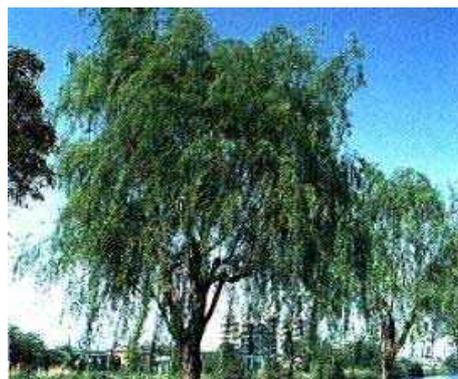
○ 区の花

花しょうぶ



○ 区の木

しだれやなぎ



(平成30年4月1日現在)

2 図書館のあゆみ

(1) 葛飾区立図書館のあゆみ

昭和	月	
24	1	本区最初の図書館として、本田町17番地に葛飾図書館（現・立石図書館）開設。面積90㎡余、約3,000冊の蔵書で発足。入館料大人2円、子ども1円。（当時ハガキ1枚2円）
25	4	「図書館法」の制定により、入館料の徴収を廃止。
26	3	第1回レコードコンサート開始。クラシック、ポピュラーそれぞれ解説者をつけて、土曜日の夜、閉館後に開催。（現・立石図書館）
28	4	団体貸出業務開始。各分野の図書を詰め合わせた10冊を1パックとし、50冊まで1ヶ月貸し出す。
30	7	隣接の旧本田職業安定所の建物を改築して現在地（立石一丁目9番1号）に移転。
35	4	夜間開館（午後6時まで）始まる。貸出冊数1人2冊とし、貸出期間10日間とする。
39	4	平日の開館時間を、午後8時までに延長。
42	4	旧新宿支所跡（新宿三丁目7番1号）に「葛飾区教育センター」を開設。センター内に教育研究所などと併設で、葛飾区立葛飾図書館開館（4月20日）。貸出方式にブラウン方式を採用。（以後全館この方式となる） 旧葛飾図書館は「葛飾区立立石図書館」に改称。
	5	葛飾図書館内に郷土資料室を開設。
	9	団体貸出業務を立石図書館から葛飾図書館へ移管。（5人以上を1団体とし、1口10冊、5口まで1ヶ月間貸出。） 読書週間中に、葛飾図書館で初めて講演会及び映画会を行う。（講師は、秋山ちえ子氏「家庭と読書」ほか。）（他館は昭和54年度から）
43	5	レコードの購入開始。16ミリフィルム、映写機の貸出開始。葛飾図書館で土曜レコードコンサート開始。
	9	「葛飾図書館報」創刊。
44	6	団体貸出用配本車配備。「電話一本で本の出前」のキャッチフレーズにより貸出サービスの広域化を図る。午前中受けたリストに基づき午後配本。
	8	電子コピーによる複写サービス開始。
	9	読書週間行事として郷土史講座開催。以後、毎年2日間にわたり開催。
45	5	入館票を廃止し、入館札（プラスチック製）により閲覧室は座席指定となる。児童室は全廃。 レコードコンサートにクラシック、ポピュラー各解説者がつく。（葛飾図書館）

昭和	月	
46	4	図書の予約制度を導入。
	7	児童向けに図書館PRのためのキャラバン実施。(葛飾図書館)
	11	立石図書館、改築のため休館。
47	7	視覚障害者のための点字図書の収集、貸出開始。1人5冊まで1ヶ月間。夏休み期間中、レコードの館外貸出開始。(葛飾図書館)
	8	「葛飾図書館報」の名称を、第8号から「花しょうぶ」と改名。
48	4	貸出冊数を2冊から3冊(児童室は4冊)に、貸出期間を2週間とする。
	5	立石図書館改築工事竣工、1日業務再開。旧図書館の4倍以上の規模となる。
49	6	団体貸出の電話受付を廃止し、来館選定方式となる。
51	8	高校生以上を対象にレコードの貸出開始。(葛飾図書館)1回2枚、期間1週間。
52	6	1日、お花茶屋図書館開館(お花茶屋二丁目1番15号)。障害者用設備設置。
	10	1日、都営住宅1階に上小松図書館開館(東新小岩三丁目12番1号)。
54	4	レコードの貸出を中学生以上とする。(葛飾図書館)
55	2	「葛飾区基本計画」策定。この計画により図書館建設及び、蔵書目標の骨子固まる。(中央館1館・16万冊、地域館6館・5万ないし7万冊)学級招待をはじめて実施。(立石図書館)
56	7	立石図書館にレコード、カセットテープの館内利用コーナー及び参考図書コーナーを設置。
	10	1日、都営住宅1・2階に亀有図書館開館(亀有一丁目17番5号)。
57	4	カセットテープの貸出開始。1回2本、期間1週間。(葛飾図書館)
	6	1日、水元保健相談所と併設して水元図書館開館(水元一丁目7番3号)。
58	3	図書の年間個人貸出冊数、6館合計で100万冊を超える。
	5	一般室図書の貸出冊数を児童室と同様に4冊とする。期間2週間。
	9	視覚障害者にカセットテープの貸出開始。(葛飾図書館)連絡車による宅配。電話でも申し込みを受け付ける。
59		園招待を初めて実施。(水元図書館)
	12	葛飾区教育センターの改修工事始まる。(出張所分室、東福祉事務所の移転を機会に、葛飾図書館の拡充整備を行う。)
60	11	葛飾図書館、改修工事完了。障害者用設備(対面朗読室、録音室等)設置。区内全域をカバーする図書館のセンターとして始動する。
	12	区立図書館の事務改善及び機械化検討委員会発足。
61	4	視覚障害者への対面朗読サービス開始。
	10	区立図書館の電算化に向けて、システム構築部発足。

昭和	月	
62	4	一般事務の事務事業の改善、充実を目的として、一般室事務研究会を発足。 児童事務の事務事業の改善、充実を目的として、児童室事務研究会を発足。
	6	25日、鎌倉図書館開館（鎌倉二丁目4番5号）。区立図書館で初めてCD購入。 同日、葛飾、立石、鎌倉3館によるオンラインサービス開始。23区初の利用者用端末を設置。 図書の出借冊数を6冊までに変更。期間は従来どおり2週間。
63	4	雑誌の収集分担・保存等の検討のため、雑誌担当者会を発足。 葛飾図書館以外でのCD、カセットテープ及びレコードの出借に向けてAV担当者会を発足。
	6	1日、お花茶屋、上小松、亀有、水元各館の電算化により、葛飾区立図書館7館全館オンラインサービス開始。 16日、葛飾図書館に「葛飾区コーナー」を設置。朝日新聞に掲載される。 (6月11日朝刊) 「葛飾区コーナー」には、①葛飾区についての記述のある図書、②葛飾区の地名がのっている図書、③葛飾区在住の画家、工芸家等の作品が掲載されている図書、④葛飾区内に在住している人の著作（過去に在住した人を含む）を置く。設置時約130冊。
	7	区内の小学生に対し、学校を通じて夏休み向けパンフレット、推薦図書リスト「むぎわらぼうし」を配布、図書館利用を呼びかける。
平成		
元	1	区立図書館全館で、CD、カセットテープ及びレコードのコンピュータによる貸し出しに向けて準備を開始。
	4	1日、葛飾図書館組織改正。奉仕係、資料係及び主査を廃止し、図書館サービス主査3人を新設。（主査3人の事務分掌は、一般奉仕、児童奉仕、電算・広報・調整とする。） 新聞の区内図書館関連記事の切り抜きを開始。 区立図書館のPR活動の促進を目的とする広報委員会を発足。 資料収集について検討する資料委員会を発足。 電算システムの改善、開発に向けて電算委員会を発足。
	7	1日、区立図書館全7館の平日の児童室開室時刻を、それまでの午後1時から、一般室と同様午前9時からとする。
	8	4日、水元図書館で、小学生が「一日図書館員」を体験。

平成	月	
元	11	<p>1日、区立図書館全館で、CD、カセットテープ及びレコードのコンピュータによる館外貸出を開始。（開始時の所蔵は、CD5,507枚、カセットテープ10,628巻、レコード8,356枚。）貸出点数はCD、カセットテープ合わせて1人2点まで、レコードは制限なしとした。貸出期間は図書と同じく2週間。産業経済新聞に掲載される。（10月26日朝刊）</p> <p>CDの貸し出しが11月1ヶ月間で1.4回と好調。</p> <p>同日、葛飾図書館のCD、カセットテープ及びレコードの貸出カウンターを2階の一般図書カウンターに移し統合した。これに伴い、貸出時間を午後5時から午後8時まで延長。</p>
2	1	<p>区立図書館全7館に特設コーナーを設置。テーマは葛飾「地方出版物」、立石「戦争と平和」、お花茶屋「実年」、上小松「外国語」、亀有「環境問題」、水元「ヤングレファレンス」、鎌倉「消費者」。葛飾図書館の地方出版物コーナーが読売新聞に掲載される。（1月26日朝刊）</p> <p>葛飾図書館に洋書コーナーを設置。ビジュアルなものや世界の名作、日本を紹介したものを中心に新規購入した750冊を加え、1,200冊を備える。</p>
	4	<p>図書、雑誌の貸出冊数の制限を撤廃。CDとカセットテープの貸し出しも4点までに拡大。</p> <p>障害者に対する区立図書館のサービスを検討する障害者サービス委員会発足。</p>
	7	<p>1日、CD、カセットテープの予約サービスを開始。受付は、自館所蔵分のみ。</p>
	10	<p>区立図書館全7館において、蔵書の収集分担を開始。</p>
	11	<p>1日、登録申し込みの際に必要な生年月日を生年のみとした。</p>
3	1	<p>5日、CD、カセットテープを他の図書館から取り寄せるサービスを開始。これにより予約受付は、全館の資料が対象になると同時に、返却も任意の館にすることを可能とした。</p> <p>区立図書館全7館において、文庫本の収集分担を開始。葛飾「ちくま文庫」、立石「PHP文庫」、お花茶屋「福武文庫」、上小松「知的生き方文庫、講談社英語文庫」、亀有「河出文庫」、水元「同時代ライブラリー」、鎌倉「講談社学術・文芸文庫」。</p>
	3	<p>「郷土と天文の博物館」の開設に伴い、郷土資料室所蔵の資料を同博物館に移管することとなり、葛飾図書館内に設置されていた郷土資料室を廃止した。</p>

平成	月	
3	6 7 11	CD-ROMの収集を開始。 ビデオソフト及びレーザーディスクの収集を開始。 ビデオ映写機を地域館6館にリースで設置。 ビデオ映写機を教育センター第1会議室にリースで設置。 音訳ボランティア中級講座を開催。
4	1 12	葛飾図書館2階の郷土資料室跡を改修し、生活、学習、スポーツ、レクリエーション等区民に役立つ各種の情報資料（主として図書、雑誌）を集めた、情報コーナーを設置。 区立図書館電算システムを新規機種へ移行。（第1回バージョンアップ）（同時に女性センター図書資料室とのオンラインを開設し、資料の相互貸借を実施） 利用者開放端末「はてなくん」を設置。
5	3 7 8	葛飾図書館の児童室前庭を緑陰閲覧室として整備し、利用者へ開放。 各館代表者で構成する図書収集方針策定委員会を発足。 小学生の「一日図書館員」を全館で実施。
6	11	葛飾図書館（教育センターホール）で「図書のリサイクル市」を試行。2日間で来場者数2,973人、22,332冊（内訳：一般書14,882冊・児童書4,230冊・雑誌3,220冊）の本を提供。 地域館で、視覚障害者に対する宅配サービスを試行実施。
7	1 5	葛飾図書館で、ビデオテープの貸出開始。新規購入200巻を加え、928巻を備える。貸し出しは1人1巻で1週間。 朗読ボランティア初級養成講座を開催。 葛飾図書館で、ビデオテープの貸出開始。新規購入200巻を加え、928巻を備える。貸出は1人1巻で1週間。 5 図書館システムのバージョンアップに向けて電算委員会発足。（現状の問題点をアンケートに集約し、各メーカー及び自治体を視察。）
8	5 12	朗読ボランティア中級養成講座（全10回）を開催。 7日、四つ木地区図書館開館。（四つ木四丁目8番1号 よつぎ小学校内） 葛飾図書館の分館とする。
9	8 11	葛飾図書館の2箇所目の分館として、西水元地区図書館設立工事着工。 「本のリサイクル市」を亀有図書館で単独開催。1日で来場者数820人、4,500冊 （内訳：一般書2,500冊・児童書1,500冊・雑誌500冊）の本を提供。

平成	月	
10	4	<p>第3日曜日を開館日とする。(地区図書館を除く)</p> <p>館内整理日を第4木曜日とする。</p> <p>対面朗読と肢体不自由者への宅配を開始。</p> <p>視覚障害者・音訳ボランティア・点訳ボランティア・図書館職員による四者懇談会を開催。</p> <p>文庫目録、要項を作成。</p>
11	1	<p>電算システム新機種へ移行。(第2回バージョンアップ)</p> <p>ソフトは2000年対応を含め、部分開発をする。</p> <p>AVマーク(AV-NOCS)の導入及び図書マーク(日販マーク)のバージョンアップ。</p> <p>ISBN総合目録に加わり、相互協力を強化した。各館にPCを設置し、都立図書館蔵書目録(METLICS)が検索可能になる。</p>
	6	<p>1日、西水元地区図書館開館。(西水元二丁目2番8号 西水元あやめ園内)</p> <p>葛飾図書館の分館とする。</p>
12	4	<p>葛飾図書館の組織を改正。(管理係・一般サービス係・児童サービス係から、管理係・調整係・図書館サービス係となる。)</p> <p>四つ木・西水元地区図書館の第3日曜日を開館し、土曜・日曜の開館時間を午前10時から午後5時までとする。</p> <p>返却期限の過ぎている資料がある場合は、新たに資料の貸出は行わないこととする。</p> <p>ビデオソフトの貸出期間を2週間とする。</p> <p>葛飾図書館において、国会・都立図書館等の蔵書がインターネットで検索可能になる。</p> <p>組織改正に伴い、各館で行っていた資料の選定を、葛飾図書館における集中選定とし、事務の効率化を図る。</p> <p>資料の装備を委託から直営に切り替える。</p> <p>一般公募による非常勤職員を初めて採用。(24名)</p>
	9	<p>利用案内の英語版を改定。中国語版・ひらがな版を新たに作成。</p> <p>お花茶屋図書館耐震及び空調設備改修工事实施。(9/20~11/24 休館)</p>
	11	<p>子ども読書年企画事業として、連続講演会を開催。</p> <p>「むぎわらぼうしの12年展」を葛飾図書館ロビーにて同時開催。</p> <p>子ども読書年記念リーフレット「いっぽ いっぽ」を作成。</p>

平成	月	
13	3	教育研究所が、旧明石小学校へ移転。 かつしかFMで、月2回（第2・第4水曜日） 図書館の放送時間を新設。
	4	教育研究所移転により図書館単独施設となる。教育センターの名称を変更し、葛飾図書館とする。 地域館・地区館において、葛飾図書館所蔵のビデオテープの予約による貸出開始。 地域館・地区館において、国会・都立図書館等の蔵書がインターネットで検索可能になる。 葛飾区音訳ボランティア作成・校正済の録音テープを初めて都立図書館に登録。
	6	亀有図書館冷暖房設備改修工事实施。（6/5～7/9 休館） 障害者サービスの利用案内（墨字版）を作成。
	7	1日から葛飾図書館1階エントランスにて、検定前の小・中学校教科書の展示会を開催。 19日、葛飾ゆかりの作家 中島梓氏の御母堂よりその著作の寄贈を受ける。
	9	録音図書全国総合目録への参加。5作品を登録。
	10	庁内レファレンスサービス事業を開始。 葛飾ケーブルテレビで、新刊本の紹介開始。 紛失・汚破損マニュアルを改訂。
	12	葛飾区立図書館の所蔵するレファレンスブック（参考図書）一覧を改訂。 障害者サービスの利用案内（点字版）を作成。
14	1	葛飾図書館三階の行政資料室を旧教育研究所資料室に移設し、行政資料・郷土史料の収集を強化し充実を図る。 利用案内のハンゲル語版を新たに作成。
	3	総合的な学習や調べ学習を支援するため、「図書館利用案内小中学校版」を作成。
	4	「子どもの読書活動の推進に関する法律」（平成13年12月公布・施行）に定められた「子ども読書の日」（4月23日）にあわせ、絵本やおすすめ本の展示会などを各館で開催。
	5	図書館システムのリース期間満了（平成15年12月）による、新システム導入の委託事業者の選定について、プロポーザル方式により、事業者からの技術提案を募集。（7月に図書館オンラインシステム開発委託業者選定委員会において、推薦事業者を決定。）
	6	「第1期 読み聞かせボランティア講座（初級）」を開催。（受講定員25名に対し、95名の応募。）

平成	月	
14	7	中学生、高校生向きの図書リスト「Dog ears (ドッグ イアーズ)」を作成し、区立中学校全生徒に配布。
	9	葛飾図書館耐震及びエレベータ設置工事实施。(9/2~11/30 休館) 併せて、葛飾図書館の2階にレファレンスカウンター、1階に総合カウンターを設置。 葛飾図書館にBDS(ブック・ディレクション・システム - 葛飾図書館資料無断持ち出し検知システム)を設置。
	10	区制70周年記念行事の一つとして、「シルバー図書館員」を実施。 その他、翌年3月までに区制70周年記念行事として、講演会、人形劇、葛飾昔話紙芝居会、16mmフィルム上映会、区制70年と葛飾区立図書館あゆみ展、文学で見る葛飾区展などを開催。
15	2	「第2期 読み聞かせボランティア講座(初級)」を開催。(応募者が多数のため第1期を受講できなかった方々の要望に応え、第2期を開催。受講定員25名に対し105名の応募。) 「葛飾区立図書館基本計画」を策定。計画期間を10年間とし、図書館サービスの計画的な充実を図る。
	4	開館日及び開館時間を拡大する。(地区図書館を除く。)(祝日(1月1日を除く)も開館し、月曜日が祝日にあたる場合は、月曜日を閉館し、翌火曜日を休館とする。祝日の開館時間は、午前9時~午後5時まで。また、土曜日の開館時間を午後5時から午後8時までに延長する。) AV資料の利用状況を見直し、レコードの収集、貸出等を休止。 各地域図書館に専用レファレンスカウンターを設置。(地区図書館を除く。葛飾図書館は平成14年12月に設置。) 平成16年開館予定の青戸地区図書館の資料の収集を開始。
	6	水元図書館で初めて公共図書館・学校図書館連絡会を開催。
	8	多くの子どもたちが参加できるよう、「一日図書館員」の開催日を増やす。
	9	9月5日、葛飾区基本計画に位置づけられた新中央図書館整備に向け、第1回葛飾区中央図書館建設検討委員会(庁内検討組織)を開催。 9月27日から、前年の初級読み聞かせボランティア講座に続き、「第1期中級読み聞かせボランティア講座」を開催。
	12	図書館システムの入替え工事開始。全館12月22日から翌年1月9日まで休館。 入替え工事時期に併せ、全館で蔵書点検を実施。(全職員を対象に新システムの操作研修を実施。) 葛飾図書館にパソコン利用者のためのパソコンルームを設置。(8席)

平成	月	
16	1	<p>全館 1 月 10 日に開館。新システムによる業務開始。</p> <p>10 日、葛飾区立図書館ホームページを開設。</p> <p>10 日より、インターネットによる図書館資料の検索サービス開始。</p> <p>17 日より、館内利用者開放端末からの予約受付開始。</p> <p>28 日より、インターネットによる予約受付開始。</p> <p>新システムによる業務開始に伴い、これまで無制限であった貸出冊数及び予約冊数を変更。図書、雑誌の貸出冊数については、合わせて 30 冊まで、予約冊数については合わせて 20 冊までとする。AV 資料については変更なし。</p> <p>リクエストの受付については、区内在住、在勤、在学及び近隣区に在住の利用者のみとする。</p> <p>葛飾図書館に持ち込みパソコン室を設置し、館内で電算機器が使用可能になる。</p>
	4	<p>1 日、葛飾図書館の一部組織改正を行い、新中央図書館の計画を担当する整備担当係を新設。</p> <p>文部科学省から今までの児童サービスについての功績に対して、表彰を受ける。</p>
	5	<p>12 日、青戸地区図書館開館。(青戸五丁目 20 番 6 号 青戸地区センター内)</p> <p>葛飾図書館の分館とする。</p> <p>新中央図書館の基本設計に向けた図書館内検討チーム発足。</p> <p>水元保健センター管内の児童館・保育園・図書館による子育て支援機関連絡会に参加。(水元)</p> <p>本年度から導入された、学校図書館支援指導員の導入に伴う、研修を図書館で実施。</p> <p>新中央図書館整備にあたり、区民が参加する「中央図書館開設懇談会」を設置。</p>
	6	<p>新中央図書館整備に向けて、「新中央図書館開設にあたっての基本的な考え方」をとりまとめる。</p>
	7	<p>「葛飾区子ども読書活動推進計画」の策定に向けて、検討委員会発足。</p>
	8	<p>お花茶屋図書館で公共図書館・学校図書館連絡会を開始。</p> <p>居場所作りの一環として、会議室の利用がない時に中学生のグループ学習に開放。(上小松)</p>
	10	<p>お花茶屋図書館において、ビジネス支援コーナー(Wコーナー)を設ける。</p>
	11	<p>葛飾図書館においてDVDの貸し出し開始。</p> <p>葛飾図書館において、ビジネス支援コーナー(Wコーナー)を設ける。</p> <p>金町保健センター管内の児童館・保育園・図書館子育て支援機関連絡会に参加。(葛飾)</p> <p>葛飾図書館で公共図書館・学校図書館連絡会を開始。</p>

平成	月	
16	12	1日、千葉商科大学との連携事業開始。(図書館が発行した紹介状を持参した区民は千葉商科大学附属図書館の利用カードが発行される。)
17	2	上小松図書館で公共図書館・学校図書館連絡会を開始。 ブックスタート事業開始に向けた、ブックスタート準備会発足。 金町保健センター管内子育て支援機関による「子育てらんらんフェスティバル」を開催。(葛飾)
	3	利用者の登録更新期間を3年から5年に延長。 亀有図書館で公共図書館・学校図書館連絡会を開始。
	4	非常勤図書館専門員の導入。(葛飾区立図書館での経験5年の者は非常勤図書館専門員として最大3年間まで雇用継続。) ヤングアダルト向け図書館利用案内「ようこそ葛飾区の図書館へ」を作成。 区内小・中学校への図書配送サービスを開始。 図書館への来館が困難な高齢者への宅配サービスを開始。 「お気に入りの本を絵にしよう」を実施。(優秀作品は表彰の後、全館を巡回展示。)
	5	区内中学校の生徒に利用カードを配布。 葛飾区子ども読書活動推進計画の策定。 ブックスタートボランティア講習会を実施。 鎌倉図書館で公共図書館・学校図書館連絡会を開始。 ヤングアダルトサービスマニュアルの作成。 パソコンを使った手づくり絵本教室開催。 「中央図書館開設懇談会」の公募委員を募集。(18名応募の中7名選定)
	6	葛飾図書館において利用者パソコンを2台設置し、インターネット・有料データベースの利用を提供する。 庁内向けに業務用新着図書リストを作成。グループウェアに掲示を始める。
	8	ブックスタート事業の開始。(図書館でのブックスタートパックの配布と絵本読み。) 立石図書館の改築を目的とした、PFI可能性調査を実施。
	12	12月28日と1月4日を開館日とする。
18	1	葛飾区関連新聞記事検索システムの公開を開始。(インターネットでも公開。) ホームページアクセス数100万件を超える。 文字・活字文化振興法施行記念講演会「子どもと本の架け橋に」を実施。(島多代氏)(読み聞かせボランティア講座中級の公開講座をかねて。)
	3	新中央図書館実施設計完成。 利用者アンケートの実施。

平成	月	
18	4	葛飾図書館でカウンター業務の一部委託が始まる。 葛飾図書館のみ月曜日を閉館とする。 メールレファレンス受付をホームページ上で開始。 メール督促を開始。 ブックスタート事業の開催場所が、各図書館から各保健所、保健センターへ変更。 保健所、保健センターで実施される3・4ヶ月健診時に実施。
	5	お花茶屋、上小松、鎌倉図書館に利用者インターネットパソコン各2台を設置し、インターネット・有料データベースの利用を提供する。 病院・施設入所者への宅配サービス開始。 点字プリンターを設置。
	6	亀有図書館において、ビジネス支援コーナー（Wコーナー）を設置。
	8	ホームページデザインをリニューアル。デザインを変更。
	9	ビジネス関連コーナーを拡充。（葛飾）
	11	再開ビル起工。 障害者サービスボランティア入門講座実施。
19	3	中央図書館開設懇談会を終了し、（仮称）図書館友の会準備会へ移行する。
	5	（仮称）図書館友の会準備会発足。
	6	立石、亀有、水元図書館に利用者インターネットパソコン各2台を設置し、インターネット・有料データベースの利用を提供する。 図書館ボランティア基礎講座開催。
	8	ホームページにヤングアダルトコーナー開設。
	10	ICタグシステムの導入決定。
20	2	21年秋に稼動予定の新システムプロポーザルの公募開始。
	3	ホームページアクセス数300万件を超える。
	6	次期システムプロポーザル実施・決定。 葛飾図書館友の会設立。
	11	ICタグ貼付開始。（葛飾図書館、立石図書館を除く全館、全資料。）
21	3	立石図書館が建替え工事のため、休館。（22日） 立石サービスコーナー開設。（24日～平成23年6月26日）
	4	図書マークを、ニッパンマーク（NS）からTRCマーク（TRC）に移行。
	5	葛飾区立中央図書館窓口業務プロポーザルの公募開始。
	6	「葛飾図書館さよならサイクル市」開催（約9,000冊を提供）。（21日） 葛飾図書館は縮小運営。一階部分で図書館サービスを開始。
	7	再開ビル中央図書館部分引き渡し。 中央図書館窓口業務プロポーザル業者決定。（委託期間平成21年9月から24年8月）

平成	月	
21	8	葛飾図書館引越し開始。
	9	葛飾区立図書館メールマガジン登録開始。 中央図書館を除くすべての館で新システム稼働、I C タグを使用した貸出、返却サービスを開始。各地域図書館にて自動貸出機各 1 台が稼働。（地区図書館は除く。） 図書館メールアドレスの変更。 図書館ホームページデザインのリニューアル。 W e b からの未所蔵資料の予約、登録、メールマガジンを含むメールサービスを開始。 「葛飾区視聴覚ライブラリーに関する規則」及び「16 ミリフィルム等に関する規則」の廃止を文教委員会に提出。
	10	17 日、葛飾区立中央図書館開館。23 区内でワンフロアとしては最大の図書館として開設。自動貸出機、自動返却仕分機、予約資料コーナーの稼働。ユニバーサル・デザインを採用。 中央図書館でビジネス支援サービスの一環として「ビジネス相談会」を開催。 中央図書館でオリジナル図書館バッグを販売。 葛飾図書館は新宿図書センターに名称を変更。区内図書館ストックヤードの保存庫機能と地区図書館としての機能を併設させるための準備を開始。
	11	図書館ホームページの「葛飾文学散歩」が稼働。
	22	Eメールレファレンスを利用者ログイン画面からログインして確認できるように変更。 文部科学省が立ち上げた「図書館海援隊プロジェクト（図書館による貧困・困窮者支援）」の参加を中央図書館が表明。
22	3	平成 22 年度前期中央図書館ビジネス相談会の定期的開催を決定。 16 ミリフィルム及び 16 ミリ映写機の貸出を終了。
	4	南奥戸小学校内に開設する奥戸地区図書館の開設準備を開始。 立石図書館リニューアル開館のための開設準備を開始。 新宿図書センターに区内図書館のストックヤードとして保存庫を開設。 国会図書館、各大学図書館所蔵の相互貸借資料の有料化を図る。
	6	新宿図書センター内の学校図書配送エリアの運用及びレイアウトの検討のため、児童サービス委員会から P T を設立。
	8	葛飾区ゆかりの作家「栗本薫」氏のご遺族から、直筆原稿他約 297 点の寄贈の申し入れ。 中央図書館一周年記念事業として、図書館所蔵資料の葛飾コレクション図録の作成と葛飾区ゆかりの作家の資料展を開催。

平成	月	
	9	新宿図書センターの1階部分について、図書館機能と学校図書館支援機能を持たせるため、改修工事を実施。(9月27日から1月4日) 改修工事中は2階をサービスコーナーとして縮小開設。
	10	ヴィナンス金町(再開発ビル)一周年記念行事に図書館も参加し、ブックトークを行う。 新立石図書館の特別資料は、かつしかエコライフプラザとの併設のため「環境」とする。
23	1	新宿図書センター内図書館リニューアルオープン。
	2	子ども読書活動推進計画(第二次)子ども読書活動を推進するための基本的な指針(素案)の報告、検討、確定を行う。
	3	東日本大震災発生。(3月11日) 被害状況確認のため、全図書館を17時に閉館。(3月11日) 13日の開館に向け、全図書館を休館。(3月12日) 12日の休館に伴い、資料の取り置き期限が3月11日、12日までの利用者の方の資料の取り置き期限を、15日まで延長。 全図書館で、節電協力のため閉館時間を午後5時に縮小して開館。(3月13日以降) 全図書館で「地震」の緊急特設及び特集展示を開始。(3月13日) 地震発生に伴う省エネ、節電のため、中央図書館を17時で閉館。(3月14日) 安全確保のため、各図書館の一部の行事の中止を決定。(3月15日) 利用者の方の資料の取り置き期限を、15日から16日に延長。 全図書館の開館時間を当面の間17時まで短縮する縮小開館を決定。(3月15日) 縮小開館に伴い、資料の取り置き期限が3月11日から18日までの利用者の方の取り置き期限を、18日まで延長。 安全確保のため、各図書館の一部の行事の中止を決定。(3月18日) 災害発生時の安全を考慮し、中央図書館及び西水元地区図書館で一部の行事の中止を決定。(3月19日) 震災の影響で葛飾区内に避難されている方の利用登録及び貸出を開始。(3月23日) 水元学び交流館に避難されている方へ、団体貸出を開始。貸出資料約50冊。(3月25日) 水元学び交流館において、読み聞かせを実施。参加者は一般5名、児童6名。(3月25日) 水元学び交流館への団体貸出を実施。貸出資料約80冊。(3月30日)

平成	月	
23	4	<p>2日、奥戸地区図書館開館。（奥戸三丁目5番1号 南奥戸小学校内）中央図書館の分館とする。</p> <p>12日より30日まで、館内を消灯し、カウンター業務を一部縮小して夜間開館を行う。</p> <p>（縮小夜間開館中にご利用いただけたサービス：予約で取り置いている資料の貸出、受取館の変更、貸出中資料の延長、再貸出、資料の予約、資料の返却、新規の利用登録、住所・電話等の変更登録）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央図書館の夜間開館時間：午後5時から午後8時まで ・地域図書館の夜間開館時間：（日曜日・祝日を除く）午後5時から午後8時まで ・地区図書館の夜間開館時間：（金曜日のみ）午後5時から午後8時まで
	5	<p>中央図書館で、開館時間を午後8時までに短縮した上で、通常サービスを開始。（6月30日に開館した立石図書館でも同様。）</p> <p>また、地域図書館及び地区図書館で通常サービスを開始。（5月1日から9月11日まで）</p>
	6	<p>立石サービスコーナー閉館（27日）</p> <p>立石図書館がかつしかエコライフプラザとの複合施設として開館。（30日）</p> <p>中央図書館に次いで、自動貸出機、予約資料コーナーを設置。また、新たに簡易自動返却機によるシステムを開始。</p> <p>「葛飾区子ども読書活動推進計画（第二次）～子ども読書活動を推進するための基本的な指針～」を策定。おおむね5年間を計画期間とし、子どもの読書活動の推進のための充実を図る。</p> <p>図書館ホームページのコンテンツ「区民がつくる葛飾百科」が稼働。</p>
	7	<p>各地区図書館で行っていた学校への団体貸出用のパックを、新宿図書センターに設けた団体貸出エリアからの団体貸出・返却として一元化に変更した。</p>
	8	<p>葛飾区ゆかりの作家「栗本薫」氏の寄贈直筆原稿を含め、葛飾区関連の地域資料のデジタル化のためシステム開発準備開始。</p>
	9	<p>中央図書館及び立石図書館で、10日より通常の開館時間でサービスを開始。</p> <p>新宿図書センター3階部分の閲覧席80席を開設。</p>
	10	<p>新宿図書センター内に学校図書館支援コーナーを開設。小中教科書を含み、主に学校図書館関係者に参考になる資料を中心に収集する。</p>
	12	<p>中央図書館にて年末年始開館の試行を開始。（12月31日～1月3日）</p>

平成	月	
24	2	ホームページアクセス数 1,000 万件を超える。
	3	寄贈直筆原稿及び葛飾区関連資料のデジタル化した地域資料の納品完了。 「葛飾区立図書館利用に障害のある人へのサービス実施要綱」改正。
	4	図書館が所蔵する葛飾ゆかりの作家の自筆原稿を始めとする館内の地域資料を 23 年度にデジタル化したのを受けて、一般公開を行うためにシステム改修とデジタル地域資料の図書館ホームページコンテンツの作成に着手。 上記作業を目的とする図書館内検討チームを発足。 小学校 1 年生を対象に「一年生事業」開始。
	5	「葛飾区立図書館の基本的な考え方（取組方針）」策定に向けた図書館内検討チームを発足。 全国視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」に加入。 葛飾区立中央図書館窓口プロポーザルの公募開始。
	7	葛飾区子ども読書活動推進計画（第二次）に基づき、「セカンドブック」事業の準備を開始。
	8	中央図書館窓口業務プロポーザル業者決定。（委託期間平成 24 年 9 月～27 年 8 月） 図書館利用者アンケートを区内全図書館、区役所、図書館ホームページにて実施。 10 日から 31 日まで）
	10	改修工事のため、水元図書館業務縮小開館実施。（10 月 1 日から 19 日まで） 業務縮小開館中は、月曜日に加え土曜日、日曜日、祝日を休館日とし、閉館時刻を午後 5 時とした。 また、水元図書館は 10 月 20 日から 25 日まで特別整理期間として休館した。 中央図書館開館 3 周年記念イベントを開催。 「葛飾区子ども読書活動推進計画（第二次）」に基づいた多文化サービスの一環として、「いろんなことばのおはなし会」を実施。年 4 回の定例化した。
	12	葛飾区立図書館の利用に関するアンケート報告作成。 中央図書館、立石図書館で年末年始開館が開始。
25	3	24 年 8 月に実施した葛飾区立図書館の利用に関するアンケート結果概要版を公表。 4 月 1 日から「かつしかデジタルライブラリー」として公開するため、館内 O P A C、図書館ホームページ及び中央図書館の専用パソコンで閲覧できるよう、図書館システムへのデジタル画像約 18,000 点のデータ取り込みを実施。

平成	月	
25	4	1日「かつしかデジタルライブラリー」の公開を、図書館ホームページ、館内OPAC、及び中央図書館に設置したデジタルライブラリー専用パソコンで開始。
	5	3歳児を持つ家庭に向けてセカンドブック事業を開始。 東京理科大学葛飾図書館と葛飾区立図書館の連携を開始。18歳以上の葛飾区民は、身分証明書と葛飾区立図書館利用カードの持参により、図書館からの紹介状不要で東京理科大学葛飾図書館の利用が可能となった。
	10	お花茶屋図書館は、10月1日から12月13日まで照明設備取替工事のため業務を縮小し開館。また、12月14日から19日まで特別整理期間として休館。 中央図書館4周年記念イベントを開催。大学連携として初めて東京理科大学教授を招いての講演会を実施。
	11	東京聖栄大学との定例会を開始。
	12	中央図書館において、座席管理システムに関するプロポーザルの公募開始。
	26	2
3		「葛飾区立図書館の基本的な考え方（取組方針）」の素案を作成。 「第1回 葛飾区立図書館 ビブリオバトル」を中央図書館にて開催。 立石図書館で初めて「バリアフリー映画会」を開催。
4		こすげ小学校内に開設する（仮称）こすげ地区図書館の開設準備を開始。
5		中央図書館において雑誌スポンサー制度を開始。 青戸地区図書館開館10周年記念イベントを開催。
6		中央図書館で大学連携事業の一環として、初めて「東京聖栄大学の学生による食育の絵本読み聞かせ」を実施。
7		中央図書館で、新座席管理システム稼働。 中央図書館で、国立国会図書館「デジタル化資料送信サービス」を開始。 中央図書館 開館5周年。（5年間の来館者数 5,991,920人 5年間の貸出資料数 5,417,468点（平成26年8月31日現在））記念イベントを実施。
10		新小岩駅東北広場に図書返却ポストを設置。（20日） 中央図書館で大学連携事業の一環として、初めて東京理科大学教員による講演会を開催。 図書館のより一層の利便性の向上を図るため、新小岩駅東北広場に図書返却ポストを設置。（10月20日）

平成	月	
26	11 12	東京理科大学祭に初めて参加し、「リサイクル市」を開催。 「葛飾区立図書館の基本的な考え方（取組方針）」を策定。 中央図書館で初めて「バリアフリー映画会」を開催。
27	2 3 4 5 6 9 10 11	お花茶屋図書館内郷土資料室に常設展示「平櫛田中とかつしか」を設置。 かつしかっ子ブック事業のための準備を指導室等と連携し開始。 小学校1年生、中学校1年生に向けて本を手渡す「かつしかっ子ブック事業」が開始。 葛飾区立図書館全館がシステム機器入替のため休館。(5/26～5/31 中央・立石図書館は5/25～6/1) スマートフォン版OPACを開設。 中央図書館の個人研究室・研究個室・個人閲覧席において、公衆無線LANサービスを開始。 中央図書館内に「いきいきシニアコーナー」を夢と誇りあるふるさと葛飾基金を利用し、新設。 中央図書館開館6周年「中央図書館 秋の読書週間特別イベント」を開催。 「葛飾区立図書館の利用に関するアンケート」を実施。来館されない方への調査として、図書館ホームページからも実施。総数2,620件。(図書館内1,657件、ホームページ963件) 「葛飾区立図書館の基本的な考え方（取組方針）」の点字版を制作。
28	3 4 6 7	ボランティアによる「本の宅配サービス」に向け、説明会を実施。 26日、こすげ地区図書館が開館。(小菅三丁目8番22号 こすげ小学校内)中央図書館の分館とする。当日の来館者数548人。 登録情報の適正な管理のため、利用カードの有効期限を5年から3年に変更。および区民サービスの充実から、未所蔵資料の取り寄せや、新刊購入リクエストは葛飾区在住・在勤・在学の方に変更。 立石図書館開館5周年。記念イベントを実施。 ボランティアによる「本の宅配サービス」を開始 堀切地区センター前に図書返却ポストを設置。
28	10 12	ホームページに読書記録、お気に入り登録を機能追加。読書手帳はダウンロード可能とした。 中央図書館開館7周年「中央図書館 秋の読書週間特別イベント」を開催。 四つ木地区図書館開館20周年。記念イベントを実施。

平成	月		
29	1	日本赤十字産院の移転に伴い新宿図書センター資料の検討整理を開始。	
	3	青砥駅高架下公共広場、新柴又駅前に図書返却ポストを設置。(24日)	
	4	図書館システムリプレイスに向けて「システム担当者会」を全館職員参加で開催。	
	6	第11期 葛飾区社会教育委員の会議のテーマが「区民の拠り所となる図書館を目指して」となり、第1回目の会議が開催される。(16日) リリオ亀有図書サービスカウンター開設準備開始。	
	7	「ありがとう新宿図書センター休館イベント」を実施。(7月28日～9月30日) 日本赤十字産院の移転に伴い新宿図書センター内の学校図書館支援コーナーを終了。(31日)	
	8	立石図書館に認知症コーナー「認知症なび」を新設。(24日～)	
	9	青戸地区図書館改修工事による休館(9月2日～10月22日) 新宿図書センターに併設されていた「保存庫」を移転するため、水元図書館の改修工事と縮小開館実施。(9月26日～10月22日) 葛飾赤十字産院の移転建替えに伴い新宿図書センターを休館。(1日～) 新宿図書センター休館に伴い新宿図書サービスコーナーを設置。(17日～)	
	10	水元図書館通常開館、保存庫資料の貸出開始。(27日～)	
	11	「新宿図書センターさよならリサイクル市」を開催。(内訳：保育園、学校等行政施設向け11月25日～30日 69団体、約3,450冊 区民向け12月2日～4日 3,785人、約37,850冊)	
	30	1	葛飾赤十字産院内への図書館設置準備開始。
		2	中央図書館の外国語資料の中に「多読コーナー」を新設。(23日～)

(2) 葛飾区立図書館 システムのあゆみ

昭和	月	
60	12	区立図書館の事務改善及び機械化検討委員会発足。
61	10	区立図書館の電算化に向けて、システム構築部発足。
62	6	葛飾、立石、鎌倉3館によるオンラインサービス開始。23区初の利用者用端末を設置。 利用者用端末は、タッチ式キーボードで、かなとローマ字のオーバーレイを切り替えて使用する方式だった。
63	6	1日、お花茶屋、上小松、亀有、水元各館の電算化により、葛飾区立図書館7館全館オンラインサービス開始。
平成		
元	4	電算システムの改善、開発に向けて電算委員会を発足。
2	11	1日、登録申し込みの際に必要な生年月日を生年のみとした。
4	12	区立図書館電算システムを新規機種へ移行。(第1回バージョンアップ)(同時に女性センター図書資料室とのオンラインを開設し、資料の相互貸借を実施) タッチパネル方式の利用者開放端末「はてなくん」を設置。 新システムでは利用者開放端末が業務系と切り離されたため業務系への負担が減少。
7	5	図書館システムのバージョンアップに向けて電算委員会発足。(現状の問題点をアンケートに集約し、各メーカー及び自治体を視察。)
8	12	7日、四つ木地区図書館(四つ木四丁目8番1号 よつぎ小学校内)開館。 葛飾図書館の分館とする。
11	1	電算システム新機種へ移行。(第2回バージョンアップ) ソフトは2000年対応を含め、部分開発をする。 AVマーク(AV-NOC S)の導入及び図書マーク(日販マーク)のバージョンアップ。 ISBN総合目録に加わり、相互協力を強化した。各館にPCを設置し、都立図書館蔵書目録(MET L I C S)が検索可能になる。 館指定予約リストの出力を開始。
	6	1日、西水元地区図書館(西水元二丁目2番8号 西水元あやめ園内)開館。 葛飾図書館の分館とする。
12	4	葛飾図書館において、事務用インターネットパソコン設置。ISDN回線使用。国会・都立図書館等の蔵書がインターネットで検索可能になる。
13	4	地域館、地区館において、事務用インターネットパソコン設置。ISDN回線使用。国会・都立図書館等の蔵書がインターネットで検索可能になる。

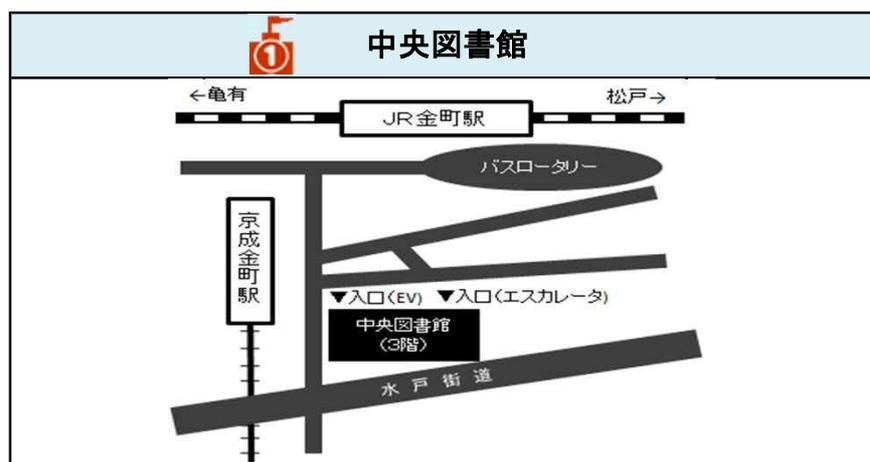
平成	月	
14	5	<p>図書館システムのリース満了（平成15年12月）による、新システム導入の委託事業者の選定について、プロポーザル方式により、事業者からの技術提案を募集。（7月に図書館オンラインシステム開発委託業者選定委員会において、推薦事業者を決定。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・汎用機からクライアントサーバーへ移行 ・WebOPAC公開 ・メール送信機能
	9	葛飾図書館にBDS（ブック・ディレクション・システム - 葛飾図書館資料無断持ち出し検知システム）を設置。
15	12	<p>図書館システムの入替え工事開始。全館12月22日から翌年1月9日まで休館。</p> <p>入替え工事時期に併せ、全館で蔵書点検を実施。（全職員を対象に新システムの操作研修を実施。）</p> <p>葛飾図書館にパソコン利用者のためのパソコンルームを設置。（8席）</p> <p>全館のインターネットパソコンの回線をADSLに変更。</p>
16	1	<p>全館1月10日に開館。新システムによる業務開始。</p> <p>10日、葛飾区立図書館ホームページを開設。</p> <p>10日より、インターネットによる図書館資料の検索サービス開始。</p> <p>17日より、館内利用者開放端末からの予約受付開始。</p> <p>28日より、インターネットによる予約受付開始。</p> <p>新システムによる業務開始に伴い、これまで無制限であった貸出冊数及び予約冊数を変更。図書、雑誌の貸出冊数については、合わせて30冊まで、予約冊数については合わせて20冊までとする。AV資料については変更なし。</p> <p>リクエストの受付については、区内在住、在勤、在学及び近隣区に在住の利用者のみとする。</p> <p>葛飾図書館に持ち込みパソコン室を設置し、館内で電算機器が使用可能になる。</p>
	5	12日、青戸地区図書館開館。（青戸五丁目20番6号 青戸地区センター内）葛飾図書館の分館とする。
	10	ホームページアクセス数が30万件を超える。
17	3	<p>利用者の登録更新期間を3年から5年に延長。</p> <p>ホームページアクセス数が50万件を超える。</p>
	6	葛飾図書館において利用者パソコンを2台設置し、インターネット・有料データベースの利用を提供する。

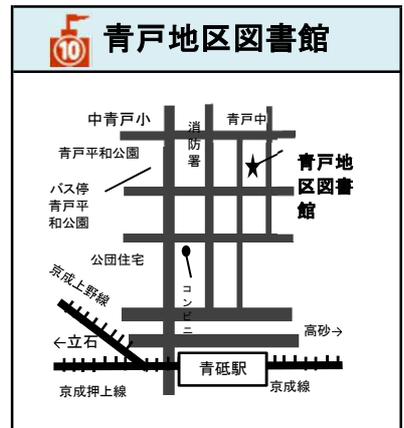
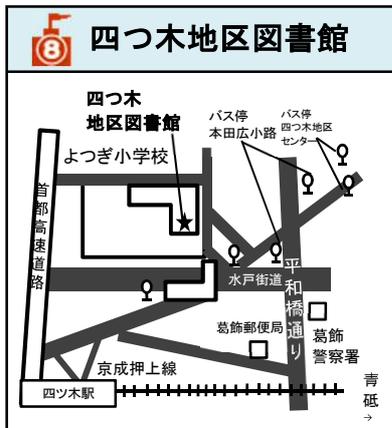
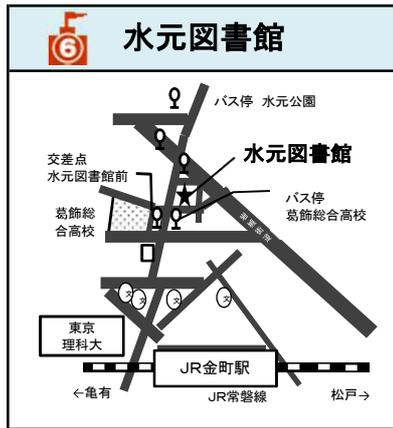
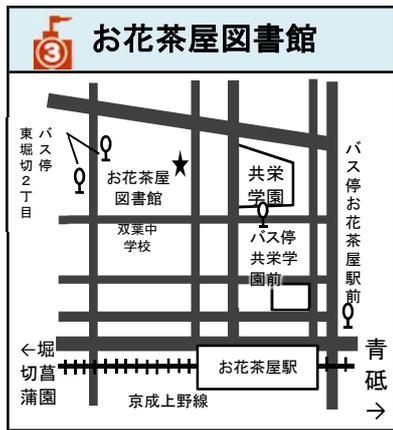
平成	月	
18	1	葛飾区関連新聞記事検索システムの公開を開始。（インターネットでも公開。） ホームページアクセス数が 100 万件を超える。
	4	メールレファレンス受付をホームページ上で開始。 メール督促を開始。
	5	お花茶屋、上小松、鎌倉図書館に利用者インターネットパソコン各 2 台を設置し、インターネット・有料データベースの利用を提供。 点字プリンターを設置。
	8	ホームページデザインをリニューアル。
19	6	立石、亀有、水元図書館に利用者インターネットパソコン各 2 台を設置し、インターネット・有料データベースの利用を提供する。
	8	ホームページにヤングアダルトコーナー開設。
	10	I C タグシステムの導入決定。
20	2	21 年秋に稼働予定の新システムプロポーザルの公募開始。
	3	ホームページアクセス数が 300 万件を超える。
	6	次期システムプロポーザル実施・決定。I C タグ、自動返却仕分機、I C 予約棚、自動貸出機を検討。
	11	I C タグ貼付開始。（葛飾図書館、立石図書館を除く全館、全資料。）
21	4	図書マークを、ニッパンマーク（NS）から T R C マーク（T R C）に移行。
	9	葛飾区立図書館メールマガジン登録開始。 中央図書館を除くすべての館で新システム稼働、I C タグを使用した貸出、返却サービスを開始。各地域図書館にて自動貸出機各 1 台が稼働。（地区図書館は除く。） 図書館メールアドレスの変更。 ホームページデザインをリニューアル。 W e b からの未所蔵資料の予約、登録、メールマガジンを含むメールサービスを開始。
	10	17 日、葛飾区立中央図書館開館。23 区内でワンフロアとしては最大の図書館として開設。自動貸出機、自動返却仕分機、予約資料コーナーの稼働。ユニバーサル・デザインを採用。
	11	図書館ホームページの「葛飾文学散歩」が稼働。

平成	月	
22	2	Eメールレファレンスを利用者ログイン画面からログインして確認できるように変更。
23	1 3 4 6 8	<p>新宿図書センター内図書館リニューアルオープン。</p> <p>東日本大震災発生。(3月11日)。システムは通常どおり稼働。</p> <p>南奥戸小学校内に奥戸地区図書館が開館。(4月2日)</p> <p>立石図書館がかつしかエコライフプラザとの複合施設として開館。(6月30日)</p> <p>中央図書館に次いで、自動貸出機、予約資料コーナーを設置。また、新たに簡易自動返却機によるシステムを開始。</p> <p>図書館ホームページの「区民がつくる葛飾百科」が稼働。</p> <p>葛飾区ゆかりの作家「栗本薫」氏の寄贈直筆原稿を含め、葛飾区関連の地域資料のデジタル化のためシステム開発準備開始。</p>
24	2 8	<p>ホームページアクセス数が、1,000万件を超える。</p> <p>男女平等推進センターの全資料にICタグを貼付。</p>
25	3 4 12	<p>4月1日から「かつしかデジタルライブラリー」として公開するため、館内OPAC、図書館ホームページ及び中央図書館の専用パソコンで閲覧できるよう、図書館システムへのデジタル画像約18,000点のデータ取り込みを実施。</p> <p>AVマークを、「日図協マーク(ライト版)」から「LCS CD-MAR C」に移行。</p> <p>「かつしかデジタルライブラリー」の公開を、図書館ホームページ、館内OPAC、及び中央図書館に設置したデジタルライブラリー専用パソコン(4台)で開始。</p> <p>中央図書館において、26年夏に稼働予定の新座席管理システムに関するプロポーザルの公募開始。</p>
26	2 5 7 10	<p>中央図書館において、新座席管理システムプロポーザル実施・決定。</p> <p>かつしかデジタルライブラリーとして公開するため、図書館システムへ新たにデジタル画像約16,000点のデータ取り込みを実施。</p> <p>中央図書館において、新座席管理システム稼働。</p> <p>中央図書館において、国立国会図書館「デジタル化資料送信サービス」を開始。</p> <p>図書館システムのリース満了(平成27年4月)による、図書館システム機器入替の作業開始。</p>

平成	月	
27	5	葛飾区立図書館全館において、図書館システム機器入替を実施。 スマートフォン版OPACを開設。 中央図書館の個人閲覧席、研究個室、及びグループ研究室において、公衆無線LANサービスの提供を開始。 図書館システムへ新たに栗本薫・中島梓氏の演劇資料などデジタル画像約13,000点のデータ取り込みを実施。
28	3 10 12	こすげ小学校内にこすげ地区図書館が開館。(3月26日) 「読書記録」・「お気に入り登録」機能を追加。 次期システム検討のため、「システム担当者会」発足。
29	5	システム担当者会にて、次期図書館システムでの機能要件の検討開始。 (5月、7月、9月、12月、3月に計5回開催)
30	3	WebOPACにて、言語での検索機能を追加。

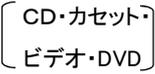
3 施設の概要





★ 新宿図書サービスコーナー
 (新宿図書センターの休館に伴い、代替施設として平成29年10月17日より設置)

各館の概要

	 中央図書館	 立石図書館	 お花茶屋図書館	 上小松図書館	 亀有図書館	 水元図書館	 鎌倉図書館
創 立 年 月 日	H.21.10.17	S.24.1.10 (S.48.5.1及び H.23.6.30 全面改装開館)	S.52.6.1	S.52.10.1	S.56.10.1	S.57.6.1	S.62.6.25
所 在 地	〒125-0042 金町6-2-1 ヴィナシス金町 ブライコート3階  (有料)	〒124-0012 立石1-9-1 	〒124-0003 お花茶屋2-1-15 	〒124-0023 東新小岩 3-12-1 (都営住宅1階) 	〒125-0061 亀有1-17-5 (都営住宅1・2階) 	〒125-0033 東水元1-7-3  P	〒125-0053 鎌倉2-4-5 
電 話 番 号	03-3607-9201	03-3696-4451	03-3690-7661	03-3696-7901	03-3690-1901	03-3627-3111	03-3650-7741
F A X 番 号	03-3607-9200	03-3696-3750	03-3838-5771	03-5698-1755	03-3838-5772	03-3627-3114	03-5694-4421
閲 覧 座 席 数	450 席	190 席	120 席	114 席	139 席	123 席	165 席
パソコン持込可能席数	42 席	5 席	6 席	6 席	2 席	2 席	2 席
インターネットコーナー席数	15 席	10 席	2 席	2 席	2 席	2 席	2 席
敷 地 面 積	—	614.13 m ² (区の複合施設)	911.09 m ²	—	—	2,982.81 m ² (区の複合施設)	1,591.52 m ²
延 床 面 積	5,077.85 m ² (図書館部分)	1,426.00 m ² (図書館部分)	1,754.80 m ²	1,030.90 m ² (図書館部分)	1,472.60 m ² (図書館部分)	1,735.00 m ² (図書館部分)	1,827.40 m ²
蔵 書 数	403,670 冊	108,525 冊	113,106 冊	104,918 冊	113,290 冊	92,572 冊	117,540 冊
(一 般 書)	(339,281 冊)	(80,631 冊)	(82,845 冊)	(80,039 冊)	(83,335 冊)	(62,820 冊)	(86,527 冊)
(児 童 書)	(64,389 冊)	(27,894 冊)	(30,261 冊)	(24,879 冊)	(29,955 冊)	(29,752 冊)	(31,013 冊)
雑 誌 タ イ ト ル 数	374 種	168 種	173 種	155 種	155 種	158 種	151 種
新 聞 タ イ ト ル 数	39 種 (うち東日本大震災 被災地の新聞3種)	18 種	12 種	13 種	13 種	13 種	14 種
A V 資 料 数	13,571 点	4,112 点	3,263 点	4,200 点	4,084 点	3,542 点	4,110 点
							
開 館 日 数	349 日	349 日	292 日	292 日	292 日	295 日	292 日
職 員 数	25 人	4 人	4 人	4 人	4 人	4 人	4 人
(司 書 ・ 司 書 補)	(4 人)	(2 人)	(1 人)	(2 人)	(0 人)	(2 人)	(1 人)
非 常 勤 職 員 数	11 人	24 人	12 人	11 人	12 人	14 人	11 人
(司 書 ・ 司 書 補)	(8 人)	(13 人)	(8 人)	(8 人)	(11 人)	(9 人)	(6 人)
委 託 職 員 数	36 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
(司 書 ・ 司 書 補)	(21 人)	(0 人)	(0 人)	(0 人)	(0 人)	(0 人)	(0 人)

* 司書・司書補は職員の内数。

* 閲覧席数・蔵書数・雑誌タイトル数・新聞タイトル数・AV資料数は平成30年4月1日現在。

* 職員数・非常勤職員数は平成30年4月1日現在、開館日数は平成29年度実績。

* 雑誌タイトル数・新聞タイトル数の合計欄の数は区立図書館の全タイトル数。

* 中央図書館の新聞タイトル数には、東日本大震災被災地の新聞(3種)を含む。

* 新宿図書センターは、平成29年10月1日より休館。

* 新宿図書センターの休館に伴い、代替施設として新宿図書サービスコーナーを平成29年10月17日より設置。

* 新宿図書センターの開館日数には、新宿図書サービスコーナー分を含む。

							合計
四つ木地区図書館 H.8.12.7 (中央図書館分館)	西水元地区図書館 H.11.6.1 (中央図書館分館)	青戸地区図書館 H.16.5.12 (中央図書館分館)	奥戸地区図書館 H.23.4.2 (中央図書館分館)	こすげ地区図書館 H.28.3.26 (中央図書館分館)	新宿図書センター H.21.10.17 (中央図書館分館) H29.10.1～休館中	新宿図書サービスコーナー H.29.10.17 (新宿図書センター休館中代替施設)	
〒124-0011 四つ木4-8-1 よつぎ小学校内 	〒125-0031 西水元2-2-8 西水元あやめ園内 	〒125-0062 青戸5-20-6 青戸地区センター内   	〒124-0022 奥戸3-5-1 南奥戸小学校内   	〒124-0001 小菅3-8-22 こすげ小学校内   	〒125-0051 新宿3-7-1    	〒125-0051 新宿1-5-6 新宿憩い交流館内  	
03-5670-3321	03-5660-2201	03-3838-1273	03-3696-2781	03-3601-3855	03-3607-9105	03-3607-9105	
03-5670-3422	03-5660-2203	03-3838-1269	03-3696-2785	03-3601-3857	03-3607-9209	03-3607-9209	
7 席	22 席	18 席	29 席	35 席	114 席	0 席	1,526 席
0 席	0 席	0 席	0 席	0 席	0 席	0 席	65 席
0 席	0 席	0 席	0 席	1 席	0 席	0 席	36 席
—	—	—	—	—	3,995.69 m ²	—	
230.40 m ²	303.76 m ²	219.56 m ²	306.00 m ²	404.19 m ² (図書交流室分も含む)	5,524.05 m ² (図書館部分は 2,406.53 m ²)	—	18,194.99 m ² (図書館部分)
39,405 冊 (26,173 冊) (13,232 冊)	38,097 冊 (25,250 冊) (12,847 冊)	33,584 冊 (20,823 冊) (12,761 冊)	39,343 冊 (27,869 冊) (11,474 冊)	29,936 冊 (20,073 冊) (9,863 冊)	0 冊 (0 冊) (0 冊)	0 冊 (0 冊) (0 冊)	1,233,986 冊 (935,666 冊) (298,320 冊)
63 種	64 種	71 種	63 種	68 種	0 種	0 種	1,663 種
8 種	8 種	8 種	8 種	8 種	0 種	4 種	166 種
1,693 点	1,373 点	1,388 点	1,409 点	1,288 点	0 点	0 点	44,033 点
279 日	279 日	254 日	279 日	279 日	269 日	日	3,800 日
0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	49 人 (12 人)
5 人 (3 人)	5 人 (1 人)	6 人 (5 人)	5 人 (1 人)	6 人 (4 人)	0 人 (0 人)	3 人 (1 人)	125 人 (78 人)
0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	36 人 (21 人)

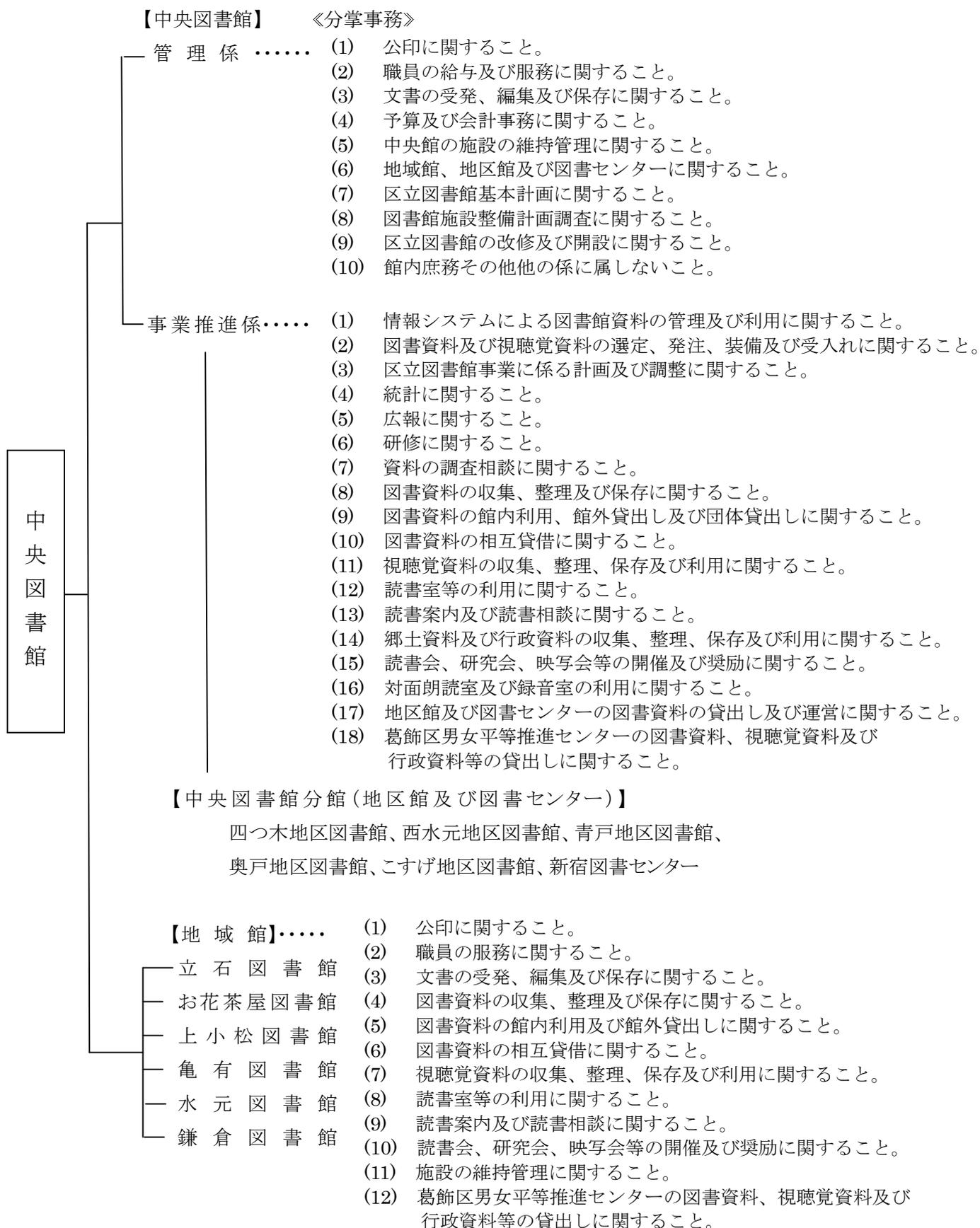
* パソコン持込可能席・インターネットコーナーは閲覧席数の内数。

* 立石図書館には、車椅子専用駐車スペース(1台分)がある。

*  だれでもトイレ  おむつ台  ベビーキープ
 授乳室  エレベーター  駐車場

ブックポスト	設置日
* 新小岩駅東北広場図書返却ポスト	H26年10月20日
* 堀切地区センター図書返却ポスト	H28年7月21日
* 青砥駅高架下公共広場図書返却ポスト	H29年3月24日
* 新柴又駅前図書返却ポスト	H29年3月24日

4 組織図（館・係名及び分掌事務）



5 開館時間・休館日

館名		開館時間		休館日
中央 立石	一般室	月～土 日・祝 12/29-30 年末年始 (12/31-1/3)	午前9時～午後10時 午前9時～午後8時 午前9時～午後5時	館内整理日(毎月第4木曜日) 特別整理期間(年1回、各館4日間)
	児童室	月～日 祝 年末年始 (12/31-1/3)	午前9時～午後6時 午前9時～午後5時	
お花茶屋 上小松 亀有 水元 鎌倉	一般室	火～土 日・祝	午前9時～午後8時 午前9時～午後5時	毎週月曜日(祝日の場合は翌日) 館内整理日(毎月第4木曜日) 特別整理期間(年1回、各館4日間) 年末年始(12月29日～1月3日)
	児童室	火～日 祝	午前9時～午後5時	
四つ木 西水元 青戸 奥戸 こすげ 新宿 新宿SC	火～木 土・日 金	午前10時～午後5時 午前10時～午後8時	毎週月曜日(祝日の場合は翌日) 館内整理日(毎月第4木曜日) 特別整理期間(年1回、各館2日間) (※新宿SCを除く) 年末年始(12月29日～1月3日) 国民の祝日(祝日が月曜または 館内整理日の場合は翌日も)	

- ・新宿SCとは、新宿図書サービスコーナーの略名。
- ・新宿図書センターは、平成29年10月1日より休館。
- ・新宿図書センター休館に伴い、代替施設として新宿図書サービスコーナーを平成29年10月17日より設置。

6 各サービスの説明

(1) 一般サービス

① 図書・雑誌の貸出

図書の貸出は、区内に在住・在勤・在学及び葛飾区近隣の区・市に在住し、「利用カード」の交付を受けている方が対象。「利用カード」は、葛飾区立図書館全13館で共通して利用できる。

貸出や検索等は、オンラインのコンピューターシステムにより行われている。貸出期間は2週間、貸出冊数は図書、雑誌合わせて30冊までである。

また、中央図書館及び各地域館に自動貸出機を設置し、中央図書館に自動返却仕分機を、立石図書館に簡易自動返却機を設置している。さらに、中央図書館と立石図書館には予約棚を導入している。予約棚は、利用者自身で予約本を受け取る仕組みとなっている。書架案内パソコンから予約資料の置いてある棚を確認し、職員を介さずに予約資料を受け取ることができる。

② 閲覧

館内では、自由に図書を閲覧できるようになっているほか、コピーサービスも行っている。館内での閲覧には、住所要件などの利用制限はなく、誰でも自由に利用できる。

また、各館には参考図書(調べものの本)コーナーや新聞・雑誌コーナーが設けられている。中央図書館には閲覧室1・2のほか、利用カード登録者が自分で予約する個人閲覧席が42席ある。インターネットやオンラインデータベースを利用できる席が中央図書館に15席、立石図書館に10席、他の地域館に各2席ある。また、こすげ地区図書館には利用者用インターネットパソコンが1台ある。

③ 予約・リクエストサービス

ア 予約・リクエストサービス

図書館の蔵書には限度があり、その中で利用者の資料要求に応えるために予約・リクエストサービスがある。利用者の求める資料が貸出中、または自館で所蔵していない場合、図書・雑誌合わせて20冊を限度に予約・リクエストとして受け付け、主に次のような方法で提供している。

区内で所蔵している資料については、予約をいただき他の館から取り寄せ、到着後予約者に連絡している。なお、図書・雑誌・AV資料等の運搬のため専用の交換車が毎日運行している。

区内未所蔵資料については、他区・市の図書館や都立図書館(館内閲覧の場合あり)・国会図書館(館内閲覧のみ)などから借りて提供するほか、選定会で検討し、購入して提供している。(ただし、他自治体からの取り寄せ、新規購入のリクエストサービスについては、区内在住・在勤・在学の方のみ。また、国会図書館からの取り寄せは、区内在住で18歳以上の方のみ。)いずれの方法についてもCD・カセットテープ・ビデオテープ・DVD及び漫画のリクエストサービスは行っていない。

イ 館内検索機(OPAC)及びインターネットサービスを用いた予約・リクエストサービス

館内検索機(OPAC)及び図書館ホームページからも予約・リクエストサービスを受け付けている。ただし未所蔵資料については、3冊を限度とし、区内在住の中学生

以上の方のみ予約を受け付けている。

④レファレンスサービス

レファレンスサービスとは、図書館が、利用者が調べものをしたり探したりするのを手伝うサービスのことである。このレファレンスサービスは、図書の貸出と並ぶ図書館の重要なサービスである。

例えば、「老人介護のことについて調べたい」あるいは、「オリンピックの歴史を知りたい」といった質問に対し、インターネット検索や図書資料を探して提供することで、利用者の要求に応じている。

また、図書館ホームページ上からもレファレンスを受け付けている。レファレンスの回答が用意できた旨をメールでお知らせし、回答は図書館ホームページの個人ログインページにて閲覧いただく。

(2) 児童サービス

子どもが読書を通じて読解力や想像力、思考力、表現力等の生きる力を育み、多くの知識を得ることができるよう様々な事業を行っている。

子ども対象の事業としては、おはなし会等を開催し、0歳から小学校6年生までの年齢別のお薦めの図書リストを発行している。また、乳幼児対象の事業として、平成17年度より開始した「ブックスタート事業」に続き、平成25年度から3歳児を対象に「セカンドブック事業」を実施している。新小学校1年生対象の事業として、従来から行っている1年生推薦図書リスト「いちねんせいになったらよんでみよう」の全児童への配付に加え、平成24年度からは、そのリストを図書館に持参するとスタンプを押してもらえる「一年生事業」を実施している。平成27年度より、指導室との連携事業として、読書に親しむ機会を支援するため、成長の節目を迎える小学校1年生および中学校1年生に、教育委員会が薦める図書リスト各20冊から1冊を選んでもらい、本に教育長のメッセージを添えて渡す「かつしかっ子ブック事業」を開始した。平成29年度より、家読(家庭での読書)の推進を目的に「ブックスタート事業」、「セカンドブック事業」、「かつしかっ子ブック事業(小学校1年生)」において読書手帳を配付を始めた。

また、保育園訪問・招待や小学校学級訪問・招待等で子どもに関わる機関や団体と連携したり、読書活動を推進するボランティアの育成をして、読書活動を広く普及、啓発している。

小中学校に対しては、中央図書館・地域図書館を中心に団体貸出を行っている。また、「学校図書館・公共図書館連絡会」を各エリアごとに年3回程度実施し、学校との連携・学校図書館の支援を行っている。

(3) ヤングアダルト(YA)サービス

全国学校図書館協議会が実施している「学校読書調査」では小学生が1ヶ月で読む本の冊数がここ数年で右肩上がりで見られ、12冊を超えているのに対し、中学生になると読書冊数はその半分程度になっている。またここ数年は横ばいの上昇に留まっている。

小学校高学年から青年期の「大人と子ども」の境界にいるYA(ヤングアダルト)世代を本と結び付けていくことは、子どもの読書活動の推進において大きな課題であり、葛飾区教育振興基本計画であげられている「生涯にわたる豊かな学びを支援します」という基本

方針の実現のための重要なサービスであると考え、各図書館に中・高校生世代の居場所となるYAコーナーを設置し事業を展開している。

YA世代への事業としては本のリスト「Dog ears」(ドッグイアーズ)や「鉄板本」、「お好み本」、新中学1年生向け利用案内「ピカ☆イチ」の作成・配布、中学・高校での読書活動推進のための団体貸出の充実、YA世代向けホームページでの情報発信、各図書館独自のYA向けおたよりの作成・配布などを行っている。

またYA世代の来館を促すため「ティーンズ向け★イラスト講座」や「葛飾区立図書館ビブリオバトル(カツビブ!!)」などを図書館で実施している。

それに加え各図書館において中学校の団体利用・職場体験・中高生ボランティアの受入れを行い、中学校の依頼に応じたブックトーク(テーマに沿って本の紹介)の実施や連絡会の中で学校図書館司書との交流や情報交換をするなど、様々な形で学校との連携を図っている。

(4) 視聴覚(AV) サービス

視聴覚サービスとしてCD、カセットテープ、DVD、及びビデオテープの貸出を行っている。貸出対象は中学生以上、貸出期間は2週間、貸出点数はCD・カセットテープ合わせて4点まで、DVD・ビデオテープは合わせて1点までとしている。

中央図書館では、隔月で第4土曜日午後に映画会を実施した(また、8月に子ども映画会を実施した)。平成29年度においては、立石、お花茶屋、上小松、亀有、鎌倉の各図書館でおよそ年1回~12回のペースで映画会を実施した。

また、立石図書館及びお花茶屋図書館では、年に1回、1日映画会も実施している。

(5) インターネットサービス

図書館ホームページでは、利用案内、行事予定、ベストリーダー、ベストオーダーなど図書館の様々な情報を提供している。各種情報提供はもちろんのこと、その他以下のサービスを提供している。

①資料の検索、予約

インターネット上で図書館資料を検索し、検索した資料をそのまま予約することができる。また、資料情報の幅広い提供を目的として、区内図書館未所蔵資料の検索ができる。区内在住の中学生以上の利用者のみ、未所蔵資料へ3件まで予約ができる。さらに、検索した資料をまとめて予約をする機能である予約かごを使った予約サービスも提供している。

ただし、個人情報保護のため、資料の予約や個人情報の確認には、パスワードの登録が必要となる。パスワードは各図書館の窓口で直接本人に交付する。(窓口で仮パスワードを交付し、利用者が館内検索機(OPAC)や図書館ホームページでパスワードを変更し、利用する。)

②メールサービス

予約した資料が到着した旨の連絡をする「予約確保連絡メール」、延滞の方へ送信する「督促連絡メール」がある。また、利用者の希望に応じて送信する「貸出情報お知らせサービス」、「返却期限お知らせサービス」、「新着図書お知らせサービス」、「メールマガジン送付サービス」がある。「メールマガジン送付サービス」は、パソコン版、携帯版を

選択することができる。「新着図書お知らせサービス」では、利用者が希望する新着図書をキーワード、分類から選んで登録ができる。

③メールレファレンスサービス

ホームページ上からメールレファレンスの受付を行っている。メールレファレンスの回答が用意できた旨をメールでお知らせし、回答は図書館ホームページの個人ログインページにて閲覧できる。

④利用者登録事前申請

区内在住の方を対象に利用登録申請を事前にインターネット上で受け付ける。この登録を行うと、本登録を行う前に、3件まで区内所蔵資料への予約ができ、本登録の際に予約した資料が用意できていれば、本登録と同時に予約した資料を受け取ることができる。

⑤館内でのインターネットサービス

中央図書館及び立石図書館では座席管理システムを導入し、従来の調査・研究支援サービスを強化するだけでなく、オンラインデータベースを拡充して、ビジネス支援サービスの強化を図っている。そのほか、中央図書館の一般書エリアには検索コーナーを設置し、短時間のインターネット検索用のパソコンを用意している。

また、児童書エリアには、児童向けにカスタマイズされたインターネット検索用パソコンを設置し、調べ学習用のオンラインデータベースを利用できる。さらに、ハンディキャップコーナーには、文字拡大と読み上げができるインターネット検索パソコンがある。

さらに、個人閲覧席・研究個室・グループ研究室において公衆無線 LAN サービスの提供を開始し、図書館での調査・研究の幅をより拡張した。

各地域館及びこすげ地区図書館においても、利用者用のインターネット検索パソコンを配置し、調査・研究のためのインターネットサービスを行っている。

⑥葛飾区関連新聞記事検索

新聞に掲載された葛飾区関連の記事情報をホームページ上で検索することができる。収録対象新聞は、朝日新聞・産経新聞・東京新聞・毎日新聞・読売新聞の5紙である。

⑦区民がつくる葛飾百科

インターネット上に現存する、葛飾区に関連するウェブ情報を閲覧するためのサイト。インターネット上の情報は紙媒体の資料と同様の情報資源・文化遺産であるとの観点から、長期的に保存することを目的としており、区民からの情報を基に、葛飾区立図書館で運営・管理を行っている。

⑧葛飾文学散歩

葛飾区が登場する文学作品を集めたサイト。葛飾の地域ごとに文学作品を検索するところでき、資料の詳細や該当地域の写真も掲載されている。

⑨読書記録機能・お気に入り登録機能・読書手帳

読書記録機能とし、希望する方は貸出記録を残すことができるようにしている。またお気に入り登録機能とし、お気に入りの資料を登録できるようにした。さらに、読書手帳を図書館ホームページよりダウンロード・印刷して利用できるようサービスを開始している。

(6) 団体貸出サービス

葛飾区内で活動している団体(地域、職場、学校などの5人以上のグループ)に、1ヶ月間50冊まで貸出を行っている。

また、図書館ではレファレンスや予約を含めて、それらの団体への支援を行っている。さらに、各図書館で行っている保育園招待、小学校訪問・招待の際には、紹介した図書等の団体貸出を行っている。

学校への団体貸出サービスについては、小・中学校からの「調べ学習」の要望に応じた図書を集め、学校の長期休みを除く毎週、小・中学校へ図書運搬車を運行し団体貸出用図書を配送している。

(7) ハンディキャップサービス

葛飾区立図書館では、通常の印刷文字による読書が困難な方、来館が困難な方など、図書館の利用に支障がある方を対象に次のようなサービスを行っている。

① 対面朗読

ハンディキャップサービス利用登録者(以降「利用者」といいます。)からの申し込みにより、図書館は音訳ボランティアに依頼をし、その利用者に最寄りの図書館や自宅などで資料を朗読している。1回の利用時間は2時間以内で、月4回までとなっている。

中央図書館、立石図書館には対面朗読室があり、お花茶屋図書館、上小松図書館、亀有図書館、水元図書館、鎌倉図書館は会議室を使用し行っている。

② 録音図書の作成及び収集

文字で書かれた資料を音訳して、CDに録音したものを録音図書という。作成は区内の音訳ボランティア団体に委託している。デジタル録音図書(デージー図書ともいわれ、国際標準規格で50時間程の収録が可能で、目次から読みたい章や節、任意のページに飛ぶことができる)やマルチメディア化したデージー図書(音声にテキスト及び画像をシンクロ(同期)させ、音声を聞きながらハイライトされたテキストを読み、同じ画面上で絵を見ることができる)を収集している。

③ 点字図書の収集

点字図書については、日本点字図書館から購入したもののほか、区内の点訳ボランティアグループに作成依頼したものや、寄贈を受けたものを所蔵している。

④ 点字つきさわる絵本、点字つき絵本、布絵本の収集

市販の点字つきさわる絵本を購入するほか、点字つき絵本については、区内の点訳ボランティアグループが市販の絵本に点字シールを貼付し、作成を行っている。布絵本は、区内の布絵本製作ボランティアグループが作成している。

⑤ 郵送及び宅配サービスの実施

点字図書や録音図書などの図書館資料の貸出については、視覚に障害がある利用者から電話にて申し込みを受け、盲人用郵便物(盲人の方のみ無料で利用)により郵送を行っている。

また、肢体不自由の利用者、高齢で図書館に来館することが困難な利用者に対しては、ご希望により宅配ボランティアまたは職員が宅配を行っている。

⑥点字図書及び録音図書並びにプレクストークの貸出

視覚に障害がある利用者向けに、点字図書及び録音図書を貸し出している。その他、デージー図書専用再生機であるプレクストークを1ヶ月間貸し出している。区内に所蔵していない点字図書及び録音図書は、全国の図書館から取り寄せて、利用者の要望に応じている。

また、国立国会図書館、サピエ図書館(視覚障害者のための電子図書館)にあるデータをダウンロードして提供することも行っている。

⑦『かつしかアイ・リブ通信』の発行

ハンディキャップサービス情報として、デージー版・点字版・テキストデータ・墨字版を発行し、利用者の方々にお知らせしている。ご要望により、「白黒反転版」も提供できる。

(8) 広報活動

図書館の行事、利用案内などを「広報かつしか」に掲載しているほか、平成29年度は以下のような印刷物を作成し、広報活動を行った。

(一般対象)

印刷物名	配布館	発行回数
館報「とよかんだより」	全館	年1回
事業年報		年1回
雑誌・新聞目録		年1回
図書館行事案内		月1回
各館だより(一般向け)	各館	館により 月刊・隔月・季刊
各館だより(ヤングアダルト向け)		館により 月刊・隔月・季刊
ヤングアダルト図書リスト 「Dog ears(ドッグイアーズ)」	全館	年1回
新中学1年生向け利用案内 「ピカ☆イチ」		年1回
29年度用図書館カレンダー		年1回

(児童対象)

印刷物名	配布館	発行回数
乳幼児向け推薦図書リスト 「FIRST BOOK」	全館	隔年 (平成28年作成)
3歳から6歳向け推薦図書リスト 「SECOND BOOK」		年1回
1年生推薦図書リスト 「いちねんせいになったらよんでみよう」		年1回
夏休み推薦図書リスト 「むぎわらぼうし」 (1,2年・3,4年・5,6年用の3種類)		年1回
児童向け利用案内「ほんはともだち」		隔年
児童室だより	各館	館により 月刊・隔月・季刊
小・中学校教員向け利用案内 「ライブラリー・インフォメーション」	全館	年1回
図書館見学・学級招待時の配布資料	各館	年1回

(9) 自主活動グループの支援

①一般の団体

文学研究・郷土史研究・読書に関わるボランティアをしている団体など生涯学習活動を行っているグループに対して、会議室の貸出やボランティア活動に必要な機器(点字プリンター等)の利用貸出など、様々な活動の支援を行っている。

②子どもの読書活動に関わる団体

子どもの読書活動を進める上で、読み聞かせグループや学校での読書活動を推進するボランティアの育成や活動を支援している。

これらのボランティアグループが子どもの読書推進において地域の担い手として積極的に活かせるよう支援している。

(10) リサイクルコーナー

図書館で除籍した本・雑誌、区民の方が不要になった本(リサイクル本)を無償提供することで図書の再利用を行っている。各館にリサイクルコーナーを設けて、随時リサイクル本を提供している。

また、図書館の児童図書のリサイクル本に関しては、区内の児童館、幼稚園、保育園、小学校、中学校、支援学校等の子どもに関わる施設に優先的に譲渡し、児童図書の再利用を行っている。

(11) 学校との連携・学校図書館支援

子どもの読書活動の普及・推進や学校図書館の支援を目的に、小・中学校の学校図書館司書教諭及び学校司書、図書館職員、学校図書館で活動する図書ボランティアで「学校図書館・公共図書館連絡会」を中央図書館と地域図書館ごとに立ち上げ、情報交換や連絡調整を平成 16 年度から行っている。また、資料提供・読書活動の支援に力を入れている。

平成 23 年 9 月に新宿図書センター内に学校図書団体貸出エリアを設け、学校への読書と調べ学習の支援を行い、同年 10 月に開設した学校図書館支援コーナーでは、区内の各図書館との連携を図りながら、学校図書館の選書のための参考となる資料を積極的に収集し、情報提供を行っている。

さらに各図書館では、学級招待・訪問などの事業に取り組み、公共図書館の利用案内・ブックトーク・読み聞かせ・お話(ストーリーテリング)などを行い、図書館の利用促進を図るとともに、読書推進を行った。

平成 29 年 10 月には、新宿図書センターの休館に伴い、学校支援コーナーの資料を中央図書館に移管した。

学校図書館支援については、学校図書館司書教諭と学校司書への研修会を指導室と共同で開催している。教諭からの読書活動に関する内容を学ぶ事を目的とした区立図書館での実習を受け入れている。

(12) 学校図書館ボランティアへの支援

平成 14 年度に、主に小学校などで読み聞かせを行っている読書ボランティアに「読み聞かせボランティア講座(初級)」(平成 29 年度より「読み聞かせボランティア講座(入門編)」に名称変更)を開始。平成 15 年度からは「読み聞かせボランティア講座(中級)」(平成 28 年度より「読み聞かせボランティア講座(スキルアップ編)」に名称変更)を開始し読書活動への支援を行っている。

平成 16 年度に「葛飾学校図書館ボランティア連絡会」が発足し、ボランティア同士の情報交換・読み聞かせや読書活動についての技術や資質向上・学校図書館の機能について学び、中学校の課題をテーマに研修会や学習会を重ね、平成 17 年からは、「子どもゆめ基金」の助成を受け、フォーラムや講演会などを開催している。

図書館は、個々のボランティアを支援していくとともに、各エリアごとにボランティア連絡会を開催し、情報交換や資料の提供などで支援している。

(13) 大学図書館との連携

東京理科大学葛飾キャンパスの開学を機に、中央図書館では区内大学図書館の関連資料を集めたキャンパスコレクションの充実などを通して、専門分野への関心を高め、大学図書館が区民にとって身近なものになるよう努めている。

東京理科大学葛飾図書館と中央図書館では、連携のために定例会を設け、18 歳以上の区民は身分証明書と葛飾区立図書館利用カードの持参により紹介状なしで利用できるよう利用条件を整えた。これからも区立図書館及び大学図書館双方の利用の充実を図っていくために連携を重ねていく。

東京聖栄大学との連携については、定例会の開催とともに「健康・栄養・食育」の専門

分野を生かし、毎年学生による食育の絵本読み聞かせ会を開催している。

各大学による「ブックシェア～大学教員のおすすめの1冊～」の図書館内での展示及び東京理科大学でのビブリオバトルの実施など連携を進めている。近隣の千葉商科大学附属図書館の利用については、葛飾区立図書館において紹介状を交付している。

(14) ビジネス支援サービス

起業・開業、仕事のスキルアップや経営改善、就職・転職など、仕事に役立つ情報を提供して、働く世代の課題解決を支援する。平成 21 年度の中央図書館開館以降は、ビジネス支援セミナーやデータベースセミナー、ビジネス相談会(中央・立石図書館。以下「図書館」は省略。)等なども実施している。主なサービスと実施館は次のとおり。

①ビジネスコーナーの設置

資料を効率よく探せるよう、出版年の新しいビジネス関連資料や基本的な資料を、9つのテーマに分けて配架。(中央・立石・お花茶屋・亀有)

②インターネットパソコンの設置

インターネット検索ができるパソコンを設置。(中央・立石・お花茶屋・上小松・亀有・水元・鎌倉)

③持ち込みパソコン席の設置

利用者の持ち込みパソコンが利用できる席を設置。(中央・立石・お花茶屋・上小松・亀有・水元・鎌倉)

④オンラインデータベースの提供

図書館が契約したオンラインデータベースを無料で提供。(中央 17 種、立石 10 種、インターネットパソコン設置館で 1～2 種)

※上記の内、②③④は基本的には利用登録のある方に向けてのサービス。ただし、中央図書館にはだれでも使えるインターネット検索機がある。

オンラインデータベース一覧

各図書館において利用できるデータベースは以下のとおり。

中央図書館	聞蔵Ⅱビジュアル・フォーライブラリー(朝日新聞記事検索)
	ヨミダス歴史館(読売新聞記事検索)
	日経テレコン(公共図書館限定版)(日本経済新聞記事検索)
	Mpac(マーケティング情報パック)
	市場情報評価ナビ/MieNa(ミーナ)
	D1-Law.com 現行法規[現行法検索・履歴検索]・判例体系・法律判例文献情報(法律情報)
	Westlaw Japan(法律情報)
	WHOPLUS(人物・文献情報)
	MAGAZINEPLUS(雑誌・論文情報)
	官報情報検索サービス
	WEBLINK 地方公共団体総覧
	MC-統計レーダー(統計情報)-

中央図書館	JapanKnowledgeLib (事典・辞書)
	JDreamⅢ (科学技術・医学関連情報)
	ポプラディアネット (児童向け百科事典)
	国立国会図書館デジタル化資料送信サービス
	国立国会図書館歴史的音源
立石図書館	聞蔵Ⅱビジュアル・フォーライブラリー (朝日新聞記事検索)
	日経テレコン (公共図書館限定版) (日本経済新聞記事検索)
	Westlaw Japan (法律情報)
	WHOPLUS (人物・文献情報)
	官報情報検索サービス
	MC-統計レーダー (統計情報)-
	JapanKnowledgeLib (事典・辞書)
	理科年表プレミアム
	国立国会図書館デジタル化資料送信サービス
	国立国会図書館歴史的音源
お花茶屋図書館	日経テレコン (公共図書館限定版) (日本経済新聞記事検索)
	WHOPLUS (人物・文献情報)
上小松図書館	聞蔵Ⅱテキスト・フォーライブラリー (朝日新聞記事検索)
亀有図書館	ヨミダス文書館 (読売新聞記事検索)
水元図書館	聞蔵Ⅱテキスト・フォーライブラリー (朝日新聞記事検索)
鎌倉図書館	ヨミダス文書館 (読売新聞記事検索)

新聞記事検索

●聞蔵Ⅱビジュアル・フォーライブラリー (朝日新聞記事検索)

朝日新聞の 1879 年創刊号以降の新聞記事 (紙面イメージ)、1985 年以降の記事テキストを収録。「AERA」(1988 年 5 月創刊号～)、「週刊朝日」(2000 年 4 月～)の記事検索もできるほか、人物情報、歴史写真、現代用語事典「知恵蔵」も利用できる。

●聞蔵Ⅱテキスト・フォーライブラリー (朝日新聞記事検索)

朝日新聞の 1985 年以降の記事テキストを収録。「AERA」(1988 年 5 月創刊号～)、「週刊朝日」(2000 年 4 月～)の記事も検索できる。

●ヨミダス歴史館 (読売新聞記事検索)

読売新聞の 1874 年創刊号以降の新聞記事 (紙面イメージ)、1986 年以降の記事テキストを収録。1989 年以降の英字新聞 *The Daily Yomiuri* (2013 年 4 月から *The Japan News*) の記事テキスト、「現代人名録」も利用できる。

●ヨミダス文書館 (読売新聞記事検索)

1986 年以降の記事テキストを収録。1989 年以降の英字新聞 *The Daily Yomiuri* (2013 年 4 月から *The Japan News*) の記事テキスト、「現代人名録」も利用できる。

●日経テレコン (公共図書館限定版) (日本経済新聞記事検索)

日経 4 紙 (日本経済新聞・日経産業新聞・日経流通新聞・日経金融新聞) の記事データベース。企業情報、人事情報、統計情報、POS ランキングなども閲覧できる。

ビジネス

●Mpac（マーケティング情報パック）

食品・化粧品・IT 産業・サービス産業ほか多数の領域における個別市場調査と、コンビニ POS、家計調査、消費者アンケートなどのマーケティング情報が検索できるデータベース。

●市場情報評価ナビ/MieNa（ミーナ）

起業を考えている方、店舗立地や地域特性を知りたい方にぴったりのエリアマーケティング情報。最新の統計データに基づいた、町丁目単位の商圈分析レポートが利用できる。

法律

●D1-Law.com（現行法規[現行法検索・履歴検索]）

現行法令を集大成した、総合法令データベース。指定日の時点で有効な条文のほか、新旧対照表、条文時点比較などを表示できる。

●D1-Law.com（判例体系）

公刊、民刊の判例誌（約 100 誌）に公表された判例及び第一法規独自入手判例より、判例書誌、判例要旨、判例本文、及び判例タイムズ解説を収録している。

●D1-Law.com（法律判例文献情報）

幅広い収録対象（図書・雑誌・研究紀要等）から選んだ法関連文献と判例を内容に即して分類し、独自のキーワードを加えて提供している。

●Westlaw Japan

法令、判例、文献情報、ニュース等、豊富な情報・資料群を過去から最新まで収録。スピーディで網羅的に検索できる機能を備えた法律情報総合オンラインデータベース。

人物・文献

●WHOPLUS

人物・文献情報のデータベース。人物のプロフィール情報、関連図書・記事・論文や文献などを一括検索できる。

雑誌・論文

●MAGAZINEPLUS

国立国会図書館(NDL)の「雑誌記事索引」ファイルのほか、論文集・学会年報・研究報告・一般誌・総合誌・ビジネス誌・海外産業誌紙・企業雑誌・国内経済専門業界誌等を収録している。

官報

●官報情報検索サービス

昭和 22 年 5 月 3 日日本国憲法施行日以降から当日分までの官報（本紙、号外、政府調達公告版、資料版、目録）を閲覧、検索できる。

自治体

●WEBLINK 地方公共団体総覧

全国の自治体の統計データと施策などを収録している。

統計

●MC－統計レーダー

都道府県や市区町村に関する統計データを簡単に調べることができる。

事典・辞書

●JapanKnowledgeLib

百科事典、辞書、叢書、ニュース、企業情報、学術サイトなど、50 以上ものコンテンツを収録した知識データベース。「日本大百科全書」「日本国語大辞典」「会社四季報」など多数の参考資料を、見出し、全文、用例、方言など多彩な機能で検索できる。

科学・医学

●JDreamⅢ

科学技術や医学・薬学関係の国内外文献を網羅的に検索できる日本最大級の科学技術文献データベース。海外文献に関しては、日本語による抄録(要約文)も掲載している。

●理科年表プレミアム

国立天文台編「理科年表」の1925年(大正14年)の創刊号から最新号までのデータを収録。自然科学のすべての分野を網羅した、ユニークな科学データブック。

児童

●ポプラディアネット

子どもの調べものや学習に役立つ「総合百科事典ポプラディア」をもとに、最新の情報を追加、更新しているオンライン百科事典。(中央図書館児童エリアの児童向けのインターネットパソコンで利用できる。)

国立国会図書館が提供しているサービス

●国立国会図書館デジタル化資料送信サービス

国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手が困難な資料について、公共図書館等に送信し、各図書館の館内で利用できるサービス。また、送信されたデジタル画像を複写することも可能である。

●国立国会図書館歴史的音源

国会図書館の館内のみで利用可能となっていた落語、長唄、管弦楽、歌劇、清元、浪花節、歌謡曲、講演、ジャズなどの貴重な音源を、インターネットを通じて配信するサービス。1900年から1950年頃までに国内で製造されたSP盤及び金属原盤等に収録された音楽や演説等、約5万の音源を聞くことができる。

(15)「かつしかデジタルライブラリー」の公開

葛飾ゆかりの作家の自筆原稿、葛飾の古い写真や地図等の、デジタル化された地域の貴重資料を、オンライン上で公開している。

閲覧方法	閲覧可能範囲
館内検索機(OPAC)	一部のデジタル画像のみ閲覧が可能 (著作権の関係により)
図書館ホームページ	
デジタルライブラリー専用パソコン	全デジタル画像の閲覧が可能

●公開中の画像

- ①葛飾ゆかりの作家の自筆原稿 867 点(計 30,487 枚)
- ②葛飾の歴史、文芸、産業、団体などの図書資料 188 点
- ③葛飾の写真 171 点
- ④図書館を訪問した作家の自筆色紙、図画など 149 点
- ⑤栗本薫・中島梓氏の演劇資料・楽譜 84 件(計 2,686 枚)

(16) 医療・健康情報サービス

患者主体の医療が進展していく中で、中央図書館を中心に、闘病記、検査・診療ガイドライン、薬の情報、病院情報など医療・健康に関連する資料を収集し提供するとともに、医療健康に関連する講演会を実施している。

①闘病記

患者本人やその家族が病気と闘ってきた貴重な記録である闘病記を収集し、病名別に分類、病気についての情報を必要としている方に提供。(中央図書館・お花茶屋図書館)

②医療・健康情報コーナー

医療・健康に関する資料のうちよく使うものを中心に、5 つの分野に分類し配架。(中央図書館・立石図書館)

平成 29 年 8 月 24 日には、立石図書館に認知症コーナー「認知症ナビ」を設置した。

③パンフレットコーナー

NPO 法人等と協働し、平成 25 年 7 月より「がんと暮らす情報コーナー」を設置、がんや健康に関連するパンフレットやフリーペーパーを無料で配布。(中央図書館)

④講演会・セミナー

区民にとって関心の高い医療・健康情報を提供するため、講演会やセミナーを実施し、対応や予防に関する一層の関心を高める機会とした。

(17) 図書館海援隊

中央図書館では、平成 22 年 1 月に有志の図書館により結成された「図書館海援隊プロジェクト」の趣旨に賛同し、平成 22 年 2 月からプロジェクトに参加している。実施しているサービスは以下のとおり。

①職業訓練・資格取得情報の提供

厚生労働省の「求職者支援制度」(雇用保険を受給できない方への就労援助)を活用している方に対する無料の職業訓練・資格取得講座の案内チラシを、ハローワーク経由で収集し提供している。

② インターネットサービスの提供

「ビジネスITコーナー」で、ハローワークインターネット情報を提供している。また、オンラインデータベースで、新聞記事やマーケティングなどのビジネス情報を提供している。

③「暮らしに役立つ法律情報コーナー」の設置

労働・生活に関する身近な法情報関連図書を12のテーマに分けて配架している。また、日本司法支援センター「法テラス」発行のテーマ別のリーフレットなど、トラブル解決に役立つ資料を提供している。

④「ビジネスコーナー」の設置

<就職活動><資格試験>情報として、各業種・会社情報、履歴書・エントリーシート の書き方、面接の受け方、資格検定試験テキスト等を配架・提供している。また、<起業・開業>情報として、起業・開業のための基本的な案内書や様々な業種の起業・開業紹介本を配架・提供している。（「図書館海援隊」とは、文部科学省の呼びかけに応じ、有志の公立図書館が関係部局と連携しながら、貧困・困窮者支援をはじめとした、地域が抱える様々な課題の解決を支援する取り組みのこと。）

(18) 葛飾図書館友の会

「中央図書館開設懇談会」の有志が平成19年5月「(仮称)図書館友の会準備会」を開催した。図書館ボランティア基礎講座の開催などを経て、平成20年6月に「葛飾図書館友の会」を設立した。

当初総務委員会、広報委員会、事業委員会の3つの委員会で活動を開始した。

現在では、総務委員会、広報委員会、ナイトシアター委員会、児童サービス応援委員会及びCD・DVDコンサート委員会5つの委員会で活動をしている。また、毎年総会を開き、委員会活動も幅広くなってきている。

友の会が中心になり、区内で活動するボランティアグループによるイベント(友の会ウィーク)を毎年11月に開催している。平成29年度は、11/4(土)～11/23(木・祝)に開催し、24イベント805名の参加者があった。

(19) 中央図書館及び立石図書館年末年始開館の取組

中央図書館及び立石図書館で年末年始開館を実施している。12月31日から1月3日まで、両館とも開館時間は午前9時から午後5時までとし、通常の開館期間と同じサービスを提供している。

7 平成 29 年度の事業報告

平成 29 年度は、各図書館から選出された代表者によって構成されている以下の委員会において、各分野の検討を行った。

		(部 会 名)	
職員数(人)			
中央図書館長	館長・係長会	一般サービス委員会	9
		YA サービス委員会	16
		児童サービス委員会	10
		資料収集委員会	9
		ハンディキャップサービス委員会	12

(1) 一般サービス委員会

- ① 広報活動の充実。
- ② 各館申し合わせ事項の見直し
- ③ カウンターマニュアルの見直し
- ④ 紛失・汚破損マニュアルの見直し
- ⑤ 利用基準の見直し
- ⑥ 「としょかんだより」第 86 号の発行

(2) YA サービス委員会

- ① 平成 29 年度「Dog ears」を作成し、区内の中学校及び高等学校ほかに配布
- ② 新中学 1 年生向け利用案内「ピカ☆イチ」を作成し、区内の中学校に配布
- ③ 図書リスト「鉄板本」を作成し、館内の YA コーナー及び区内の中学校に設置
- ④ 図書リスト「お好み本」を作成し、区内の中学校に設置
- ⑤ YA 雑誌リストを改訂し、館内の YA コーナー及び区内の中学校に設置
- ⑥ 中学校からのブックトークの依頼にそなえて、ブックトーク研修を定期的実施
- ⑦ 毎月持ち回りで 3 館ずつ、ホームページ上でオススメ本を紹介
- ⑧ 秋の読書週間にともない、本のおたのしみ袋「はてなぶつくす？」を実施
- ⑨ 「葛飾区立図書館 ビブリオバトル(カツビブ!!)」を実施(8/27、3/17)
- ⑩ 「ティーンズ向け★イラスト講座」を実施(11/3、1/20)
- ⑪ 学校図書館支援コーナー資料の選定、購入
- ⑫ 「読書パック」計 30 コンテナ分を中学校に寄贈
- ⑬ 新宿図書センター休館に伴う選定(除籍等を含む)についての検討・移管作業

(3) 児童サービス委員会

- ①子ども読書の日を記念して、全館で「ぬいぐるみの図書館おとまり会」を実施(4/27)
併せて各図書館で記念おはなし会や特別展示などを実施
- ②各図書館で「一日図書館員」を実施(7/26、7/28、8/2)
- ③読み聞かせボランティア講座(入門編)を開催(全5回。第1回は公開講座とした。)
(6/18、6/21、6/28、7/5、7/12)
- ④読み聞かせボランティア講座(乳幼児編)を開催(全5回。第1回は、公開講座とした。)(9/30、10/13、10/20、10/27、11/10)
- ⑤ブックスタート公開講演会を開催(10/21)
- ⑥児童講演会を開催
 - ・『絵本のたのしみ-ことばであそぼう-』講師:石津ちひろ氏(7/23)
 - ・『～絵本誕生秘話 そしてまど・みちおさんのこと～絵本の扉の向こう側●104の年輪を持つ人』講師:松田素子氏(10/22)
- ⑦小学校教員向け図書館利用案内「ライブラリーインフォメーション」を配布
- ⑧お薦めの図書リスト「むぎわらぼうし」、「いちねんせいになったらよんでみよう」、「ファーストブック」を作成・配布
- ⑨「読書手帳」を作成。ブックスタート事業、セカンドブック事業、かつしかっ子ブック事業(小学1年生)を通して配付
- ⑩「読み聞かせに向く本のリスト」、「大型絵本リスト」の追加、訂正作業
- ⑪「読みパック」計796コンテナ分を小学校に寄贈
- ⑫各小学校に「日光パック」の寄贈についての希望調査を実施
- ⑬新宿図書センター休館に伴う選定(除籍等を含む)についての検討・移管作業

(4) 資料収集委員会

- ①月例で除籍選定を行い、図書46,491冊の内755冊(復活率1.62%)を復活資料として選定
- ②休廃刊雑誌・新規購入雑誌の情報提供および受け入れ雑誌の選定、所蔵雑誌の保存年限見直し
- ③予約多数図書の複本購入選定
- ④DVD計184点を選定購入
- ⑤コミック(購入および寄贈)の受け入れ選定
- ⑥次年度購入雑誌の選定と見直しを行い、「平成30(2018)年度葛飾区立図書館雑誌・新聞目録」を編集・作成
- ⑦東京都発行有償刊行物の選定・購入
- ⑧年鑑・白書等収集保存目録(平成30年3月発行)を編集・作成
- ⑨旅行ガイドブック購入分担館の見直し
- ⑩住宅地図収集計画表の作成
- ⑪新宿図書センター休館に伴う選定(除籍等を含む)についての検討・移管作業

なお、新宿図書センターの資料の移管については、地区館部分の約 55 千冊のうち他館への移管が 21 千冊、リサイクル処理が 23 千冊、廃棄処理が 11 千冊、保存庫部分の約 88 千冊のうち水元図書館への移設が 72 千冊、リサイクル処理が 5 千冊、廃棄処理が 11 千冊、学校支援部分の 47 千冊のうち小中学校へ寄贈が 34 千冊、中央図書館への移管が 7 千冊、リサイクル処理が 4 千冊、廃棄処理が 2 千冊となっている。

⑫ 主な検討事項

- * 雑誌の受入処理の再確認・再整理(定期号と思われる増刊号の扱い、図書を雑誌として扱う受入処理について等)
- * TRC マークの NDC9 版から NDC10 版への切り替えについて検討し実施
- * レファレンス統計表にカウントする事象の考え方について検討し統計表を改訂
- * 寄贈資料の返却要望について検討し対応
- * 寄贈 DVD の受入基準を検討し作成

(5) ハンディキャップサービス委員会

① ハンディキャップサービスボランティア連絡会の開催

音訳・点訳・マルチメディアデジタイズ制作の各ボランティア団体と図書館職員との間で、ハンディキャップサービスに対する質問や意見、情報交換を行った。(8/4)

② ハンディキャップサービス利用者懇談会の開催

利用者、音訳・点訳・マルチメディアデジタイズ制作の各ボランティア、図書館職員がハンディキャップサービスに対する質問や意見、情報交換を行った。(10/6)

③ 本の宅配ボランティアの説明会及び交流会の開催

ボランティアによる「本の宅配サービス」の説明会を実施(6/2)

交流会を開催し、ボランティアと図書館で活動の問題点や意見交換を行った。(3/2)

④ 布絵本ボランティア養成講座の開催

講座を受講後、布絵本の製作ボランティアとして区内で活動する方を対象に、ボランティア養成講座を開催した。全 4 回(6/2、6/16、6/30、9/14)

⑤ 点訳ボランティア養成講座の開催

区内で活動する点訳ボランティア向けに養成講座を開催した。全 4 回(9/13、9/20、9/27、10/4)

⑥ 読書支援ボランティア養成講座の開催

区内で読書支援の拡充のためマルチメディアデジタイズ図書制作活動を行うボランティア向けに養成講座を開催した。(11/22)

⑦ 音訳ボランティア養成講座の開催

区内で活動する音訳ボランティア向けに養成講座を開催した。

・「障害者にわかりやすい音訳と、音訳者の今後」(6/19)

・「スキルアップ講座」全 3 回(1/18、2/1、3/1)

⑧点字体験講座の開催

点字を体験し、視覚に障害がある方の読書環境について理解を深めるために、主に児童を対象とし、なつやすみ点字教室「点字で遊ぼう！学ぼう！」をワークショップ形式で開催した(7/23)。

協力:かつしか点訳の会

⑨障害者週間関連展示の実施

12月3日～9日の障害者週間に関連して、葛飾区立図書館全館で、点字図書、布絵本、デージー図書など、ハンディキャップ資料の展示を行った。

⑩ハンディキャップサービス用資料の購入

大活字本 220 冊、朗読 CD23 点、及びデージー図書 9 点を選定し購入した。

⑪音訳資料の製作委託

音訳ボランティアに、デージー図書(こちら葛飾区亀有公園前派出所)を 3 タイトル、文学作品他を 5 タイトル、葛飾区についての情報冊子(かつしかまちナビ)を 5 タイトルの製作を委託した。

⑫点訳資料の製作委託

点訳ボランティアに、行政資料の『介護保険制度のご案内と高齢者保健福祉サービス』(平成 29 年度版)の製作を委託した。

⑬マルチメディアデージー図書の製作委託

マルチメディアデージー図書を製作するボランティアに、絵本「ノタン」3 冊の製作を委託した。

(6) 図書館職員のための新任研修・現任研修

その他、図書館では職員に対し公立図書館職員としての資質向上のための研修を実施している。新しく図書館職員となった職員を対象に、図書館の理念、役割、全般的な業務のほか、児童、ハンディキャップ、レファレンス、YA などの分野別サービス内容の講義や実習などを年 4 回実施した。

8 行事実績

(1) 一般向け行事

① 一般映画会、1日映画会、バリアフリー映画会

おもに中学生以上を対象とし、名作・芸術映画・文学作品などを上映する一般映画会を実施した。また、芸術作品を深く味わっていただくため、1日映画会を実施した。さらに、見ることに不自由な方も、そうでない方と一緒に来場して楽しめるよう、「バリアフリー映画会(場面の变化を説明する副音声と、日本語字幕が付けられた映画の上映会)」を実施した。

館名	一般映画会		1日映画会		バリアフリー映画会		計	
	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者
中央	6	256	0	0	1	15	7	271
立石	5	189	1	171	2	80	8	440
お花茶屋	1	33	1	66	0	0	2	99
上小松	3	66	0	0	0	0	3	66
亀有	12	544	0	0	0	0	12	544
鎌倉	8	213	0	0	0	0	8	213
合計	35	1,301	2	237	3	95	40	1,633

② 一般講演会

館名	開催日(回数)	内容(テーマ)	講師	参加者
中央	2月4日	暮らしに役立つ法律セミナー 「弁護士に聞く相続・遺言のポイント」	吉田忍氏 (法テラス東京法律事務所常勤弁護士)	81
中央	3月11日	中央図書館医療・健康情報講演会 「がん哲学外来 ～がん患者と家族のために～」	樋野興夫氏 (順天堂大学医学部教授)	100
中央	3月21日	中央図書館地域資料講演会 「幻の『葛飾新聞』を読む ～蘇る占領下の葛飾」	木村千恵子氏 (地域史研究者)	71
立石	4月29日	「昭和の喜劇人たち～ エノケン、ロッパから清水清まで」	立石一夫氏 (ヒーロー研究者)	48
立石	11月4日	「泣いた笑ったデパートマン人生 41年を語る」	立石一夫氏 (ヒーロー研究者)	26
立石	12月3日	「認知症対策！ ～知っていれば怖くない～」	白井弘巳氏 (東洋大学ライフデザイン課教授)	51
立石	1月28日	「隠された幕末史」	穂高健一氏 (ジャーナリスト)	92
お花茶屋	1月20日	第8回お花茶屋図書館 健康医療講演会 「高齢期の腰痛と食事について」	関恵里氏(理学療法士) 石崎聡子氏(管理栄養士)	36
水元	12月2日	水元図書館リニューアル記念講演会 「知って得する健康生活 ～健やかな毎を送るための 生活と栄養のポイント」	尾本由美子氏 (金町保健センター所長)	26
鎌倉	6月24日	「現役時代にこれだけは やっておきたい！人生百年時代 老後の安心マネープラン」	内藤真弓氏 (ファイナンシャルプランナー、 FP&コミュニティ・カフェ代表 生活設計塾クルー取締役)	43
鎌倉	9月30日	「人生たな卸し！ お墓・お布施・供養について ～墓じまい時代の基礎知識と 私の覚書きノート～」	二村祐輔氏 (日本葬祭アカデミー 教務研究室主宰)	52
合計	11			626

③ビジネス支援セミナー

ビジネスのスキルアップに役立つセミナーを、講師を招いて開催した。

館名	開催日	内容(テーマ)	講師	参加者
中央	5月14日	中央図書館ビジネスセミナー 「実は・・・ビジネスのことはすべて スポーツから学べる」	北野喜久氏 (中小企業診断士)	30
中央	6月25日	中央図書館ビジネスセミナー 「葛飾版 夢起業セミナー ～1DAY集中で事業計画を考えよう」	森尾浩司氏(中小企業診断士) 波多埜宏幸氏(中小企業診断士) 吉田敬子氏(特定社会保険労務士) 三好義仁氏(NPO法人みらくる代表)	20
中央	12月10日	中央図書館 葛飾の 社長・会社シリーズ 東京和晒株式会社 「伝えたい手ぬぐいづくりの魅力」	瀧澤一郎氏 (東京和晒株式 代表取締役)	42
中央	1月21日	中央図書館ビジネスセミナー 「仕事につなげる読書術」	山口周氏 (経営コンサルタント)	74
中央	1月28日	中央図書館ビジネスセミナー 「これからはじめよう、健康経営」	丸田良廣氏 (中小企業診断士)	27
中央	2月11日	中央図書館ビジネスセミナー 「勉強中毒のすすめ ー忙しい人のための 勉強を継続させる方法ー」	青柳元訓氏 (中小企業診断士)	52
中央	3月10日	中央図書館ビジネスセミナー 「生産性をアゲる！ データ活用 働き方改革！ ～Excelのできる、実践的仕事術～」	原慎之介氏 (中小企業診断士)	52
立石	4月23日	立石図書館ビジネスセミナー 「マーケティング戦略は面白い」	高田直美氏 (中小企業診断士)	44
立石	5月28日	立石図書館ビジネスセミナー 「起業という名の人生の選択肢」	秋山典克氏 (中小企業診断士)	25
立石	9月30日	立石図書館ビジネスセミナー 「小さな会社、お店だからこそできる 0円からブランドをつくる方法」	高木芳紀氏 (ノベルティ研究所 所長)	43
立石	10月21日	立石図書館ビジネスセミナー 「日本でいちばん大切にしたい会社」	坂本光司氏(法政大学大学院教授) 竹内利明氏(武蔵野大学客員教授)	57
立石	11月26日	立石図書館ビジネスセミナー 「売れるお店は見た目が決まる」	岡田博之氏 (VMDコンサルタント)	31
立石	1月27日	「地域貢献活動のすすめ ～あなたの視点で街を元気に」	鈴木康文氏 (中小企業診断士)	21
立石	2月18日	立石図書館ビジネスセミナー 「いまさら聞けない お店の数字の仕組み」	海老沼優文氏 (中小企業診断士)	42
立石	3月11日	立石図書館ビジネスセミナー 「売上アップに効果あり 会社・お店の強みの活かし方」	加藤晃秀氏 (中小企業診断士)	20
立石	3月17日	立石図書館地元企業応援セミナー 「人を大切にする経営」	芦澤唯志氏 (株式会社ツバサ・ 翼学院グループ学院長)	20
合計	16			600

④データベース講習会

データベース利用促進、ビジネス支援及び学習支援を目的として開催した。

館名	開催日(回数)	内容(テーマ)	講師	参加者
中央	8月3日	「ポブラディアネット」親子セミナー	下川ちひろ氏 (ポブラディアネット事業部)	12
中央	10月7日	法律情報データベースセミナー ～WestlawJapan	菅家征爾氏(新日本法規出版) 下村光生氏(WestlawJapan)	11
立石	6月22日	データベース操作講演会 (基礎操作講習) 法律情報データベース 「ウエストロージャパン」	菅家征爾氏 (新日本法規出版)	8
立石	7月27日	データベース操作講演会 (基礎操作講習) 事典辞書機能データベース 「ジャパンナレッジ」	酒井康治氏 (ネットアドバンス)	6
立石	8月24日	データベース操作講習会 (基礎操作講習) 「仕事に役立つ日経テレコン」	藤谷徹氏 (日経メディアマーケティング)	9
合計	5			46

⑤ビジネス相談会

ビジネス支援サービスの一環として、中小企業診断士による起業・開業・経営改善等の相談会を開催した。

23年度からは立石図書館でもビジネス相談会を開催している。

【会場:中央図書館】(月1回)

開催日	参加者	開催日	参加者
4月15日	6	10月21日	8
5月20日	5	11月18日	5
6月17日	5	12月16日	4
7月15日	2	1月20日	3
8月19日	5	2月17日	4
9月16日	6	3月17日	3
合計			56

【会場:立石図書館】(月1回)

開催日	参加者	開催日	参加者
4月2日	3	10月1日	5
5月7日	1	11月5日	4
6月4日	2	12月3日	3
7月2日	3	1月7日	3
8月6日	5	2月4日	5
9月3日	3	3月4日	5
合計			42

⑥その他一般向け行事

◇大人のためのお話サロン(朗読会)

【会場:鎌倉図書館】(全10回)

開催日	参加者	開催日	参加者
5月11日	9	10月12日	15
6月8日	6	11月9日	18
7月13日	10	12月14日	17
8月10日	15	2月8日	15
9月14日	22	3月8日	11
合計			138

館名	開催日(回数)	行事名	内容	参加者
立石	7月28日～ 8月23日	「環境★大研究」	環境に関する展示およびクロスワードパズルに挑戦する。	64
立石	9月16日	ブックトレード 「おすすめの本の交換市」	ご自宅にある読み終えた本にメッセージを添えて交換する。	18
お花茶屋	10月14日	大人の職場体験	15歳以上の方に、図書館の仕事を体験してもらう	7
お花茶屋	2月24日	大人のための語りの会 「はじまり」	参加者の皆さんで朗読や、音読を行う。	32
亀有	1月4日～ 1月13日	「本のおみくじ」	おみくじを引き、そこに書いてある本を借りてもらう。	25
水元	3月3日	笑いの世界 「水元図書館寄席」	東京理科大学落語研究会の皆さんによる寄席を行う。	55
合計	6			201

(2) 子ども向け行事

①子ども映画会

子どもたちが本や図書館に興味を持つことを目的に、児童書を原作とする映画や名作アニメなどを上映した。

②おはなし会

小学生までと保護者を対象に、子どもと本を結びつける手段として、「おはなし会」を行った。

③絵本読み聞かせ

小学生までと保護者を対象に、絵本読みを行った。

④おひざにだっこのおはなし会

0～3歳くらいの子と保護者を対象に小さい子も楽しめる絵本の読み聞かせを行った。

⑤特別おはなし会

季節に合わせ、夏のこわいおはなし会、食育のおはなし会、クリスマスのおはなし会などを行った。

⑥いろんなことばのおはなし会

外国語で書かれた絵本の読み聞かせを行い、原語と翻訳された絵本の違いを伝えた。また、外国人ボランティアや外国に居住経験のある日本人ボランティアと一緒に、その国の歌や文化を楽しむことを目的に、多文化サービスのひとつとして実施した。

館名	子ども映画会		おはなし会		絵本 読み聞かせ		おひざに だっこの おはなし会		特別 おはなし会		いろんなことば の おはなし会		計	
	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者
中央	1	37	31	733	378	4,020	24	864	9	207	4	145	447	6,006
立石	2	84	21	331	72	704	46	796	7	200	1	25	149	2,140
お花茶屋	1	103	22	229	24	220	45	1,396	2	30	0	0	94	1,978
上小松	1	30	19	331	18	159	36	568	2	78	0	0	76	1,166
亀有	0	0	18	140	48	307	21	334	2	66	0	0	89	847
水元	0	0	11	171	47	434	22	217	5	213	0	0	85	1,035
鎌倉	0	0	21	286	52	841	12	240	4	208	2	55	91	1,630
四つ木	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西水元	0	0	9	146	0	0	0	0	2	44	0	0	11	190
青戸	0	0	0	0	9	56	11	164	2	62	0	0	22	282
奥戸	0	0	0	0	0	0	10	88	0	0	0	0	10	88
こすげ	0	0	0	0	0	0	9	205	6	75	0	0	15	280
新宿	0	0	3	30	3	18	1	3	2	49	0	0	9	100
合計	5	254	155	2,397	651	6,759	237	4,875	43	1,232	7	225	1,098	15,742

⑦児童講演会

小学生から大人までを対象に、子ども読書活動の推進を目的として児童書に関わる方をお招きし、講演会を行った。

館名	開催日	内容(テーマ)	講師	参加者
中央	7月23日	「絵本のたのしみーことばであそぼうー」	石津ちひろ氏 (作家・詩人・翻訳家)	96

⑧「子ども読書の日」記念行事

4月23日の「子ども読書の日」及び5月12日までの「子どもの読書週間」に合わせ、より本に親しんでもらうために、記念おはなし会や、読み聞かせ、展示などを行った。

◇記念おはなし会・絵本読み・読み聞かせ

館名	開催日(回数)	内容(テーマ)	参加者
中央	4月22日	子ども読書の日記念おはなし会	26
中央	4月26日	ぬいぐるみとっしょの絵本の時間	26
立石	4月26日	子ども読書の日記念おはなし会 「ぬいぐるみときょう！！のりものおはなし会」	17
お花茶屋	4月15日	ぬいぐるみと一緒にのおはなし会	23
上小松	4月22日	子ども読書の日記念おはなし会 「ぬいぐるみと一緒に参加できるおはなし会」	33
亀有	4月15日	子ども読書の日記念おはなし会 「ぬいぐるみとっしょ！！おはなし会」	23
亀有	4月26日	ぬいぐるみとっしょ！！えほんよみ	22
水元	4月26日	子ども読書の日記念おはなし会 「ぬいぐるみと一緒に参加できるおはなし会」	18
鎌倉	4月22日	子ども読書の日を記念した特別おはなし会	20
西水元	4月22日	ぬいぐるみと一緒に参加できるおはなし会	27
青戸	4月22日	子ども読書の日記念おはなし会(小さい子向け)	37
青戸	4月22日	子ども読書の日記念おはなし会(小学生向け)	24
新宿	4月15日	子ども読書の日記念おはなし会(よい絵本の読み聞かせ)	5
合計	13		301

◇記念展示

館名	開催日(回数)	内容(テーマ)
中央	4月28日～ 5月24日	「かつしかの本棚～Book Journey～ 葛飾区立図書館子ども読書活動」の展示
立石	4月28日～ 5月24日	ぬいぐるみたちが読んだ本の紹介展示 ニューベリー賞やカーネギー賞をとった本の紹介展示
お花茶屋	4月28日～ 5月24日	「よい絵本」の展示
上小松	4月28日～ 5月24日	「よい絵本」の展示
水元	4月28日～ 5月24日	「子どもの本 昔と今」の展示
鎌倉	4月28日～ 5月24日	「ぬいぐるみがえらんだ本」の展示
四つ木	4月28日～ 5月24日	「よい絵本」の展示
西水元	4月28日～ 5月24日	「ぬいぐるみがえらんだ本」の展示
奥戸	4月28日～ 5月24日	「ぬいぐるみがえらんだ本」の展示
合計	9	

◇記念イベント

館名	開催日(回数)	内容(テーマ)	参加者
全館	4月5日～ 5月24日	ぬいぐるみの図書館おとまり会 (中央17 立石14 お花茶屋17 上小松14 亀有16 水元20 鎌倉18 四つ木7 西水元8 青戸6 奥戸5 こすげ10 新宿10)	162 (各館内訳は 左記のとおり)
お花茶屋	4月1日～ 5月7日	子ども読書の日記念行事 としょかんクイズ	80
亀有	4月28日～ 5月24日	おたのしみブックス	255
亀有	4月29日～ 4月30日	おたのしみブックスをつくってみませんか?	62
水元	4月1日～ 4月30日	子ども読書の日記念行事 「ほんのはなひらいた」	60
西水元	4月28日～ 5月24日	おたのしみブックス	38
青戸	4月28日～ 5月24日	おたのしみブックス	94
こすげ	4月28日～ 5月24日	「としょかんスタンプラリー」	250
合計	8		1,001

⑨保育園・幼稚園招待・訪問

図書館員が保育園・幼稚園児を図書館に招待又は訪問し、絵本の読み聞かせ、ストーリーテリングなどで本の紹介をし、団体貸出なども行い、本に親しむ機会をつくった。

⑩児童館訪問

児童館に集まる親子を対象に、絵本の紹介や読み聞かせなどを行った。

⑪学級招待

小学生を対象に学級単位で図書館に招待し、館内見学、ブックトーク(本の紹介)などを行い、本に親しむ機会をつくった。

⑫学級・学校訪問

学校に訪問し、学級や学校単位で図書館の利用方法について説明し、ブックトーク(本の紹介)や読み聞かせなどを行い、本に親しむ機会をつくった。

⑬保健センター訪問・招待

乳幼児健診等で各保健センターに集まった乳児と保護者を対象に、保健センターや図書館で乳幼児からの絵本の紹介、読み聞かせ等についての話を行った。

⑭障害児学校訪問・招待

障害のある児童・生徒を図書館に招待又は訪問し、ブックトーク(本の紹介)、絵本の読み聞かせ、ストーリーテリングなどを行い、本に親しむ機会をつくった。

館名	保育園・幼稚園招待・訪問		児童館訪問		学級招待		学級・学校訪問		保健センター訪問・招待		障害児学校訪問・招待		計	
	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者
中央	54	1,278	0	0	2	131	20	846	0	0	9	222	85	2,477
立石	83	1,713	8	185	6	365	41	1,306	1	34	0	0	139	3,603
お花茶屋	54	1,271	12	252	4	255	9	655	0	0	0	0	79	2,433
上小松	81	2,039	3	81	4	382	1	8	0	0	0	0	89	2,510
亀有	57	1,539	0	0	0	0	47	2,228	0	0	0	0	104	3,767
水元	81	1,998	3	162	11	910	6	819	0	0	8	235	109	4,124
鎌倉	55	1,807	4	133	6	360	1	27	0	0	0	0	66	2,327
四つ木	41	952	0	0	0	0	30	1,045	0	0	0	0	71	1,997
西水元	7	175	4	85	3	97	0	0	0	0	1	25	15	382
青戸	32	992	3	63	0	0	1	117	0	0	0	0	36	1,172
奥戸	27	719	0	0	0	0	15	583	0	0	0	0	42	1,302
こすげ	18	507	0	0	4	113	0	0	0	0	0	0	22	620
新宿	13	486	0	0	0	0	2	43	0	0	0	0	15	529
合計	603	15,476	37	961	40	2,613	173	7,677	1	34	18	482	872	27,243

⑮ブックスタート

赤ちゃんと保護者が絵本を介して言葉と心を通わせ、そのかけがえのないひとときを応援する事業として、絵本、イラストアドバイス集などの入った「ブックスタートパック」を手渡し、絵本の読み聞かせを行った。
平成18年4月から、保健センターで実施される乳児健診(3～4か月児健診)で行っている。

	中央	立石	お花茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	合計
回数	24	19	12	12	14	15	12	108
パック配付数	846	565	370	468	465	470	392	3,576

⑯セカンドブック

子どもの読書活動を推進し、かつ図書館の利用促進を図る事業として、3歳児を対象に5種類の絵本の中から1冊を選んでもらい、「セカンドブック・リーフレット」と共に手渡し、図書館の案内を行った。
平成25年5月から、全図書館で引き換えを開始。

	中央	立石	お花茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	奥戸	こすげ	新宿	合計
配付数	445	320	239	232	164	410	190	44	23	157	86	93	60	2,463

⑰かつしかっ子ブック配布

指導室との連携事業として、読書に親しむ機会を支援するため、成長の節目を迎える小学校1年生及び中学校1年生に、教育委員会が薦める図書リストから1冊を選んでもらい、本に教育長のメッセージを添えて渡している。

	中央
配付数	6749(うち小学生3541、中学生3208)

⑱図書館見学

小学校の社会科見学などで図書館の見学を受入れた。

⑲一日図書館員

小学4年生～6年生を対象に、夏休みに図書館の仕事の体験を行った。

⑳かみしばいの会

小学生までと保護者を対象にかみしばいを行った。

㉑科学絵本・工作の会

科学絵本に書いてある実験や工作を行い、科学絵本の楽しさにふれる会を行った。

㉒子ども司書クラブ

一日図書館員に参加した小学生を中心に図書館の仕事のお手伝いをしてもらうことで、読書リーダーを育てた。

㉓図書館クイズ

本や図書館に関するクイズを行い、読書活動の推進につなげた。

館名	図書館見学		一日図書館員		かみしばいの会		科学絵本・工作の会		子ども司書クラブ		図書館クイズ		計	
	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者
中央	1	76	3	24	16	412	0	0	0	0	2	118	22	630
立石	0	0	3	22	5	85	2	17	17	84	0	0	27	208
お花茶屋	0	0	3	16	4	37	3	80	0	0	1	113	11	246
上小松	0	0	3	21	0	0	0	0	0	0	0	0	3	21
亀有	1	125	3	21	0	0	1	23	0	0	0	0	5	169
水元	1	6	3	24	11	132	2	37	15	53	1	237	33	489
鎌倉	4	130	3	23	0	0	0	0	29	85	0	0	36	238
四つ木	2	51	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	3	55
西水元	8	211	1	4	0	0	0	0	0	0	1	78	10	293
青戸	3	131	1	4	0	0	0	0	0	0	1	236	5	371
奥戸	2	72	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	3	76
こすげ	3	110	1	4	0	0	1	22	0	0	0	0	5	136
新宿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	25	912	26	171	36	666	9	179	61	222	6	782	163	2,932

④その他子ども向け行事

◇わらべうたの会(月1回程度)

わらべうたや手遊びを中心としたおはなし会。

	中央	水元	合計
回数	12	1	13
参加者	470	3	473

◇絵本の講座(月1回程度)

乳幼児を持つ保護者を対象に、絵本の与え方と読み聞かせについてお話しする。

	中央	鎌倉	合計
回数	12	5	17
参加者	177	34	211

◇高齢者施設訪問(随時)

高齢者施設へ出張をしておはなし会を行う。

	鎌倉	西水元	合計
回数	21	4	25
参加者	300	35	335

◇図書館訪問・インタビュー(随時)

学校授業の一環として図書館を訪問し、図書館についてのインタビューを受けた。

	上小松	亀有	西水元	青戸	合計
回数	2	2	1	1	6
参加者	6	23	2	7	38

◇小学生による絵本読み(年3回程度)

小学生が読み手となる絵本読み。

	お花茶屋	上小松	合計
回数	3	1	4
参加者	22	19	41

◇その他訪問・招待(随時)

保育園の父母会を招待してのおはなし会。

	青戸	合計
回数	2	2
参加者	68	68

◇人形劇の会(随時)

ボランティアグループによる人形劇の上演。

	立石	水元	西水元	合計
回数	1	1	1	3
参加者	33	48	38	119

◇出前講座「子どもの絵本の選び方について」(随時)

区内の保護者サークルに向けた講習会

	中央	合計
回数	2	2
参加者	57	57

◇パソコンを使った親子手づくり絵本教室(7月21日～7月29日)

パソコンを使って自作の絵本を作る教室

	中央	合計
回数	5	5
参加者	94	94

◇ブックトークの会(7月30日)

小学生(中学年の部、高学年の部)を対象に夏休みにおすすめの本を紹介する。

	中央	合計
回数	2	2
参加者	24	24

◇その他

館名	開催日(回数)	行事名	内容	参加者
中央	7月23日	点字体験講座 「点字で遊ぼう!学ぼう!」	遊びを通して楽しく点字を学ぶ会	74
中央	7月24日 7月25日	夏休み自由研究おうえんたい	小学生を対象に、自由研究で役に立つ本や調べ方を紹介した。	35
中央	7月31日	「かつしか地図散歩」 ～かつしかの今と昔をいろいろな地図で比べてみよう～	葛飾区のような地図を見比べ、地域を知るイベント	22
中央	11月9日	らんらんフェスティバル	保育園などの区内施設が集まり、乳幼児イベントを行う。	155
立石	2月11日	図書館でしらべてみよう! 「チョコレートのひみつ」図書館の本を使ったしらべかたのコツがわかる!	図書館の本を使って検索方法を学ぶ会	8
上小松	11月17日	保育園・児童館・保健センターへ リサイクル本の提供	地域の施設を招いてのリサイクル市を行った。	8
亀有	10月27日	ブックジャングルたんけん! ～きごうをヒントに本をさがそう～	くじ引きで引いた本を図書館内から探すイベント	125
亀有	1月4日	かめっこおみくじ	おみくじを引き書いてある本を借りてもらう。	100
水元	1月27日	「かみしばいまつり」	5つのボランティアグループによるかみしばいの会	57
四つ木	8月1日～ 8月13日	「パフィンクエスト」	学年ごとに用意された「むぎわらぼうし」の本のクイズ。	24
西水元	7月20日～ 8月31日	「スタンプラリー 2017」	貸出の回数に応じてスタンプがもらえるイベント。	350
こすげ	10月27日～ 11月22日	「なかみはなあに?」	本を包装して絵をヒントに、タイトルが分からないようにして貸りてもらう。	121
合計	12			1,079

(3) 中・高校生向け行事

①はてなぶっくす？

中高生向けにテーマに沿っておすすめの本を選び、英字新聞で本を包装してタイトルが分からないようにして貸出をした。

②職場体験、職場インタビュー

図書館の仕事の体験や見学を通じたインタビューを受け、図書館への理解を深めてもらうとともに、本に親しむ機会をつくった。

③YA学級・学校訪問

学校に訪問の上、学年や学級単位での図書館の利用方法についての説明、ブックトーク(本の紹介)、読み聞かせなどを行い、本に親しむ機会をつくった。

館名	はてなぶっくす？		職場体験		職場インタビュー		YA学級・学校訪問		計	
	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者
中央	2	358	10	33	0	0	0	0	12	391
立石	1	22	4	11	0	0	1	140	6	173
お花茶屋	2	33	3	11	0	0	1	137	6	181
上小松	2	124	3	13	0	0	6	745	11	882
亀有	1	28	4	15	0	0	1	126	6	169
水元	1	11	4	15	0	0	2	265	7	291
鎌倉	1	27	0	0	0	0	0	0	1	27
四つ木	1	14	0	0	0	0	0	0	1	14
西水元	1	12	0	0	1	1	0	0	2	13
青戸	1	21	0	0	0	0	0	0	1	21
奥戸	1	20	0	0	0	0	0	0	1	20
こすげ	1	7	0	0	0	0	0	0	1	7
新宿	0	0	0	0	1	3	0	0	1	3
合計	15	677	28	98	2	4	11	1,413	56	2,192

④その他中・高校生向け行事

◇YAいちにち図書館員(3月24日)

	立石	合計
開催日(回数)	1	1
参加者	4	4

◇YAイベント

館名	開催日(回数)	内容(テーマ)	講師	参加者
中央	1月20日	ティーンズ向け★イラスト講座 ～苦手を克服！手、足編～	根本聡美氏 (代々木アニメーション学院 東京校イラスト科講師)	25
立石	8月24日	脱出ゲーム 「謎を解読して脱出せよ！」		9
合計	2			34

(4) 子どもから大人までの行事

①ビブリオバトル

知的書評合戦(読んで面白かった本を1冊ずつ持ち寄って紹介し、見学者の投票によりチャンプ本(最高得票の本)を決定するイベント)を行い、本と親しむ機会をつくった。

◇葛飾区立図書館 ビブリオバトル

	亀有	新宿	合計
開催日 (回数)	3月7日	7月28日	2
参加者	15	18	33

◇ビブリオバトル

東京理科大学の一般教養講義において、ビブリオバトルを行った。

	中央	合計
開催日 (回数)	7月12日	1
参加者	148	148

②かるた大会

「かつしか郷土かるた」などを用いたかるた大会を行い、楽しみながら郷土かつしかや日本の伝統行事に親しむ機会をつくった。また、絵本をかるたに見立てた「かるた大会」も行い、楽しみながら絵本や読書に親しむ機会をつくった。

館名	開催日	行事名	回数	参加者
中央	1月7日	絵本かるた(未就学児の部、小学生の部)	2	47
亀有	1月20日	絵本かるた会	1	16
水元	1月6日	お正月えほんカルタ会	1	32
四つ木	2月27日	絵本かるた会(よつぎ小学校1年1組、1年2組)	2	65
合計			6	160

(5) ボランティア養成関連行事

① 読み聞かせボランティア講座

◇ 読み聞かせボランティア講座(初級)

幼稚園・保育園・小学校などで読み聞かせをしている方、又はする予定のある方を対象に、子どもの読書活動を推進するボランティアを養成するため、読み聞かせ講座を開催した。

	開催日	会場	内 容	参加者
第1回	6月18日	立石	公開講座「子どもと本を結びつける ー絵本の読み聞かせー」 講師:黒沢克郎氏(大学非常勤講師)	52 (22)
第2回	6月21日	立石	ボランティア経験者のお話と実演 講師 読み聞かせの会「きびだんご」のみなさんと 池添トモ子氏	31 (21)
第3回	6月28日	立石	読み聞かせ指導・発表準備	27 (21)
第4回	7月5日	立石	受講生による発表会	28 (22)
第5回	7月12日	立石	今後の活動について	28 (21)
合計				166 (107)

* ()の数は、参加人数の内の受講者数

* 講座終了後、立石図書館で受講生有志によるフォローアップ指導を行った。

(月1回程度、計7回開催、総数38名参加)

◇ 読み聞かせボランティア講座(乳幼児編)

図書館が主催する乳幼児向けの行事・ブックスタート事業や、児童館でのおはなし会などでボランティア活動ができる方を対象に、子どもの読書活動を推進するボランティアを養成するための講座を開催した。

	開催日	会場	内 容	参加者
第1回	9月30日	中央	公開講座「子どもと楽しむわらべ歌・絵本・おはなし」 講師:落合美知子氏(子どもの本研究家)	49 (21)
第2回	10月13日	中央	「乳児おはなし会とわらべ歌」 講師:落合美知子氏	29 (26)
第3回	10月20日	中央	読み聞かせ指導・おはなし会の企画・実演 講師 図書館職員	23 (23)
第4回	10月27日	中央	受講生による発表会	21 (21)
第5回	11月10日	中央	今後の活動について	22 (22)
合計				144(113)

* ()の数は、参加人数の内の受講者数

② ブックスタート講演会・交流会・説明会

ブックスタートボランティアと一般の方を対象に、子どもの育ちと読書についての講演会を実施した。また、講演会終了後、新しくブックスタートボランティアを養成するための説明会、及びブックスタートボランティアのフォローアップとしての交流会を実施した。

館名	開催日	内容(テーマ)	講師	参加者
中央	10月21日	ブックスタート公開講演会 『親子の絆は「まなざし」からうまれる ～絵本・わらべ歌のある世界がその源～ それを奪うもの!』	田澤雄作氏 (元仙台医療センター 小児科部長)	56 (12)

* ()の数は、参加人数の内の交流会若しくは説明会の参加者数

③点訳ボランティア養成講座(スキルアップ編)

区内で活動する点訳ボランティア向けに養成講座を開催した。

	開催日	会場	内 容	参加者
第1回	9月13日	中央	「点訳資料の作成」 講師 齊藤宮子氏(点訳きつつき会長)	9
第2回	9月20日	中央	「点訳資料の作成」 講師 齊藤宮子氏(点訳きつつき会長)	8
第3回	9月27日	中央	「点訳資料の作成」 講師 齊藤宮子氏(点訳きつつき会長)	6
第4回	10月4日	中央	「点訳資料の作成」 講師 齊藤宮子氏(点訳きつつき会長)	8
合計				31

④音訳ボランティア養成講座(スキルアップ編)

区内で活動する音訳ボランティア向けに養成講座を開催した。

	開催日	会場	内 容	参加者
第1回	1月18日	中央	「音訳の心得・基本練習」 講師 南部優子氏 (新宿区声の図書館研究会、 墨田録音グループ「声」所属)	22
第2回	2月1日	中央	「音読・実践練習」 講師 南部優子氏 (新宿区声の図書館研究会、 墨田録音グループ「声」所属)	23
第3回	3月1日	中央	「課題発表」 講師 南部優子氏 (新宿区声の図書館研究会、 墨田録音グループ「声」所属)	21
合計				66

⑤布絵本ボランティア養成講座

講座を受講後、布絵本の製作ボランティアとして区内で活動していただける方を対象に養成講座を開催した。

	開催日	会場	内 容	参加者
第1回	6月2日	中央	「布絵本の作成」 講師 ぐるーぶ・もこもこ	19
第2回	6月16日	中央	「布絵本の作成」 講師 ぐるーぶ・もこもこ	19
第3回	6月30日	中央	「布絵本の作成」 講師 ぐるーぶ・もこもこ	19
第4回	9月14日	中央	「布絵本の作成」 講師 ぐるーぶ・もこもこ	17
合計				74

⑥読書支援ボランティア養成講座(スキルアップ編)

区内で読書支援の拡充のため、マルチメディアデージー図書の製作活動を行うボランティア向けに養成講座を開催した。

開催日	会場	内 容	参加者
11月22日	中央	マルチメディアデージー図書に関する講習 講師 柳澤健氏((株)シナノケンシ)	9

⑦ボランティア懇談会

ハンディキャップサービスの向上のため、ボランティア団体及び図書館員が、意見交換、情報交換を行った。

	中央	上小松	合計
開催日 (回数)	8月4日	6月2日	2
参加者	15	6	21

⑧利用者懇談会

ハンディキャップサービスの向上のため、ハンディキャップサービス利用者、ボランティア団体、及び図書館員が、意見交換、情報交換を行った。

	中央	合計
開催日 (回数)	10月6日	1
参加者	36	36

⑨本の宅配ボランティア交流会

ハンディキャップサービスの向上のため、各館登録の本の宅配ボランティアに活動報告と意見交換を行なった。

	中央	合計
開催日 (回数)	3月2日	1
参加者	14	14

⑩その他ボランティア養成関連行事

◇学校図書館ボランティア講座

	立石	亀有	合計
開催日 (回数)	4月24日	9月28日	2
参加者	23	6	29

◇ボランティア連絡会

子ども読書活動推進のため、ボランティアとの連絡会を行った。

	中央	立石	お花茶屋	亀有	水元	合計
開催日 (回数)	3月3日	3月24日	3月13日	3月20日	4月8日	5
参加者	15	6	7	9	10	47

◇パソコンを使った絵本づくりのボランティア養成講座(5月30日～6月1日)

	中央	合計
回数	3	3
参加者	29	29

(6)中央図書館 秋の読書週間特別イベント

①講演会・イベント

開催日(回数)	内容(テーマ)	講師	参加者
10月14日	「英語の看板から見えてくるもの」	高橋薫氏 (東京理科大学工学部教養 教授)	57
10月22日	「～絵本誕生秘話 そして まど・みちおさんのこと～ 絵本の扉の向こう側● 104の年輪をもつ人」	松田素子氏 (編集者・作家)	32
10月28日	『「若者」からみる 現代社会の幸福学』	古市憲寿氏 (社会学者)	107
10月29日	大人のための朗読会と朗読体験 『墨丸』より(山本周五郎/作) ほか	柴田純子氏 (NPO日本朗読文化協会会員)	34
11月3日	ティーンズ向け★イラスト講座 ～魅力的な顔の書き方編～	根本聡美氏 (代々木アニメーション学院 イラスト科講師)	24
合計			254

②記念おはなし会・絵本よみ

開催日	時間	内容(テーマ)	参加者
10月17日	15時30分から16時	たんじょう日の絵本読み	19
10月29日	15時30分から16時	育児パパあつまれ！ 男性図書館員によるおはなし会	18
合計			37

③図書館と本とつながる特別イベント

開催日	時間	内容(テーマ)	参加者
10月15日	14時から15時	図書館バックヤードツアー ～中央図書館を知り尽くそう！～	9

④展示イベント

開催日	内容(テーマ)
9月29日～ 10月31日	ブックシェア 葛飾の大学の学生・教員 おすすめの一冊
10月1日～ 10月31日	葛飾図書館・新宿図書センター思い出の写真

(7)お花茶屋図書館40周年記念イベント

開催日	行事名	内容	参加者
6月4日	開館40周年記念映画会	『男はつらいよ 寅次郎頑張り！』 『マドレーヌといたずらっこ』 『魔女の宅急便』を鑑賞した。	136
6月10日	開館40周年記念講演会 「谷川俊太郎氏と 楽しむ詩と言葉」	谷川俊太郎氏による朗読や館内で募集した詩について谷川氏よりコメントをいただいた。	60
合計			196

(8)上小松図書館40周年記念イベント

開催日	行事名	講師	内容	参加者
10月7日	開館40周年記念講演会 「大名たちの決断 －関ヶ原の戦い－」	本郷和人氏(東京大学 資料編纂所教授・文学 博士)	東軍と西軍の成り立ちか ら関ヶ原の戦いに至るま での経緯、双方の目的と その結果についてお話 していただいた。	42
10月14日	上小松図書館40周年記念行事 「万華鏡をつくろう！」		小学生までと保護者を 対象に万華鏡をつくり鑑 賞した。	21
10月14日	上小松図書館40周年記念行事 「お楽しみ会(アニメーション)」		『すてきな三にんぐみ』 を題材にしてアニメシ ョンを行った。	49
合計				112

(9)鎌倉図書館30周年記念イベント

開催日	行事名	内容	参加者
11月25日	鎌倉図書館30周年記念行事 大人のおりがみ講座「サンタクロースの ブーツを折ってみませんか？」	ボランティアグループの協力のもと、クリ スマス関連の作品をおりがみで折った。	9

(10)新宿図書センター休館イベント

①イベント

開催日	内容	参加者
11月25日～ 11月30日	新宿図書センターさよならリサイクル市(施設向け)	69
12月2日～ 12月4日	新宿図書センターさよならリサイクル市(一般区民向け)	3,785
合計		3,854

②展示イベント

開催日	内容(テーマ)
7月28日～ 8月31日	「なつかしのライトノベル全館から大集合」
7月28日～ 9月30日	「新宿図書センターへメッセージを書こう！」
7月28日～ 9月30日	「葛飾図書館・新宿図書センター 思い出の写真」展
9月20日～ 9月30日	「おはなし室に絵を描こう」

(11)その他

①学校図書館・公共図書館連絡会

地域の学校と公立図書館との連携を推進するために、担当教諭・学校司書・ボランティア等の出席のもと連絡会を行った。

	中央	立石	お花茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	合計
回数	3	5	3	5	6	4	3	29
参加者	55	84	42	45	45	55	58	384

②展示イベント

館名	開催日	展示名
中央	7月28日～ 8月23日	中央図書館 夏のブックフェア-2017
中央	11月25日～ 12月7日	布絵本紹介
中央	11月25日～ 12月7日	障害者週間展示
中央	11月25日～ 12月27日	ビジネスセミナー葛飾の社長・会社シリーズ関連展示 東京和晒株式会社「伝えたい手ぬぐいづくりの魅力」
中央	2月23日～ 3月21日	中央図書館 冬のブックフェア- 2017-2018
立石	10月26日～ 11月22日	外国語の絵本・読み物の展示
立石	12月4日～ 12月13日	障害者週間展示 「すべての人に読書を」
立石	1月26日～ 3月21日	「地元企業を応援します」
お花茶屋	12月14日～ 12月20日	障害者週間展示
上小松	11月25日～ 12月3日	障害者週間展示
亀有	11月25日～ 12月9日	障害者週間展示
水元	12月24日～ 1月13日	障害者週間展示
鎌倉	12月10日～ 12月23日	障害者週間展示

③葛飾図書館友の会共催の行事

開催日	行事名	内容	館名	回数	参加者 (友の会 主催者)
月1回程度	友の会ナイトシアター	友の会主催で、名作・芸術映画・文学作品などを上映した。	中央	13	852 (49)
月1回程度	友の会CD・DVDコンサート	友の会主催で、図書館所蔵のCD・DVDによる名曲コンサートを行った。	中央	11	333 (56)
2か月に1度	キーワード読書会	キーワードにちなんだ本を持参し本の紹介した。	中央	6	40 (24)
11月5日	友の会ウィーク 「高齢者による衝撃的 リコーダー演奏会」	リコーダーの演奏会を行った。	中央	1	35 (10)
11月16日	友の会ウィーク 手袋人形講習会	かえるの手袋人形を作成し、わらべうたや手遊びうたを行った。	中央	1	21 (7)
11月19日	友の会ウィーク 特別講演会 「いまここ(だ)から(こそ)の読書」 講師:市川真人氏 (早稲田大学文学学術院准教授)	講師をお招きし読書についての講演会を行った。	中央	1	39 (6)
1月3日	〈友の会特別イベント〉 「新年かるた会」 ～百人一首とかっしか郷土かるたで 迎春を～	新年にちなみ百人一首と郷土かるた大会を行った。	中央	1	45 (9)
合計				34	1,365 (161)

9 各種統計

(1) サービス実績

		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	23区平均
区民一人当りの蔵書数(冊)	蔵書総数／人口 (図書)	2.74	2.78	2.9	2.77	2.68	2.94
区民一人当りの貸出冊数(冊)	貸出冊数／人口 (図書・雑誌 含団体)	7.5	7.38	7.31	7.41	6.91	7.75
登録者一人当りの貸出冊数(冊)	個人貸出冊数 (図書・雑誌)／登録者数	16.15	15.13	14.13	14.99	14.43	19.66
区民一人当りの資料購入費(円)	図書館資料費／人口	256	263	355	281	277	305
区民一人当りの購入冊数(冊)	購入冊数／人口 (図書)	0.11	0.11	0.15	0.11	0.10	-
登録率(%)	登録者数／人口*100 (個人)	44.76	46.96	49.74	47.61	47.16	38.4
全蔵書の平均貸出回数(回)	貸出冊数／蔵書冊数 (図書・雑誌 含団体)	2.61	2.53	2.43	2.55	2.45	-
開館日一日当りの貸出冊数(冊)	館ごとの「貸出冊数(図書・雑誌 含団体)／開館日数」の合計	10,839	10,704	11,470	10,972	10,285	-

注：人口、蔵書総数は、平成30年4月1日現在。登録者数は、29年度の延べ登録者数。

その他は、各年度の実績。登録者には区内在勤・在学・近隣区市を含む。

図書資料費は、雑誌、新聞、官報、視聴覚資料など全ての資料を含む。

登録者数・貸出冊数・図書館資料費・購入冊数・開館平均日数については、男女平等推進センター分及びAV資料を除く。

「区民一人当りの資料購入費」について、葛飾区の数値は29年度の決算額を葛飾区の人口で割ったもの、23区平均の数値は、30年度の予算額を23区の人口で割ったものである。

(2) 登録者所在内訳

	一般室登録者	児童室登録者	合計	構成比
区内在住	160,667	20,150	180,817	82.8%
足立区	7,759	387	8,146	3.73%
江戸川区	6,629	454	7,083	3.24%
墨田区	976	14	990	0.45%
江東区	538	3	541	0.25%
その他の都内	895	0	895	0.41%
都内計	177,464	21,008	198,472	90.92%
埼玉県三郷市	4,888	186	5,074	2.32%
埼玉県八潮市	614	46	660	0.30%
千葉県松戸市	10,688	206	10,894	4.99%
千葉縣市川市	995	16	1,011	0.46%
その他	2,175	1	2,176	1.00%
合計	196,824	21,463	218,287	100.00%

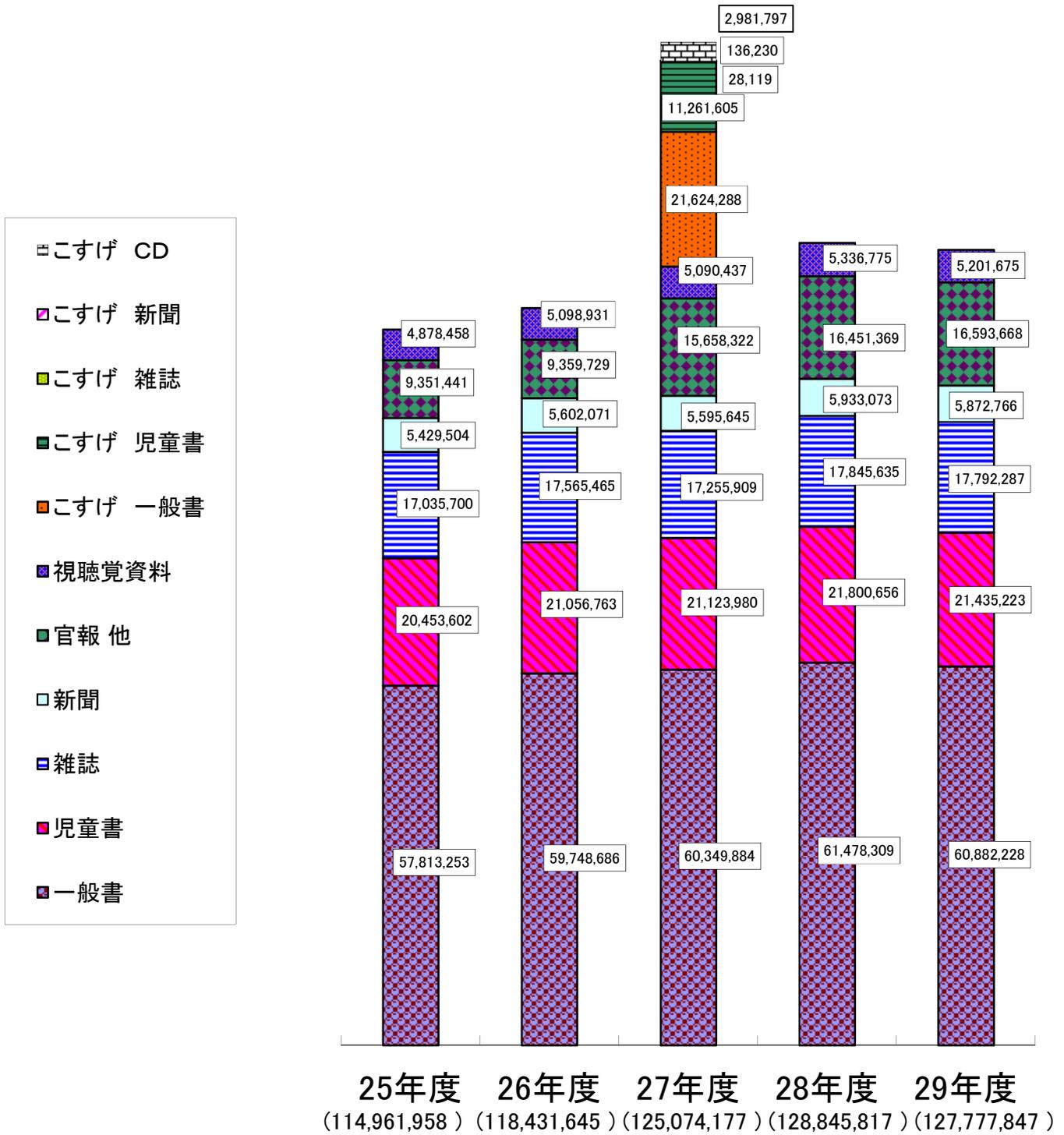
注：登録者数は、平成30年4月1日現在。(男女平等推進センターの登録者を含む。)

(3) 図書館資料費推移(決算額)

(単位:円・%)

種 別	28 年 度	29 年 度	前年度比
図 書 (計)	83,257,365	82,306,651	△ 1.1
一 般 書	61,456,709	60,871,428	△ 1.0
児 童 書	21,800,656	21,435,223	△ 1.7
雑 誌	17,845,635	17,792,287	△ 0.3
新 聞	5,933,235	5,872,766	△ 1.0
官 報	318,276	318,276	0.0
追 録	4,459,147	4,515,358	1.3
CD - ROM	21,600	10,800	△ 50.0
ブックスタート図書資料費	2,422,494	2,478,708	2.3
セカンドブック図書資料費	2,663,323	2,663,280	△ 0.0
かつしかっ子ブック図書資料費	6,587,967	6,618,046	0.5
図書等購入費の計 [A]	123,509,042	122,576,172	△ 0.8
CD	3,190,331	3,051,352	△ 4.4
カセットテープ	0	0	—
デイズ-図書	91,680	89,640	△ 2.2
ビデオソフト	0	0	—
DVD	2,054,764	2,060,683	0.3
視聴覚資料費の計 [B]	5,336,775	5,201,675	△ 2.5
図書館資料費の合計[A]+[B]	128,845,817	127,777,847	△ 0.8

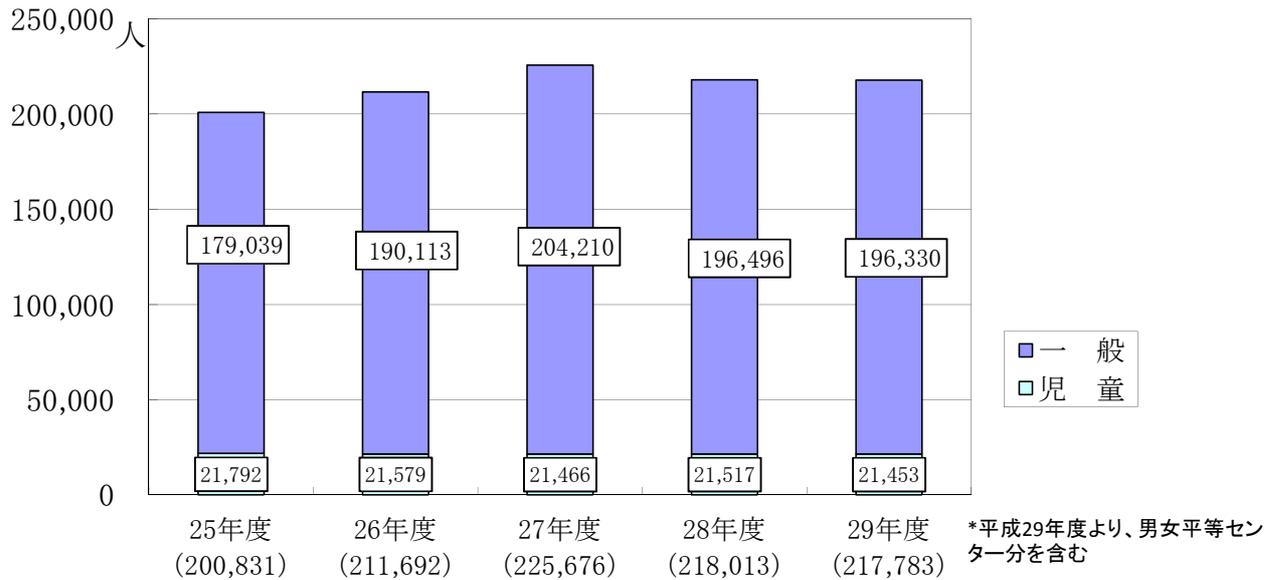
図書館資料費推移(決算額)



* CD-ROMの購入費は一般書に含む。

* 官報他には、かつしかっ子ブック事業、ブックスタート事業、セカンドブック事業を含む。

(4) 登録者の推移



		中央	立石	お花 茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	奥戸	こすげ	新宿 (新宿 SC)	男女 センター	合計	
新規 登録者	一般	4,625	1,228	644	814	650	342	613	114	96	345	157	461	126	8	10,223	
	児童	652	388	329	288	251	274	272	119	94	176	155	185	56	0	3,239	
	合計	5,277	1,616	973	1,102	901	616	885	233	190	521	312	646	182	8	13,462	
	HS	2	5	3	1	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	15
	団体	5	9	2	7	8	1	12	1	5	1	1	0	1	0	0	53
	相互	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
開館日数		349	349	292	292	292	295	292	279	279	254	279	279	269	—	3,800	
1日平均登録者数		15	5	3	4	3	2	3	1	2	2	1	2	1	—	44	
登録者 人数	一般	72,848	20,832	18,300	18,213	13,709	15,755	17,003	3,819	3,916	5,524	2,120	1,476	2,466	349	196,330	
	児童	4,831	2,472	2,453	2,119	1,538	2,092	1,952	580	506	982	821	528	574	5	21,453	
	合計	77,679	23,304	20,753	20,332	15,247	17,847	18,955	4,399	4,422	6,506	2,941	2,004	3,040	354	217,783	
	HS	165	88	69	38	23	41	23	9	16	7	6	2	7	2	496	
	団体	434	287	326	314	186	222	263	46	46	17	9	4	49	0	2,203	
	相互	274	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	278	

*「HS」はハンディキャップサービスの登録者数。

*学校図書館支援コーナーにおける登録団体数は新宿に含める。

*男女平等推進センターは連携施設。

(5) 図書館別来館者数・平均来館者数

(来館者数:人)

	中央	立石	お花 茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	奥戸	こすげ	新宿 (新宿 SC)	合計
来館者数	1,131,083	539,187	191,826	198,794	174,866	158,557	205,724	44,837	45,973	74,172	51,435	69,871	59,104	2,945,429
開館日数	349	349	292	292	292	295	292	279	279	254	279	279	269	3,800
平均来館者数	3,240	1,544	656	680	598	537	704	160	164	292	184	250	210	9,219

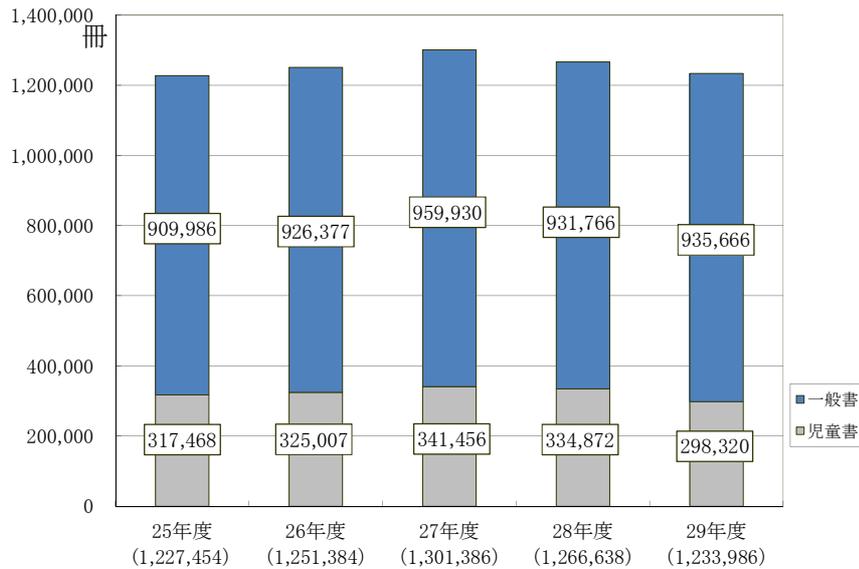
*新宿SCは、新宿図書サービスコーナーの略称。

*新宿図書センターは、平成29年10月1日より休館。

*新宿図書センターの休館に伴い、代替施設として新宿図書サービスコーナーを平成29年10月17日より設置。

*新宿図書センターの数値には、新宿図書サービスコーナー分を含む。

(6) 蔵書数の推移

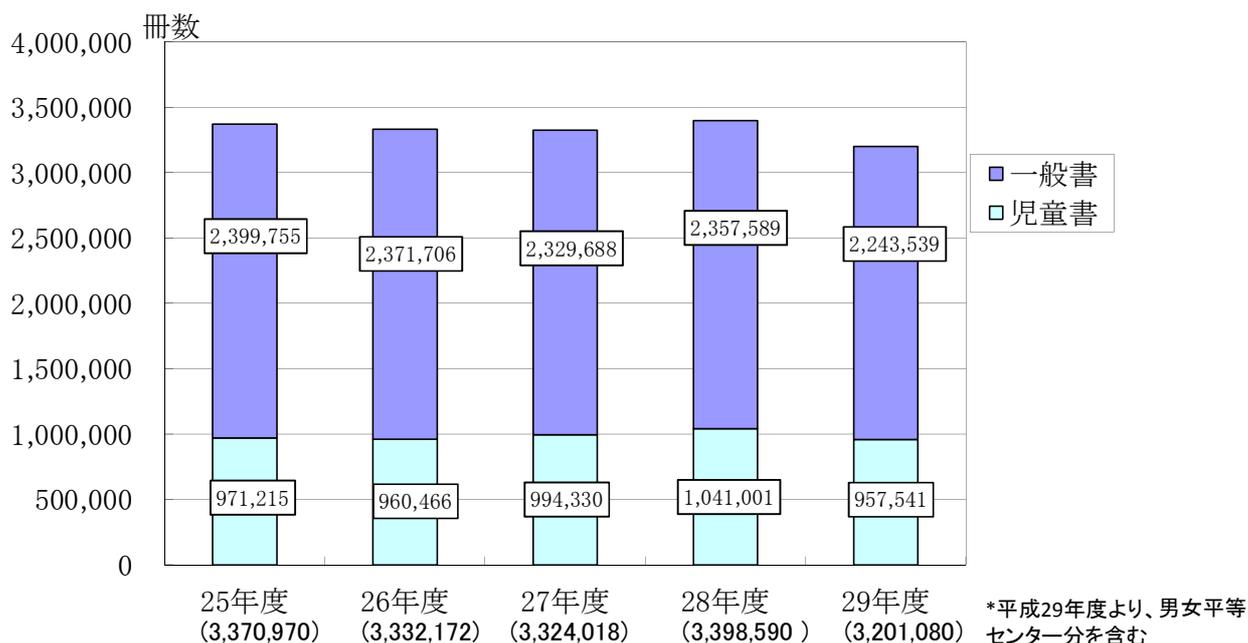


(7) 資料統計
館別蔵書・所蔵数

図 書	中央	立石	お花茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	奥戸	こすげ	新宿	新宿SC	合計	割合
一 般 書	339,281	80,631	82,845	80,039	83,335	62,820	86,527	26,173	25,250	20,823	27,869	20,073	0	0	935,666	100.0%
0 総 記	9,798	2,268	2,350	2,343	2,920	1,613	1,778	463	590	493	693	465	0	0	25,774	2.8%
1 哲 学	12,815	2,293	2,647	2,963	2,621	1,739	2,197	666	570	492	882	521	0	0	30,406	3.2%
2 歴 史	27,222	6,008	7,072	7,686	6,007	5,027	6,862	1,640	1,547	1,643	2,269	1,588	0	0	74,571	8.0%
3 社 会 科 学	48,455	9,701	9,302	9,375	9,041	5,998	7,882	2,059	2,029	1,623	2,632	1,837	0	0	109,934	11.7%
4 自 然 科 学	19,613	4,711	5,714	5,473	4,199	3,253	5,618	1,558	1,461	1,182	2,017	1,681	0	0	56,480	6.0%
5 技 術	20,271	8,359	5,305	5,972	5,502	4,325	6,506	2,859	2,097	2,766	3,825	2,893	0	0	70,680	7.6%
6 産 業	10,135	3,162	2,351	2,573	2,256	1,591	3,515	842	572	597	1,004	805	0	0	29,403	3.1%
7 芸 術	26,230	6,155	7,228	7,742	7,164	5,141	6,537	1,548	1,606	1,483	2,122	1,476	0	0	74,432	8.0%
8 言 語	5,732	1,594	1,243	895	1,210	1,111	1,403	369	349	439	447	368	0	0	15,160	1.6%
9 文 学	58,805	11,976	15,379	17,035	18,612	10,903	19,317	4,840	8,637	4,185	5,110	2,437	0	0	177,236	18.9%
K 郷土・行政資料	28,401	4,090	3,782	1,945	3,197	2,184	2,104	804	778	747	717	585	0	0	49,334	5.3%
KG かつしかコレクション	2,595	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,595	0.3%
X 点字資料	1,693	56	77	36	41	54	47	8	9	9	6	8	0	0	2,044	0.2%
L 大活字資料	2,579	739	760	656	1,465	856	909	225	159	79	133	153	0	0	8,713	0.9%
R 参考図書	18,279	2,508	3,028	2,362	2,755	2,451	2,110	177	270	196	207	241	0	0	34,584	3.7%
B 文 庫	21,655	7,393	7,685	5,672	7,279	7,011	9,834	4,535	2,686	2,932	3,378	3,177	0	0	83,237	8.9%
G 外国語資料	6,138	427	637	1,070	1,572	791	883	32	60	8	8	53	0	0	11,679	1.2%
Y ヤングアダルト	15,504	6,885	5,843	4,383	5,334	5,857	6,275	2,395	1,564	1,512	1,821	1,467	0	0	58,840	6.3%
特 殊 本 等	785	589	1,613	1,253	1,486	1,622	987	70	16	21	26	9	0	0	8,477	0.9%
M マンガ	2,576	1,717	829	605	674	1,293	1,763	1,083	250	416	572	309	0	0	12,087	1.3%
児 童 書	64,389	27,894	30,261	24,879	29,955	29,752	31,013	13,232	12,847	12,761	11,474	9,863	0	0	298,320	100.0%
0 総 記	926	143	178	115	170	197	137	56	71	52	64	40	0	0	2,149	0.7%
1 哲 学	241	123	126	70	125	124	96	58	46	46	72	61	0	0	1,188	0.4%
2 歴 史	2,244	778	1,096	872	1,162	973	1,322	457	516	386	295	248	0	0	10,349	3.5%
3 社 会 科 学	2,832	1,151	1,397	931	1,342	1,185	1,305	599	624	394	421	326	0	0	12,507	4.2%
4 自 然 科 学	3,929	2,005	2,855	1,934	2,291	2,385	2,587	928	1,137	996	842	763	0	0	22,652	7.6%
5 技 術	2,146	1,181	1,457	960	1,298	1,160	1,071	605	477	429	409	387	0	0	11,580	3.9%
6 産 業	443	202	318	225	239	238	185	97	94	71	48	45	0	0	2,205	0.7%
7 芸 術	2,074	978	1,350	1,040	1,461	1,106	1,151	576	551	480	436	432	0	0	11,635	3.9%
8 言 語	848	389	379	306	412	283	267	154	167	133	131	82	0	0	3,551	1.2%
9 文 学	17,886	6,054	7,976	6,471	8,240	7,451	8,111	3,085	2,544	2,911	2,559	2,158	0	0	75,449	25.3%
P 紙芝居	1,498	662	498	514	693	810	704	399	275	250	247	279	0	0	6,829	2.3%
E 絵 本	25,561	12,427	11,165	10,062	11,099	12,195	12,763	5,178	5,623	5,778	4,925	4,282	0	0	121,058	40.6%
R 参考図書	765	212	277	368	365	257	121	221	139	176	198	167	0	0	3,266	1.1%
B 文 庫	2,471	926	923	840	876	1,164	988	678	501	551	751	517	0	0	11,186	3.7%
特 殊 本 等	403	253	229	170	160	181	180	113	72	108	76	76	0	0	2,021	0.7%
M マンガ	122	410	37	1	22	43	25	25	10	0	0	0	0	0	695	0.2%
新 聞	39	18	12	13	13	13	14	8	8	8	8	8	0	4	166	
雑 誌	374	168	173	155	155	158	151	63	64	71	63	68	0	0	1,663	
C D	9,370	3,780	3,058	3,328	3,304	3,025	3,359	1,562	1,281	1,368	1,396	1,279	0	0	36,110	
カ セ ッ ト	147	21	110	819	651	460	681	111	70	1	0	0	0	0	3,071	
ビ デ オ	152	6	41	0	37	0	15	0	2	1	2	0	0	0	256	
D V D	3,902	305	54	53	92	57	55	20	20	18	11	9	0	0	4,596	
合 計	482,043	140,717	146,815	134,165	147,497	126,037	152,828	54,401	52,389	47,812	52,297	41,163	0	4	1,279,848	

* 新宿SCは新宿図書館サービスコーナーの略称。
 * 新宿図書館センターは、平成29年10月1日より休館。
 * 新宿図書館センターの休館に伴い、代替施設として新宿図書館サービスコーナーを平成29年10月17日より設置。
 * 支援(学校図書館支援コーナー及び学校図書団体貸出エリア)は、新宿図書館センターの休館に伴い解体、蔵書は、中央図書館へ移管。
 * 水元保存庫の蔵書については、中央図書館に含む。
 * 新聞・雑誌はタイトル数。
 * ビデオは旧葛飾図書館(2009年10月17日から貸出停止)のみ、その他の図書館は広報ビデオ。保存庫のビデオ所蔵数は中央に含める。
 * 小数点以下2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%にはならない。

(8) 図書・雑誌貸出冊数の推移



平成29年度における貸出冊数(図書・雑誌)

	中央	立石	お花 茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	奥戸	こすげ	新宿 (新宿 SC)	支援	男女 センター	合計
一般書	710,030	319,287	186,189	148,145	168,041	143,576	201,313	44,541	31,748	87,251	57,321	95,561	43,833	1,093	5,610	2,243,539
1日平均 貸出冊数	2,034.5	914.9	637.6	507.3	575.5	486.7	689.4	159.6	113.8	343.5	205.5	342.5	162.9	-	-	-
児童書	218,249	128,447	83,016	74,170	85,125	77,676	91,050	26,822	20,749	44,628	35,978	46,053	22,721	1,511	1,346	957,541
1日平均 貸出冊数	625.4	368.0	284.3	254.0	291.5	263.3	311.8	96.1	74.4	175.7	129.0	165.1	84.5	-	-	-
開館日数	349	349	292	292	292	295	292	279	279	254	279	279	269	-	-	3,800
合計	928,279	447,734	269,205	222,315	253,166	221,252	292,363	71,363	52,497	131,879	93,299	141,614	66,554	2,604	6,956	3,201,080

- *団体・協力貸出等を含む。
- *新宿SCは、新宿図書サービスコーナーの略称。
- *新宿図書センターは、平成29年10月1日より休館。
- *新宿図書センターの休館に伴い、代替施設として新宿図書サービスコーナーを平成29年10月17日より設置。
- *新宿図書センターの数値には、新宿図書サービスコーナー分を含む。
- *支援(学校図書館支援コーナー及び学校図書団体貸出エリア)は、新宿図書センターの休館に伴い解体。
- *男女平等推進センターは連携施設。

(9) 分野別図書・雑誌貸出冊数表

一般書

記号	分類	冊数	割合
B	文庫	369,457	16.5%
9	文学	290,604	13.0%
5	技術	242,602	10.8%
3	社会科学	194,933	8.7%
2	歴史	189,117	8.5%
-	雑誌	161,660	7.2%
Y	ヤングアダルト	140,167	6.3%
M	漫画	131,200	5.9%
7	芸術	128,297	5.7%
4	自然科学	114,270	5.1%
1	哲学	75,222	3.4%
6	産業	56,566	2.5%
8	言語	35,165	1.6%
0	総記	40,168	1.8%
L	大活字本	18,412	0.8%
K	郷土・行政資料	14,181	0.6%
G	外国語図書	10,251	0.5%
R	参考図書	2,061	0.1%
KC	かつしかコレクション	778	0.0%
X	点字本	346	0.0%
-	特集本等	22,472	1.0%
合計		2,237,929	100.0%

児童書

記号	分類	冊数	割合
E	絵本	537,788	56.2%
9	文学	163,817	17.1%
4	自然科学	41,258	4.3%
7	芸術	35,337	3.7%
B	文庫	31,441	3.3%
5	技術	32,160	3.4%
-	雑誌	22,515	2.4%
3	社会科学	18,820	2.0%
P	紙芝居	20,955	2.2%
2	歴史	15,279	1.6%
M	漫画	8,423	0.9%
1	哲学	7,292	0.8%
8	言語	5,394	0.6%
R	参考図書	4,108	0.4%
6	産業	1,758	0.2%
0	総記	1,878	0.2%
-	特集本等	7,972	0.8%
合計		956,195	100.0%

*小数点以下だ2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%にはならない。

(10) AV(視聴覚)資料利用状況

AV資料貸出数

	中央	立石	お花茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	奥戸	こすげ	新宿(新宿SC)	男女センター	合計
C D	60,529	24,081	10,162	10,598	11,111	7,904	13,330	2,834	2,623	4,855	3,933	8,239	2,305	250	162,754
カセット	126	30	43	267	280	692	51	43	9	7	29	13	1	1	1,592
ビデオ	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
D V D	20,857	1,391	463	441	554	292	730	102	266	219	166	301	136	52	25,970
その他	138	5	14	21	6	9	0	0	2	0	0	0	0	0	195
合計	81,654	25,508	10,682	11,327	11,951	8,897	14,111	2,979	2,900	5,081	4,128	8,553	2,442	303	190,516

*男女平等推進センターは連携施設。

*その他には、デジター図書、マルチメディアデジター図書を含む。

(11) 団体貸出の利用状況

	中央	立石	お花茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	奥戸	こすげ	新宿(新宿SC)	支援	合計
登録団体数	434	287	326	314	186	222	263	46	46	17	9	4	49	-	2,203
貸出冊数	6,065	5,389	4,203	4,592	5,040	6,899	4,679	4,010	637	1,446	2,781	1,621	639	2,601	50,602

*支援(学校図書館支援コーナー及び学校図書団体貸出エリア)の登録団体数は新宿に含める。

*新宿SCは、新宿図書サービスコーナーの略称。

*新宿図書センターは、平成29年10月1日より休館。

*新宿図書センターの休館に伴い、代替施設として新宿図書サービスコーナーを平成29年10月17日より設置。

*新宿図書センターの数値には、新宿図書サービスコーナー分を含む。

*支援(学校図書館支援コーナー及び学校図書団体貸出エリア)は、新宿図書センターの休館に伴い解体。

(12)外国語図書 館別言語別図書蔵書数

	中央	立石	お花茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	奥戸	こすげ	新宿	新宿SC	合計
中国語	616	22	156	227	214	206	126	1	1	0	0	0	0	0	1,569
アジア言語	76	5	7	11	13	5	8	0	0	0	0	0	0	0	125
ハングル語	643	30	80	176	218	125	128	1	0	0	0	0	0	0	1,401
英語	4,333	332	355	621	1,046	431	579	30	58	8	8	53	0	0	7,854
ドイツ語	116	4	16	8	25	5	12	0	0	0	0	0	0	0	186
フランス語	146	5	5	4	17	5	9	0	0	0	0	0	0	0	191
スペイン語	52	11	2	3	15	2	2	0	0	0	0	0	0	0	87
イタリア語	21	0	3	0	5	0	6	0	0	0	0	0	0	0	35
ロシア語	24	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	29
その他言語	111	17	12	19	18	11	13	0	1	0	0	0	0	0	202
合計	6,138	427	637	1,070	1,572	791	883	32	60	8	8	53	0	0	11,679

*支援(学校図書館支援コーナー及び学校図書団体貸出エリア)は、新宿図書センターの休館に伴い解体。

(13)レファレンス受付数

	中央	立石	お花茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	奥戸	こすげ	新宿 (新宿SC)	合計
一般	858	629	459	615	441	182	560	989	232	630	1,243	1,090	309	8,237
児童	865	492	289	857	494	160	251	1,135	213	348	455	482	38	6,079
合計	1,723	1,121	748	1,472	935	342	811	2,124	445	978	1,698	1,572	347	14,316

*新宿図書センターの数値には、新宿図書サービスコーナー分を含む。

(14)予約・リクエスト・相互貸借統計

	館名 内訳	中央	立石	お花茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	奥戸	こすげ	新宿 (新宿SC)	男女 センター	合計
		予約受付	232,313	112,688	56,422	57,814	58,242	38,098	65,892	13,408	10,655	36,677	16,342	28,208	17,383	3,317
一般図書 ・雑誌	内 数	提供不能	70	11	10	40	58	40	0	5	9	55	7	19	4	328
		選定落ち	0	5	1	0	7	0	0	0	0	0	0	1	2	
児童図書 ・雑誌	内 数	提供不能	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	916
		選定落ち	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
AV資料	内 数	提供不能	16	0	9	1	3	0	0	0	0	1	2	5	1	168
		選定落ち	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
相互貸借 件数	貸出	2,606	737	569	440	445	524	536	175	114	127	139	102	171	20	6,705
	借受	2,500	1,697	798	846	826	541	651	191	126	788	172	424	218	44	9,822
合計		276,203	135,389	68,505	72,013	72,805	49,690	84,589	16,961	13,769	45,653	21,679	35,777	22,862	4,465	920,360

*新宿図書センターの数値には、新宿図書サービスコーナー分を含む。

*男女平等推進センターは連携施設。

予約受付 →インターネット・館内端末からの利用者による予約を含む。なお、インターネット予約については受取館ごとに数値を集計した。

提供不能 →区内・区外ともに資料がなく、絶版等で購入もできなかったもの。

選定落ち →区内・区外ともに資料がなく購入選定を行ったが、区立図書館の蔵書として不相当と判断したもの。

予約方法別受付件数

予約方法	合計	割合
図書館カウンター	79,764	8.77%
インターネット	715,195	78.63%
館内端末	114,579	12.60%
合計	909,538	100%

*男女平等推進センター分を含む。また、団体及び協力を含む。

図書館カウンター →予約・リクエストカードを図書館カウンターに提出し、図書館職員が予約入力する。

インターネット →インターネットによる予約。(平成16年1月28日より受付開始。)

館内端末 →館内利用者端末から、利用者が直接予約入力。(平成16年1月17日より受付開始。)

*新宿SCは、新宿図書サービスコーナーの略称。

*新宿図書センターは、平成29年10月1日より休館。

*新宿図書センターの休館に伴い、代替施設として新宿図書サービスコーナーを平成29年10月17日より設置。

(15)蔵書点検

蔵書資料点検の実施時期及び3年にわたって不明だった資料数

館名	蔵書点検実施時期	一般書	児童書	雑誌	図書・雑誌の計	CD	カセット	ビデオ	DVD	合計
中央図書館	9月4日～9月7日	93	11	18	122	8	0	0	8	138
立石図書館	6月5日～6月8日	67	7	5	79	1	0	0	0	80
お花茶屋図書館	5月9日～5月12日	33	4	13	50	1	0	0	0	51
上小松図書館	12月5日～12月8日	12	5	0	17	4	0	0	0	21
亀有図書館	5月16日～5月19日	32	14	0	46	1	1	0	0	48
水元図書館	10月24日～10月26日	24	4	1	29	0	0	0	0	29
鎌倉図書館	11月14日～11月17日	30	5	2	37	1	1	0	0	39
四つ木地区図書館	6月13日～6月14日	8	1	1	10	0	0	0	0	10
西水元地区図書館	7月4日～7月5日	8	2	4	14	0	0	0	0	14
青戸地区図書館	10月3日～10月4日	4	2	0	6	0	0	0	0	6
奥戸地区図書館	12月12日～12月13日	5	6	5	16	0	0	0	0	16
こすげ地区図書館	11月28日～11月29日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新宿図書センター	6月7日～6月8日	55	22	3	80	0	0	0	0	80
合計		371	83	52	506	16	2	0	8	532

※平成29年度の保存庫の蔵書点検は実施していない。

図書資料の除籍冊数推移

(平成30年4月1日現在)

館名	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
中央図書館	2,335	3,115	5,824	23,120	11,602
立石図書館	1,818	1,278	1,606	2,237	3,785
お花茶屋図書館	7,024	4,917	4,406	5,270	5,721
上小松図書館	5,173	5,247	3,771	5,356	5,473
亀有図書館	5,500	4,567	4,527	4,425	6,325
水元図書館	5,064	5,130	4,287	9,842	9,462
鎌倉図書館	4,049	3,432	3,794	5,097	4,784
四つ木地区図書館	2,432	2,280	1,455	1,599	1,864
西水元地区図書館	2,478	1,981	1,638	1,678	2,947
青戸地区図書館	2,083	1,485	1,547	1,801	2,302
奥戸地区図書館	93	614	312	367	1,050
こすげ地区図書館			2	159	435
新宿図書センター (新宿SC)	2,583	1,490	1,211	2,911	27,555
学校図書館支援コーナー	1,792	270	309	12,042	26,975
合計	42,424	35,806	34,689	75,904	110,280

*新宿SCは、新宿図書サービスコーナーの略称。

*新宿図書センターは、平成29年10月1日から休館。

*新宿図書センターの休館に伴い、代替施設として新宿図書サービスコーナーを平成29年10月17日より設置。

*学校図書館支援コーナーは、新宿図書センターの休館に伴い解体。

*平成29年度の新宿図書センターの数値には、新宿図書サービスコーナー分を含む。

(16) 図書・雑誌・AV受入数・図書除籍数

			中央	立石	お花 茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	奥戸	こすげ	新宿 (新宿SC)	支援	合計
図書 受入数	一 般	購入	8,080	3,347	3,011	2,924	2,956	2,858	2,843	1,416	1,360	1,356	1,388	1,908	243	0	33,690
		寄贈	1,532	748	503	445	629	577	364	199	187	199	164	235	46	0	5,828
		合計	9,612	4,095	3,514	3,369	3,585	3,435	3,207	1,615	1,547	1,555	1,552	2,143	289	0	39,518
	児 童	購入	4,333	1,339	1,161	1,123	1,181	1,152	1,241	567	493	537	515	619	31	0	14,292
		寄贈	58	50	65	54	154	66	20	18	7	3	4	7	8	1	515
		合計	4,391	1,389	1,226	1,177	1,335	1,218	1,261	585	500	540	519	626	39	1	14,807
合 計	購入	12,413	4,686	4,172	4,047	4,137	4,010	4,084	1,983	1,853	1,893	1,903	2,527	274	0	47,982	
	寄贈	1,590	798	568	499	783	643	384	217	194	202	168	242	54	1	6,343	
合計		14,003	5,484	4,740	4,546	4,920	4,653	4,468	2,200	2,047	2,095	2,071	2,769	328	1	54,325	
雑誌 受入数	購入	4,132	2,269	2,292	2,042	2,090	2,113	2,080	913	1,023	949	1,048	961	432			22,344
	寄贈	691	134	118	63	119	104	27	5	0	0	0	0	0			1,261
	合計	4,823	2,403	2,410	2,105	2,209	2,217	2,107	918	1,023	949	1,048	961	432			23,605
AV 受入数	CD	231	122	113	105	113	103	100	61	70	45	48	75	2			1,188
	カセット	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			2
	ビデオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	DVD	223	32	9	9	15	8	6	1	1	1	1	1	0			307
	合計	456	154	122	114	128	111	106	62	71	46	49	76	2			1,497
合計		19,282	8,041	7,272	6,765	7,257	6,981	6,681	3,180	3,141	3,090	3,168	3,806	762	1		79,427

図書除籍数

		中央 (葛飾倉)	立石	お花 茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	奥戸	こすげ	新宿 (新宿SC)	支援	合計
一 般	廃棄	10,083	3,209	3,952	4,069	4,443	8,913	3,387	1,214	2,077	1,645	897	294	13,226	719	58,128
	亡失	181	97	50	19	41	34	55	18	9	11	11	5	2	0	533
	合計	10,264	3,306	4,002	4,088	4,484	8,947	3,442	1,232	2,086	1,656	908	299	13,228	719	58,661
児 童	廃棄	1,313	467	1,714	1,379	1,826	504	1,334	631	859	644	135	135	14,323	26,256	51,520
	亡失	25	12	5	6	15	11	8	1	2	2	7	1	4	0	99
	合計	1,338	479	1,719	1,385	1,841	515	1,342	632	861	646	142	136	14,327	26,256	51,619
合 計	廃棄	11,396	3,676	5,666	5,448	6,269	9,417	4,721	1,845	2,936	2,289	1,032	429	27,549	26,975	109,648
	亡失	206	109	55	25	56	45	63	19	11	13	18	6	6	0	632
	合計	11,602	3,785	5,721	5,473	6,325	9,462	4,784	1,864	2,947	2,302	1,050	435	27,555	26,975	110,280

*新宿SCは、新宿図書サービスコーナーの略称。

*新宿図書センターは、平成29年10月1日より休館。

*新宿図書センターの休館に伴い、代替施設として新宿図書サービスコーナーを平成29年10月17日より設置。

*新宿図書センターの数値には、新宿図書サービスコーナー分を含む。

*支援(学校図書館支援コーナー及び学校図書団体貸出エリア)は、新宿図書センターの休館に伴い解体。

(17) ハンディキャップサービスの利用状況

ハンディキャップサービス利用者数

登録者数 (人)	区 分			
	視覚 障害	肢体 不自由	その他 の障害	高齢者
970	100	242	344	284

郵送(第四種郵便物)利用者数及び冊数

郵送対象: 視覚障害者 100人 (延利用者数 610人)	種 別	冊数
	点字図書	70
	デジター図書(枚)	407
	マルチメディア デジター図書(枚)	0
	CD(枚)	126
カセット録音図書 (巻)	1	

他自治体資料貸出し状況

種 別	貸出	借受
点字図書(冊)	36	0
デジター図書(枚)	60	61

蔵書資料数

種 別	タイトル	蔵書数
点字図書(冊)	1,423	1,646
大活字本(冊)	4,369	8,713
文芸カセット(巻)	—	1,181
文芸CD(枚)	—	1,748
カセット録音図書(巻)	81	81
デジター図書(枚)	386	582
デジター図書再生機(台)	—	5
マルチメディアデジター図書(枚)	113	169
点字つき絵本(冊)	244	398
布絵本(冊)	80	175

宅配サービス利用者数及び冊数

宅配利用 登録者数 47人 (延利用者数 307人)	種 別	冊数
	墨字本	2,117
	CD(枚)	228
	DVD(枚)	1
	デジター図書(枚)	1
	カセット録音図書(巻)	0
布絵本	7	

対面朗読サービス利用者数

ボランティアによる対面朗読室等での朗読		
延利用者数 (人)	延時間 (H)	1回あたりの 平均時間(H)
166	361	2.2

(18) 中央図書館個人閲覧席・利用者用インターネット利用者数

(利用者数:人)

	個人 閲覧席 (42席)	ビジネスPC (9台)	児童PC (1台)	検索PC (4台)
4月	5,247	938	233	2,377
5月	5,943	1,037	142	2,573
6月	5,554	934	146	2,360
7月	5,966	992	283	2,539
8月	6,053	1,066	406	2,701
9月	4,643	801	138	2,112
10月	5,609	1,006	152	2,452
11月	5,471	993	146	2,248
12月	5,511	1,013	133	2,281
1月	5,698	1,036	130	2,407
2月	5,154	972	136	2,170
3月	4,840	891	141	2,087
合計	65,689	11,679	2,186	28,307

(19) メール通知サービス登録者数

(登録者数:人)

		29年度新規 登録者数	累計登録者数
メールマガジン 送付サービス	PC向け	5	2,768
	携帯向け	25	1,086
新着図書 お知らせサービス	検索条件指定 の件数	438	6,105
	ジャンル指定	119	3,342
貸出情報お知らせサービス		1,262	17,469
返却期限お知らせサービス		1,927	23,761
合計		3,776	54,531

(20) 利用カードパスワード登録者数

(登録者数:人)

	就学前	小学生	中学生	高校生	一般	高齢者	その他	団体	合計
新規登録者数	1,460	2,332	482	561	11,472	1,426	0	57	17,790
累計登録者数	4,323	15,248	9,407	10,083	131,629	22,205	46	1,114	194,055

(21) E-mailアドレス登録者数

(登録者数:人)

	就学前	小学生	中学生	高校生	一般	高齢者	その他	団体	合計
新規登録者数	149	277	99	123	3,192	177	0	3	4,020
累計登録者数	431	1,662	1,104	1,455	46,842	3,753	3	25	55,275

(22) 年末年始(12月31日～1月3日)開館実績

		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	合計
中央図書館	来館者数	8,994	9,251	8,864	8,843	8,150	44,102
	貸出数	4,933	5,446	6,014	5,898	5,826	28,117
立石図書館	来館者数	3,520	3,261	3,453	3,405	3,283	16,922
	貸出数	2,621	2,502	2,845	2,662	2,506	13,136

(来館者数:人)(貸出数:図書・雑誌・AV資料の計)

(23) 貸出ベスト 一般図書

対象期間 平成29年4月 ～ 平成30年3月

順位	タイトル	著者	出版社	貸出回数
1	火花	又吉直樹	文藝春秋	497
2	虚ろな十字架	東野圭吾	光文社	413
3	九十歳。何がめでたい	佐藤愛子	小学館	372
4	羊と鋼の森	宮下奈都	文藝春秋	367
5	コンビニ人間	村田沙耶香	文藝春秋	362
6	蜂蜜と遠雷	恩田陸	幻冬舎	355
7	サラバ！上	西加奈子	小学館	347
8	マスカレード・イブ (集英社文庫 ひ15-11)	東野圭吾	集英社	326
9	祈りの幕が下りる時(〔加賀恭一郎シリーズ〕)	東野圭吾	講談社	308
10	人魚の眠る家	東野圭吾	幻冬舎	307
11	豆の上で眠る	湊かなえ	新潮社	301
12	ラプラスの魔女	東野圭吾	KADOKAWA	296
13	天才	石原慎太郎	幻冬舎	290
13	フランス人は10着しか服を持たない〔1〕 パリで学んだ“暮らしの質”を高める秘訣	ジェニファー・L. スコット著 神崎 朗子 訳	大和書房	290
15	サラバ！下	西加奈子	小学館	284
16	危険なビーナス	東野圭吾	講談社	282
17	海に見える理髪店	荻原浩	集英社	274
18	にんきもののねがい(にんきものの本 2)	森絵都 文 武田美穂 絵	童心社	273
19	悲嘆の門 下	宮部みゆき	毎日新聞社	269
20	村上海賊の娘 上巻	和田竜	新潮社	259

(23) 貸出ベスト 児童図書

対象期間 平成29年4月 ~ 平成30年3月

順位	タイトル	著者	出版社	貸出回数
1	ぐりとぐら (ぐりとぐらの絵本)	中川季枝子 さく 大村百合子 え	福音館書店	819
2	からすのパンやさん (かこさとしのおはなしのほん 7)	加古里子 絵と文	偕成社	785
3	はらぺこあおむし 改訂版	エリック=カール さく もりひさし やく	偕成社	773
4	しろくまちゃんのほっとけーき (こぐまちゃんえほん 3)	わかやまけん え 森比左志 著 わだよしおみ 著	こぐま社	700
5	11ぴきのねこ	馬場のぼる 著	こぐま社	690
6	わすれものチャンピオン (とっておきのどうわ)	花田鳩子 作 羽尻利門 絵	PHP研究所	672
7	もこもこもこ (ぽっぽらイブライリ みるみる絵本)	谷川俊太郎 作 元永定正 絵	文研出版	668
8	おつきさまこんばんは (くつつあるけのほん 4)	林明子 さく	福音館書店	645
9	こんとあき (日本傑作絵本シリーズ)	林明子 さく	福音館書店	634
10	がたんごとんがたんごとん (福音館 あかちゃんの絵本)	安西水丸 さく	福音館書店	629
11	はじめてのおつかい (こどものとも絵本)	筒井頼子 さく 林明子 え	福音館書店	591
12	ともだちや (おれたち、ともだち! [1])	内田麟太郎 作 降矢なな 絵	偕成社	586
13	ぼくんちカレーライス	つちだのぶこ 作	佼成出版社	579
14	わたしのワンピース	にしまきかやこ え とぶん	こぐま社	575
14	三びきのやぎのがらがらどんーアス ビョルンセンとモーの北欧民話ー (世界傑作絵本シリーズ アメリカの絵 本)	マーシャ・ブラウン え せたていじ やく	福音館書店	575
16	めつきらもつきらどおんどん (こどものとも絵本)	長谷川摂子 作 ふりやなな 画	福音館書店	571
17	かいじゅうたちのいるところ	モーリス・センダック さく じんぐうてるお やく	富山房	561
18	ぞうくんのさんぽ (こどものとも絵本)	なかのひろたか さ く・え なかのまさた か レタリング	福音館書店	559
18	どろんこハリー (世界傑作絵本シリーズ アメリカの絵 本)	ジーン・ジオン ぶ ん マーガレット・ブ ロイ・グレーム え わたなべしげおやく	福音館書店	559
20	ねずみくんのチョコキ (ねずみくんの絵本 1)	なかえよしを 作 上野紀子 絵	ポプラ社	548

(23)貸出ベスト AV(CD)

対象期間 平成29年4月 ～ 平成30年3月

順位	タイトル	アーティスト名	出版社	貸出回数
1	ARASHI 5×10 All the BEST! 1999-2009	嵐	ジェイ・ストーム	115
2	あの日 あの時	小田和正	ソニー・ミュージック レーベルズ アリオ	112
3	DREAMS COME TRUE THE BEST! 私のドリカム	ドリームズ・カム・ トゥルー	ユニバーサル ミュージック	108
4	「アナと雪の女王」オリジナル・サウンドトラック		エイベックス・ミュージック・クリエイティ	106
5	大銀幕:ベストアルバム／中島みゆき	中島みゆき	ポニー・キャニオン	95
6	Just LOVE	西野カナ	ソニー・ミュージック マーケティング	89
7	ZARD Forever Best～25th Anniversary～	ZARD	Being Group	88
8	君の名は。	RADWIMPS	ユニバーサル ミュージック	85
9	Fantome	宇多田ヒカル	ユニバーサル ミュージック	84
9	Superfly BEST	Superfly	ワーナーミュージック・ジャパン	84
9	THE STILL LIFE	平井堅	ソニー・ミュージック マーケティング	84
12	オールスター・ベスト～男性ヴォーカル～		ソニー・ミュージック マーケティング	83
12	葡萄	サザンオールスターズ	JVCケンウッド・ビクターエンタテイン	83
14	YELLOW DANCER	星野源	JVCケンウッド・ビクターエンタテイン	82
15	DREAMS COME TRUE THE BEST! 私だけのドリカム	ドリームズ・カム・ トゥルー	ユニバーサル ミュージック	81
15	REFLECTION“Drip”	Mr. Children	トイズファクトリー	81
17	Snack JuJu～夜のRequest～	JUJU	ソニー・ミュージック マーケティング	80
17	醒めない	スピッツ	ユニバーサル ミュージック	80
17	COSMIC EXPLORER	Perfume	ユニバーサル ミュージック	80
20	CYCLE HITースピッツ・コンプリート・シングル・コレクションー1991-1997	スピッツ	ユニバーサル・ ミュージック	79

(23) 貸出ベスト AV(DVD)

対象期間 平成29年4月 ～ 平成30年3月

順位	タイトル	監督	出版社	貸出回数
1	男はつらいよー寅次郎夢枕ー (シリーズ第10作)	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	61
2	男はつらいよー私の寅さんー (シリーズ第12作)	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	59
3	男はつらいよー葛飾立志篇ー (シリーズ第16作)	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	56
3	男はつらいよーフーテンの寅ー (シリーズ第3作)	森崎東	松竹株式会社ビデオ事業室	56
5	男はつらいよー寅次郎恋やつれー (シリーズ第13作)	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	54
5	男はつらいよー望郷篇ー (シリーズ第5作)	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	54
7	男はつらいよー寅次郎相合い傘ー (シリーズ第15作)	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	52
8	英国王のスピーチ	トム・フーパー	ギャガGAGA	50
8	男はつらいよー寅次郎かもめ歌ー (シリーズ第26作)	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	50
8	男はつらいよー寅次郎忘れな草ー (シリーズ第11作)	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	50
11	男はつらいよー寅次郎恋愛塾ー (シリーズ第35作)	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	49
11	男はつらいよー新・男はつらいよー (シリーズ第4作)	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	49
11	男はつらいよー寅次郎子守唄ー (シリーズ第14作)	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	49
11	用心棒	黒澤明	東宝	49
15	崖の上のポニョ(ジブリがっぴいCOLLECTION)	宮崎駿	ウォルト ディズニー スタジオ ホーム エンターテイメント	48
15	ダ・ヴィンチ コード	ロン・ハワード	ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント	48
17	男はつらいよー拝啓 車 寅次郎様ー (シリーズ第47作)	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	47
18	男はつらいよー知床慕情ー (シリーズ第38作)	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	45
18	終の信託	周防正行	フジテレビジョン	45
20	男はつらいよー寅次郎夕焼け小焼けー (シリーズ第17作)	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	44
20	男はつらいよー寅次郎頑張れ！ー (シリーズ第20作)	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	44

10 葛飾区立図書館関係例規集

○葛飾区立図書館設置条例

昭和42年3月20日
条例第10号

(設置)

第1条 葛飾区に図書館法(昭和25年法律第118号)第10条の規定に基づき、葛飾区立図書館(以下「館」という。)を設置する。

(名称及び位置)

第2条 館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
葛飾区立中央図書館	東京都葛飾区金町六丁目2番1号
葛飾区立立石図書館	東京都葛飾区立石一丁目9番1号
葛飾区立お花茶屋図書館	東京都葛飾区お花茶屋二丁目1番15号
葛飾区立上小松図書館	東京都葛飾区東新小岩三丁目12番1号
葛飾区立亀有図書館	東京都葛飾区亀有一丁目17番5号
葛飾区立水元図書館	東京都葛飾区東水元一丁目7番3号
葛飾区立鎌倉図書館	東京都葛飾区鎌倉二丁目4番5号

2 前項の館に次のとおり分館を置く。

名称等	位置
葛飾区立中央図書館分館 葛飾区立四つ木地区図書館	東京都葛飾区四つ木四丁目8番1号
葛飾区立中央図書館分館 葛飾区立西水元地区図書館	東京都葛飾区西水元二丁目2番8号
葛飾区立中央図書館分館 葛飾区立青戸地区図書館	東京都葛飾区青戸五丁目20番6号
葛飾区立中央図書館分館 葛飾区立奥戸地区図書館	東京都葛飾区奥戸三丁目5番1号
葛飾区立中央図書館分館 葛飾区立こすげ地区図書館	東京都葛飾区小菅三丁目8番22号
葛飾区立中央図書館分館 葛飾区立新宿図書センター	東京都葛飾区新宿三丁目7番1号

(昭42条例39・昭48条例9・昭52条例2・昭52条例27・昭56条例52・昭57条例18・昭62条例15・平8条例45・平10条例67・平15条例70・平21条例1・平22条例47・平27条例65・一部改正)

(委任)

第3条 この条例の施行について必要な事項は、葛飾区教育委員会が定める。

付 則

- この条例は、昭和42年4月1日から施行する。
- 東京都葛飾区立図書館設置及び管理条例(昭和23年12月葛飾区条例第13号)は、廃止する。
- 葛飾区立中央図書館分館葛飾区立新宿図書センターは、平成29年10月1日から葛飾区教育委員会規則で定める日までの間、休館とする。(平29条例15・追加)

付 則(中間省略)

付 則(平成10年12月14日条例第67号)

この条例は、葛飾区教育委員会規則で定める日から施行する。

(平成11年教委規則第8号で平成11年6月1日から施行)

付 則(平成15年12月12日条例第70号)

この条例は、葛飾区教育委員会規則で定める日から施行する。

(平成16年教委規則第6号で平成16年5月12日から施行)

付 則(平成21年2月27日条例第1号)

この条例は、平成21年10月17日から施行する。ただし、付則に1項を加える改正規定は、公布の日から施行する。

付 則(平成22年12月15日条例第47号)

この条例は、平成23年4月2日から施行する。

付 則(平成27年12月14日条例第65号)

この条例は、平成28年3月26日から施行する。

付 則(平成29年3月27日条例第15号)

この条例は、公布の日から施行する。

○葛飾区立図書館館則

昭和 52 年 4 月 30 日
教委規則第 6 号

東京都葛飾区立図書館館則(昭和 42 年 4 月東京都葛飾区教育委員会規則第 4 号)の全部を改正する。

(目的)

第 1 条 この規則は、葛飾区立図書館設置条例(昭和 42 年葛飾区条例第 10 号。以下「条例」という。)に規定する図書館(以下「館」という。)の運営等に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(平 3 教委規則 6・平 8 教委規則 22・一部改正)

(館の区分)

第 2 条 葛飾区教育委員会(以下「委員会」という。)は、館を次のとおり区分する。

区分	図書館名
中央館	葛飾区立中央図書館
地域館	葛飾区立立石図書館
地域館	葛飾区立お花茶屋図書館
地域館	葛飾区立上小松図書館
地域館	葛飾区立亀有図書館
地域館	葛飾区立水元図書館
地域館	葛飾区立鎌倉図書館

2 条例第 2 条第 2 項に規定する分館は、地区館及び図書センターとし、次に掲げるとおりとする。

区分	図書館名
地区館	葛飾区立四つ木地区図書館 (葛飾区立中央図書館分館)
地区館	葛飾区立西水元地区図書館 (葛飾区立中央図書館分館)
地区館	葛飾区立青戸地区図書館 (葛飾区立中央図書館分館)
地区館	葛飾区立奥戸地区図書館 (葛飾区立中央図書館分館)
地区館	葛飾区立こすげ地区図書館 (葛飾区立中央図書館分館)
図書センター	葛飾区立新宿図書センター (葛飾区立中央図書館分館)

(昭 52 教委規則 9・昭 56 教委規則 11・昭 57 教委規則 11・昭 62 教委規則 7・平 8 教委規則 22・平 11 教委規則 9・平 16 教委規則 7・平 21 教委規則 17・平 23 教委規則 2・平成 28 教委規則 2・一部改正)
(事業)

第 3 条 館は、図書館法(昭和 25 年法律第 118 号)第 3 条の規定に基づき、次の事業を行う。

- (1) 図書資料(図書、記録、官報、公報、地図、絵画、写真集、新聞、雑誌、パンフレット等をいう。以下同じ。)の館内利用、館外貸出し及び団体貸出し
- (2) 読書案内及び読書相談
- (3) 読書会、研究会、講演会、講習会、映写会、鑑賞会等の主催及びこれらの開催の奨励
- (4) 視聴覚資料(CD、DVD、録音テープ、紙芝居等をいう。以下同じ。)の館内利用及び館外貸出し
- (5) 視覚障害者に対する資料の朗読及び資料の録音
- (6) 郷土資料(郷土に関する文献等をいう。以下同じ。)及び行政資料の館内利用及び館外貸出し
- (7) 他の図書館、学校その他の教育機関との連絡
- (8) その他館の目的達成のため必要な事業

2 前項の規定にかかわらず、地区館及び図書センターは次の事業を行う。

- (1) 図書資料、視聴覚資料の館内利用及び館外貸出し
- (2) その他館の目的達成のため必要な事業
(昭 61 教委規則 2・昭 63 教委規則 3・平元教委規則 9・平 2 教委規則 3・平 3 教委規則 6・平 8 教委規則 22・平 21 教委規則 17・一部改正)
(開館時間)
- 第 4 条 開館時間は別表第 1 のとおりとする。ただし、中央館の館長(以下「中央館長」という。)は、事情によりこれを変更することができる。
(平 18 教委規則 5・全改)
(休館日)
- 第 5 条 館の休館日は、別表第 2 のとおりとする。ただし、中央館長が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を定めることができる。
(平 18 教委規則 5・全改)
(読書室等の利用)
- 第 6 条 館の読書室等の種別及びその利用区分は、次のとおりとする。ただし、中央館長及び地域館の館長(以下「館長」という。)は、事情によりこれを変更し又は制限することができる。
- (1) 一般室 主として社会人、学生及び生徒
- (2) 児童室 概ね 12 才未満の者及びその付添人
- (3) 対面朗読室 対面朗読で利用する者
- (4) 録音室 録音を行う者
(昭 61 教委規則 2・平 23 教委規則 2・一部改正)
(館内秩序)
- 第 7 条 館長は、館内の秩序を乱し、又は他の利用者の迷惑になる行為をする者に対し、館の利用を制限し、又は退館させることができる。
(平 6 教委規則 7・全改)
(個人貸出し)
- 第 8 条 資料(図書資料、視聴覚資料、郷土資料及び行政資料をいう。以下同じ。)の個人貸出しを受けようとする者は、個人利用カードによらなければならない。
- 2 前項の個人利用カードは、葛飾区に居住し、勤務し、又は通学する者で、その事実を証明する証書類を提出した者、その他館長が特に必要があると認める者に交付する。
- 3 個人利用カードの有効期間は、3 年とする。
- 4 貸与され、若しくは譲渡され、又は紛失届の出された個人利用カードは、無効とする。
- 5 個人貸出しのできる資料の数は、中央館長が別に定める。
- 6 資料の個人貸出期間は、14 日以内とする。ただし、館長は、利用者から申出があった場合は、7 日以内の延長を認めることができる。
- 7 前項の規定にかかわらず、中央館長が特に必要があると認める場合は、別に個人貸出期間を定めることができる。
(昭 61 教委規則 2・昭 63 教委規則 3・一部改正、平 2 教委規則 3・第 9 条繰上・一部改正、平 6 教委規則 7・平 12 教委規則 4・平 17 教委規則 5・平 28 教委規則 2・一部改正)
(団体貸出し)
- 第 9 条 図書資料の団体貸出しを受けようとする者は、団体登録証によらなければならない。
- 2 前項の団体登録証は、葛飾区に在住する読書サークル、文庫、事務所その他団体(以下「団体等」という。)の代表者に交付する。
- 3 団体登録証の有効期間は、3 年とする。
- 4 館長は、図書資料の団体貸出しを受けた団体等の代表者に対し、その利用状況について報告を求めることができる。
- 5 団体貸出しは、1 口 10 冊とし 5 口以内とする。ただし、館長が特に必要があると認める場合は、この限りでない。
- 6 図書資料の団体貸出期間は、1 箇月とする。ただし、館長は、あらかじめ申出があった場合は、更に 1 箇月間の延長を認めることができる。
- 7 前項の規定にかかわらず、館長が特に必要があると認める場合は、別に団体貸出期間を定めることができる。

(昭 63 教委規則 3・平元教委規則 9・一部改正、平 2 教委規則 3・旧第 10 条繰上・一部改正、平 23 教委規則 2・平 28 教委規則 2・一部改正)

(館外貸出し等を禁ずる資料)

第 10 条 館長が指定した資料は、館外貸出しを禁ずる。ただし、館長が適当と認めた場合は、10 日以内に限り貸出すことができる。

2 館長は、写真等による複写を許さない資料を指定することができる。

(平 2 教委規則 3・旧第 11 条繰上・一部改正)

(利用中の資料の返却)

第 11 条 館長は、必要と認めた場合は利用者に対し、利用中の資料を返却させることができる。

(平 2 教委規則 3・旧第 14 条繰上・一部改正、平 3 教委規則 6・旧第 12 条繰上、平 12 教委規則 4・一部改正)

(未返却者に対する処置)

第 12 条 館長は、利用者が資料の返却を怠り、督促しても返却しない場合には、以後その者に対し資料の利用を禁ずることができる。

(平 2 教委規則 3・旧第 15 条繰上、平 3 教委規則 6・旧第 13 条繰上、平 12 教委規則 4・平 28 教委規則 2・一部改正)

(損害の賠償)

第 13 条 館長は、利用者が資料を亡失し、又は著しく汚損し、若しくは棄損した場合には、現品又は金額をもって賠償させることができる。

(平 2 教委規則 3・旧第 16 条繰上、平 3 教委規則 6・旧第 14 条繰上)

(委任)

第 14 条 この規則の施行について必要な事項は、中央館長が定める。

(平 2 教委規則 3・旧第 17 条繰上、平 3 教委規則 6・旧第 15 条繰上)

付 則

この規則は、昭和 52 年 6 月 1 日から施行する。

付 則(中間省略)

付 則(平成 12 年 1 月 26 日教委規則第 4 号)

この規則は、平成 12 年 4 月 1 日から施行する。

付 則(平成 15 年 2 月 21 日教委規則第 2 号)

この規則は、平成 15 年 4 月 1 日から施行する。

付 則(平成 16 年 2 月 20 日教委規則第 7 号)

この規則は、平成 16 年 5 月 12 日から施行する。

付 則(平成 17 年 3 月 31 日教委規則第 5 号)

この規則は、平成 17 年 4 月 1 日から施行する。

付 則(平成 18 年 2 月 22 日教委規則第 5 号)

この規則は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

付 則(平成 21 年 9 月 25 日教委規則第 17 号)

この規則は、平成 21 年 10 月 17 日から施行する。

付 則(平成 23 年 3 月 10 日教委規則第 2 号)

この規則は、平成 23 年 4 月 1 日から施行する。ただし、第 2 条第 2 項の改正規定は平成 23 年 4 月 2 日から、別表第 1 及び別表第 2 の改正規定は同年 6 月 30 日から施行する。

付 則(平成 27 年 12 月 25 日教委規則第 26 号)

この規則は、公布の日から施行する。

付 則(平成 28 年 1 月 18 日教委規則第 2 号)

(施行期日)

1 この規則は、平成 28 年 3 月 26 日から施行する。ただし、第 12 条の改正規定は公布の日から、第 8 条第 3 項及び第 9 条第 3 項の改正規定(次項において「改正規定」という。)は平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

(有効期間に関する経過措置)

2 改正規定の施行日前に交付された個人利用カード及び団体登録証の有効期間については、なお従前の例による。

別表第 1(第 4 条関係)

(平 18 教委規則 5・追加、平 21 教委規則 17・平 23 教委規則 2・平成 27 教委規則 26・平 28 教委規則 2・一部改正)

図書館名	曜日等	開館時間
中央図書館 立石図書館	月曜日から土曜日まで（国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号。以下「祝日法」という。）に定める休日（以下「休日」という。）を除く。）	午前 9 時から午後 10 時まで
	日曜日及び休日	午前 9 時から午後 8 時まで
	(1) 1 月 1 日から同月 3 日まで及び 12 月 31 日 (2) 12 月 29 日及び同月 30 日	(1) 午前 9 時から午後 5 時まで (2) 午前 9 時から午後 8 時まで
お花茶屋図書館 上小松図書館 亀有図書館 水元図書館 鎌倉図書館	火曜日から土曜日まで（休日を除く。）	午前 9 時から午後 8 時まで
	日曜日及び休日	午前 9 時から午後 5 時まで
四つ木地区図書館 西水元地区図書館 青戸地区図書館 奥戸地区図書館 こすげ地区図書館 新宿図書センター	日曜日、火曜日から木曜日まで及び土曜日	午前 10 時から午後 5 時まで
	金曜日	午前 10 時から午後 8 時まで

備考 中央図書館及び立石図書館の 1 月 1 日から同月 3 日まで及び 12 月 29 日から同月 31 日までの期間の開館時間は、曜日及び休日にかかわらず、当該期間に定める開館時間とする。

別表第 2(第 5 条関係)

(平 18 教委規則 5・追加、平 21 教委規則 17・平 23 教委規則 2・平成 27 教委規則 26・平 28 教委規則 2・一部改正)

図書館名	休館日
中央図書館 立石図書館	(1) 館内整理日（毎月第 4 木曜日。ただし、その日が休日に当たるときは、その翌日とする。） (2) 特別整理期間 1 年のうち 7 日以内
お花茶屋図書館 上小松図書館 亀有図書館 水元図書館 鎌倉図書館	(1) 月曜日。ただし、その日が休日（1 月 1 日を除く。）に当たるときは、その直後の休日でない日とする。 (2) 館内整理日（毎月第 4 木曜日。ただし、その日が休日に当たるときは、その翌日とする。） (3) 1 月 1 日から同月 3 日まで (4) 12 月 29 日から同月 31 日まで (5) 特別整理期間 1 年のうち 7 日以内
四つ木地区図書館 西水元地区図書館 青戸地区図書館 奥戸地区図書館 こすげ地区図書館 新宿図書センター	(1) 月曜日 (2) 休日（1 月 1 日を除く。）。ただし、その日が月曜日に当たるときは、その直後の休日でない日を休館日とし、休日のうち祝日法第 3 条第 2 項で規定する休日が月曜日に当たるときは、その前日を開館日、その直後の休日でない日を休館日とする。 (3) 館内整理日（毎月第 4 木曜日。ただし、その日が休日に当たるときは、その翌日とする。） (4) 1 月 1 日から同月 3 日まで (5) 12 月 29 日から同月 31 日まで (6) 特別整理期間 1 年のうち 7 日以内

○葛飾区立図書館処務規程

昭和 52 年 6 月 1 日
教委訓令甲第 5 号
事務局一般
各図書館

東京都葛飾区立図書館処務規程(昭和 42 年 3 月葛飾区教育委員会訓令甲第 2 号)の全部を次のように改正する。

(目的)

第 1 条 この規程は、葛飾区立図書館(葛飾区立図書館館則(昭和 52 年葛飾区教育委員会規則第 6 号)第 2 条の規定に基づく中央館及び地域館並びに地区館及び図書センターをいう。以下「館」という。)の組織等に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(平 8 教委訓令 4・平 21 教委訓令 3・一部改正)

(係の設置)

第 2 条 中央館に次の係を置く。

管理係

事業推進係

(平元教委訓令 2・全改、平 11 教委訓令 4・平 12 教委訓令 1・平 16 教委訓令 10・平 18 教委訓令 6・平 23 教委訓令 1・一部改正)

(分掌事務)

第 3 条 中央館の各係の分掌事務は、次のとおりとする。

管理係

- (1) 公印に関する事。
- (2) 職員の給与及び服務に関する事。
- (3) 文書の受発、編集及び保存に関する事。
- (4) 予算及び会計事務に関する事。
- (5) 中央館の施設の維持管理に関する事。
- (6) 地域館、地区館及び図書センターに関する事。
- (7) 区立図書館基本計画に関する事。
- (8) 図書館施設整備計画調査に関する事。
- (9) 区立図書館の改修及び開設に関する事。
- (10) 館内庶務その他他の係に属しない事。

事業推進係

- (1) 情報システムによる図書館資料の管理及び利用に関する事。

- (2) 図書資料及び視聴覚資料の選定、発注、装備及び受入れに関する事。
- (3) 区立図書館事業に係る計画及び調整に関する事。
- (4) 統計に関する事。
- (5) 広報に関する事。
- (6) 研修に関する事。
- (7) 資料の調査相談に関する事。
- (8) 図書資料の収集、整理及び保存に関する事。
- (9) 図書資料の館内利用、館外貸出し及び団体貸出しに関する事。
- (10) 図書資料の相互貸借に関する事。
- (11) 視聴覚資料の収集、整理、保存及び利用に関する事。
- (12) 読書室等の利用に関する事。
- (13) 読書案内及び読書相談に関する事。
- (14) 郷土資料及び行政資料の収集、整理、保存及び利用に関する事。
- (15) 読書会、研究会、映写会等の開催及び奨励に関する事。
- (16) 対面朗読室及び録音室の利用に関する事。
- (17) 地区館及び図書センターの図書資料の貸出し及び運営に関する事。
- (18) 葛飾区男女平等推進センター(以下「男女平等推進センター」という。)の図書資料、視聴覚資料及び行政資料等の貸出しに関する事。

2 地域館の分掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 公印に関する事。
- (2) 職員の服務に関する事。
- (3) 文書の受発、編集及び保存に関する事。
- (4) 図書資料の収集、整理及び保存に関する事。
- (5) 図書資料の館内利用及び館外貸出しに関する事。
- (6) 図書資料の相互貸借に関する事。
- (7) 視聴覚資料の収集、整理、保存及び利用に関する事。
- (8) 読書室等の利用に関する事。
- (9) 読書案内及び読書相談に関する事。
- (10) 読書会、研究会、映写会等の開催及び奨励に関する事。
- (11) 施設の維持管理に関する事。
- (12) 男女平等推進センターの図書資料、視聴覚資料及び行政資料等の貸出しに関する事。

(平元教委訓令 2・全改、平 3 教委訓令 2・平 4 教委訓令 10・平 5 教委訓令 1・平 8 教委訓令 4・平 11 教委訓令 4・平 12 教委訓令 1・平 13 教委

訓令 7・平 16 教委訓令 10・平 18 教委訓令 6・平 21 教委訓令 3・平 23 教委訓令 1・平 24 教委訓令 2・一部改正)

(職員)

第 4 条 中央館に次の職員を置く。

- (1) 館長
- (2) 係長
- (3) 館員

2 地域館に次の職員を置く。

- (1) 館長
- (2) 館員

3 係に主査を置くことができる。

4 地域館に主査を置くことができる。

5 前 4 項に掲げる職員は、葛飾区教育委員会が命ずる。

(昭 56 教委訓令 甲 3・昭 61 教委訓令 2・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 12 教委訓令 1・一部改正)

第 4 条の 2 地区館及び図書センターに館員を置く。

2 前項に定める館員は、前条の職員のうちから中央館の館長(以下「中央館長」という。)が配属する。

(平 8 教委訓令 4・追加、平 21 教委訓令 3・一部改正)

(職責)

第 5 条 中央館長は、課長相当職とし、教育次長の命を受け、館務を掌理し、館の職員を指揮監督する。

2 係長は、上司の命を受け、係の事務を処理する。

3 地域館の館長(以下「地域館長」という。)は、係長相当職とし、上司の命を受け、館務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

4 主査は、上司の命を受け、係の事務又は地域館の事務のうち、特定の事務を処理する。

5 前 4 項以外の職員は、上司の命をうけ、館務に従事する。

(昭 56 教委訓令 甲 3・昭 57 教委訓令 甲 6・平 4 教委訓令 9・平 8 教委訓令 4・平 11 教委訓令 4・平 12 教委訓令 1・平 16 教委訓令 10・一部改正)

(館長の専決事項)

第 6 条 中央館長は、別に定めるものを除くほか、次の事項を専決することができる。

- (1) 館務に関し、職名をもって文書を発送すること。

- (2) 中央館の所属職員及び地域館長の旅行、事故欠勤(任命権者が職員の給与の減額を免除することができる場合の基準(昭和 53 年特別区人事委員会規則第 15 号)別表第 1 第 1 号から第 3 号までに規定する原因による欠勤をいう。以下同じ。)、休日、休暇、勤務時間等に関すること(欠勤(事故欠勤を除く。))、病気休暇、介護休暇及び人材育成課が実施する研修に係る旅行を除く。)
- (3) 職員の事務分掌に関すること。
- (4) その他定例の事務に関すること。

2 地域館長は、別に定めるものを除くほか、次の事項を専決することができる。

- (1) 館務に関し、職名をもって文書を発送すること。
- (2) 所属職員の旅行、事故欠勤、休日、休暇、勤務時間等に関すること(欠勤(事故欠勤を除く。))、病気休暇、介護休暇及び人材育成課が実施する研修に係る旅行を除く。)
- (3) 所属職員の事務分掌に関すること。
- (4) その他定例軽易な事務に関すること。

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(事案の代決)

第 7 条 中央館長及び地域館長(以下「館長」という。)が出張又は休暇その他の事故により不在のときは、館長があらかじめ指定する職員がその事案を代決する。

(事務報告)

第 8 条 中央館長は、毎月 5 日までに次の事項を教育次長に報告しなければならない。

- (1) 前月分の職員の勤務状況
- (2) 前月分の事務の処理状況

2 前項に掲げるもののほか特に必要と認める事項は、随時報告しなければならない。

3 地域館長は、毎月 3 日までに前 2 項に規定する事項を中央館長に報告しなければならない。

(昭 57 教委訓令 甲 6・平 4 教委訓令 9・平 16 教委訓令 10・一部改正)

(準用)

第 9 条 この規程に定めるもののほか、館の処務、文書の取扱い、職員の服務その

他必要な事項については、葛飾区教育委員会事務局処務規程(昭和40年葛飾区教育委員会訓令甲第1号)を準用する。

付 則(中間省略)

付 則(平成12年2月15日教委訓令第1号)

この訓令は、平成12年4月1日から施行する。

付 則(平成13年3月30日教委訓令第7号)

この訓令は、平成13年4月1日から施行する。

付 則(平成16年3月9日教委訓令第10号)

この訓令は、平成16年4月1日から施行する。

付 則(平成18年3月10日教委訓令第6号)

この訓令は、平成18年4月1日から施行する。

付 則(平成19年5月31日教委訓令第7号)

この訓令は、平成19年6月1日から施行する。

付 則(平成20年7月10日教委訓令第10号)

改正後の第6条の規定は、平成20年7月1日から適用する。

付 則(平成21年9月25日教委訓令第3号)

この訓令は、平成21年10月17日から施行する。

付 則(平成23年3月10日教委訓令第1号)

この訓令は、平成23年4月1日から施行する。

付 則(平成24年3月9日教委訓令第2号)

この訓令は、平成24年4月1日から施行する。

付 則(平成26年8月8日教委訓令第8号)

この訓令は、平成26年8月8日から施行する。

付 則(平成29年3月31日教委訓令第4号)

この訓令は、平成29年4月1日から施行する。

葛 飾 の 図 書 館

平成 29 年度 事業年報

平成 30 年 10 月発行

編集発行 葛飾区立中央図書館

〒125-0042 葛飾区金町 6-2-1

ヴィナシス金町プライトコート3階

電 話 03-3607-9201